

平成 28年 4月 26日

三重県議会
議長 中村 進一様

氏名

館直人 

平成27年度政務活動費に係る収支報告について

三重県政務活動費の交付に関する条例第11条第1項
（第3項）の規定により、別紙のとおり、平成27年度
（5月～3月分）政務活動費収支報告書を提出します。

平成27年度 政務活動費収支報告書

氏 名 館 直 人

1 区 分 議員分
 2 報告対象期間 平成27年5月1日 ~ 平成28年3月31日
 3 収 入 政務活動費 1,980,000円
 4 支 出

経 費	支 出 額	内 訳		備 考
		支出科目	支 出 額	
調査研究費	301,220円	旅費	301,220円	
		需用費	0円	
		委託料	0円	
		負担金	0円	
		その他	0円	
研修費	26,740円	旅費	26,740円	
		報償費	0円	
		需用費	0円	
		使用料	0円	
		負担金	0円	
広聴広報費	929,902円	旅費	0円	
		需用費	714,420円	
		通信運搬費	215,482円	
		その他	0円	
要請陳情等活動費	0円	旅費	0円	
		需用費	0円	
		その他	0円	
会議費	68,230円	旅費	68,230円	
		需用費	0円	
		使用料	0円	
		負担金	0円	
		その他	0円	
資料作成費	0円	需用費	0円	
		手数料	0円	
		その他	0円	
資料購入費	101,376円	図書購入費	0円	
		その他資料購入費	101,376円	
事務所費	0円	賃借料	0円	
		管理運営費	0円	
		その他	0円	
事務費	0円	需用費	0円	
		通信運搬費	0円	
		その他	0円	
人件費	0円	人件費	0円	
合 計	1,427,468円			

5 残 余 552,532円

20700002

平成 27 年度 政務活動の実施概要報告書

会派（議員）名 舘 直 人

政 務 活 動 の 主 な 内 容 、 成 果 等

4 期目を迎え、改めて、自身の諸活動の原点は“地域に密着した活動！”、“暮らしに「安全」「安心」が実感できる県政！”、“対話・信頼・協働による、心豊かな活力ある地域づくり！”を基軸とし、“地域のことは、地域が決める！”という、この当たり前の住民自治の原点に今一度立ち返り、地域主権社会の実現を目指し、“これまでも！これからも！”をモットーに諸活動に取り組まなければならないと再認識したところであります。

また、“これまでの自身の諸活動を真摯に反省と検証、見直しを行い、次へと繋がる活動を！”との覚悟を持って、県民・地域みなさんに寄り添い、伺い感ずる想いや夢、声を自身の活動の原動力として、「民信無くば立たず」との初心を忘れることなく、生活者・消費者・納税者・働く者の目線と立場に立った県政を推進するとともに、安全・安心で心豊かに、生き甲斐を持って暮し、働くことのできる元気な地域、誇れるふるさととして、更なる発展と躍進を遂げるよう、最善の努力を傾注しなければならないとの決意の下政務活動に取り組みました。

① 地域経済の活性化により元気な地域づくり！

このことは、私のライフワークの一つである。地域の総合経済団体である“商工団体”の事業活動の支援や地域商工業の発展、経営基盤の確保・確立等による地域経済の活性化を図るとともに、我々会派の活動や提言に基づき制定できた「三重県中小企業・小規模企業振興条例」の一層の普及と更なるグレードアップ、そして、県民が活用しやすい仕組みづくりへの制度の改善等に取り組んだ。

・ 中小企業・小規模事業金融対策事業の拡充 ・ 地域資源等を活用した農商工連携の推進 ・ 産学官連携による新産業の創出や自立的産業の集積を目指した取り組み ・ 観光地の魅力づくりと利便性等の向上のための取り組み ・ 障がい者の雇用支援や非正規雇用処遇改善、若年者の就労支援 ・ 産業基盤を支える道路ネットワークの構築への取り組み

② 安全・安心が体感できる社会づくり！

日常生活において安全と安心の向上を図るとともに体感できるよう、正に県民・生活者の目線で重要かつ緊急的課題との認識の下、早期の実現を目指し取り組んだ。

・防災対策や減災対策の積極的な取り組み ・自助、共助など自主防災と自主防犯意識の活動支援 ・海岸河川堤防の脆弱箇所の補強改修と河川内の樹木や堆積土砂撤去の一層の推進

③ 心豊かな教育の推進と次代を担う人づくり！

多様な主体が連携し、健やかな心を育む教育の推進、生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指したスポーツの振興等に取り組んだ。

・学校施設等の学習環境の整備充実 ・生徒児童の体力向上施策等の充実 ・トップアスリートの育成支援と指導者の確保養成 ・競技力の向上とスポーツ施設の整備 ・全国中学校体育大会や全国高等学校総合体育大会、国民体育大会・全国障害者スポーツ大会、2020 東京オリンピック・パラリンピック等の大規模大会開催に向けての取り組み

④ 思いやりのある福祉社会づくり！

子育てや高齢者、障がい者施策等について、家庭や家族の絆とともに、地域との連携も大切に、地域社会として助けあい、支えあい、思いやりのある福祉社会の構築を目指し取り組んだ。

・児童虐待防止対策の推進と虐待の撲滅の取り組み ・子どもの貧困の連鎖防止の取り組み ・子ども・一人親家庭等医療費補助金制度に現物支給・窓口無料化の導入への取り組み ・介護基盤の整備促進や質の向上への取り組み ・障がい者保健福祉制度・基盤の整備促進

⑤ 三重県型農政の推進による元気な農村地域づくり！

安全で安心できる農産物の供給と三重県農業の持続的発展、地域社会との連携による自然環境や農村地域の保全とともに、地域農業の次世代への継承活動など等、元気で求められる農村地域づくりに取り組んだ。

・農業経営体による農用地利用集積や農業生産基盤の整備 ・新規就業者や経営規模拡大に向けた支援 ・優良農地の確保と農業用水等の地域資源の有効活用の支援 ・野生鳥獣害による獣害防止対策の促進と獣害駆除施策の推進 ・耕作放棄地対策と再生に向けた取り組み

⑥ 地域の特性等を活かした快適で魅力ある地域づくり！

地域社会を支える多様な主体等が、その地域が持つ地域資源や特性を活かし、快適で住みやすい魅力ある地域づくりの取り組みを的確に支援するなど、地域の声や想いを共有して取り組んだ。

・地域に特性を活かし・適合した三重県版地方創生の着実な推進への取り組み ・社会経済活動や観光振興など等、広域交流連携を促進する道路ネットワークの構築と整備事業の促進 ・地域の活性化と安全で利便性が高く環境に優しく配慮された地域幹線道路の整備促進 ・生活排水処理施設等の効率的・効果的な整備促進

以上、実施した政務活動の概要の報告といたします。

調查研究費

20700005

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 (印)				
職務	菰野町母子父子寡婦福祉会の諸活動の視察調査と課題意見聴取・意見交換 他				
日程	平成27年5月10日 ~ 平成27年5月10日				
行き先	菰野町(けやき) 他				
金額	3,300円				
支出内訳	1 旅費			合計	3,300円
	自家用車使用1	5/10-5/10	(30円/km × 10km)		300円
	政務雑費1	5/10-5/10	(3,000円/日 × 1日)		3,000円
備考					

20700006

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	地方議会が抱える課題や議会改革等に関する意見交換 他			
日程	平成27年5月15日 ～ 平成27年5月15日			
行き先	川越町（役場）他			
金額	4,200円			
支出内訳	1 旅費			合計 4,200円
	自家用車使用1	5/15-5/15	(30円/km × 40km)	1,200円
	政務雑費1	5/15-5/15	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	菰野生産森林組合の運営状況等（新名神高速道路整備事業や湯の山大橋架橋事業、砂防・治山事業など）に関する調査と意見・要望聴取・意見交換会 他		
日程	平成27年5月23日 ～ 平成27年5月23日		
行き先	菰野町（町民センター）他		
金額	3,600円		
支出内訳	1 旅費		合計 3,600円
	自家用車使用1	5/23-5/23 (30円/km × 20km)	600円
	政務雑費1	5/23-5/23 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

20700008

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 			
職務	菰野民謡保存会の諸活動の視察調査と意見交換 他			
日程	平成27年5月24日 ～ 平成27年5月24日			
行き先	菰野町(町民センター) 他			
金額	3,450円			
支出内訳	1 旅費			合計 3,450円
	自家用車使用1	5/24-5/24	(30円/km × 15km)	450円
	政務雑費1	5/24-5/24	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

20700009

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	菰野町水防訓練の視察調査と防災・減災対策等に関する意見交換 家庭婦人による生涯活動等の視察調査と意見交換 他		
日程	平成27年5月31日 ～ 平成27年5月31日		
行き先	菰野町（役場庁舎南三滝川右岸） 川越町（川越町体育館）他		
金額	4,650円		
支出内訳	1 旅費		合計 4,650円
	自家用車使用1	5/31-5/31 (30円/km × 55km)	1,650円
	政務雑費1	5/31-5/31 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	6月定例会月会議員提出議案の精読と各部主要事項に関する調査 北勢地域(三河地区)の雇用状況等に関する調査と県政報告・意見交換 他		
日程	平成27年6月4日 ~ 平成27年6月4日		
行き先	津市(議事堂) 四日市市(プラトンホテル四日市) 他		
金額	7,420円		
支出内訳	1 旅費		合計 7,420円
	運賃等1	6/4-6/4 東名阪: 鈴鹿→伊勢道: 芸濃	670円
	自家用車使用1	6/4-6/4 (30円/km × 125km)	3,750円
	政務雑費1	6/4-6/4 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	一般質問項目に関する資料収集や調査・意見交換 他		
日程	平成27年6月5日 ～ 平成27年6月5日		
行き先	津市（議事堂） 鈴鹿市（三重県体育協会）他		
金額	6,820円		
支出内訳	1 旅費		合計 6,820円
	運賃等1	6/5-6/5 東名阪：鈴鹿→伊勢道：芸濃	670円
	自家用車使用1	6/5-6/5 (30円/km × 105km)	3,150円
	政務雑費1	6/5-6/5 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 				
用務	老人クラブの諸活動や生き生きサロン等の心身の健康増進対策等に関する調査・意見交換 提出議案の精読と一般質問項目に関する調査 他				
日程	平成27年6月11日 ~ 平成27年6月11日				
行き先	菰野町(やすらぎ荘) 津市(議事堂) 他				
金額	6,600円				
支出内訳	1 旅費			合計	6,600円
	自家用車使用1	6/11-6/11	(30円/km × 120km)		3,600円
	政務雑費1	6/11-6/11	(3,000円/日 × 1日)		3,000円
備考					

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	道路等の整備事業(国道477号湯の山BP、湯の山大橋など)の事業進捗状況に関する調査と地元要望事項等に関する意見交換 他		
日程	平成27年6月19日 ~ 平成27年6月19日		
行き先	四日市市(県四日市庁舎) 菰野町(地元区長宅など) 他		
金額	5,250円		
支出内訳	1 旅費		合計 5,250円
	自家用車使用1	6/19-6/19 (30円/km × 75km)	2,250円
	政務雑費1	6/19-6/19 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	地域課題(指定文化財の保全対策や空き家対策、防災対策など)に関する調査 他		
日程	平成27年6月24日 ~ 平成27年6月24日		
行き先	津市(議事堂) 菰野町(役場) 他		
金額	7,640円		
支出内訳	1 旅費		合計 7,640円
	運賃等1	6/24-6/24 東名阪:鈴鹿→←伊勢道:芸濃	1,340円
	自家用車使用1	6/24-6/24 (30円/km × 110km)	3,300円
	政務雑費1	6/24-6/24 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	菰野町消防団夏期訓練の視察と防災・減災対策等に関する意見聴取と意見交換 他			
日程	平成27年6月28日 ～ 平成27年6月28日			
行き先	菰野町（役場庁舎北駐車場） 四日市市（四日市文化会館）他			
金額	4,350円			
支出内訳	1 旅費			合計 4,350円
	自家用車使用1	6/28-6/28	(30円/km × 45km)	1,350円
	政務雑費1	6/28-6/28	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	地域課題（雑草繁茂による生活環境等の障害）に関する苦情聴取と意見交換・現地調査 他			
日程	平成27年7月7日 ～ 平成27年7月7日			
行き先	菰野町（JA朝上支店） 四日市市（北勢中央公園付近） 他			
金額	4,350円			
支出内訳	1 旅費		合計	4,350円
	自家用車使用1	7/7-7/7	(30円/km × 45km)	1,350円
	政務雑費1	7/7-7/7	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人			
用務	地域課題(北勢中央公園管理、道路整備、生活環境など)に関する調査と協議 他			
日程	平成27年7月8日 ~ 平成27年7月8日			
行き先	津市(議事堂) 四日市市(県四日市庁舎) 他			
金額	6,970円			
支出内訳	1 旅費			合計 6,970円
	運賃等1	7/8-7/8	東名阪:鈴鹿→伊勢道:芸濃	670円
	自家用車使用1	7/8-7/8	(30円/km × 110km)	3,300円
	政務雑費1	7/8-7/8	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

20700018

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	地域課題に関する意見・要望等の聴取と意見交換・現地調査 他			
日程	平成27年7月10日 ～ 平成27年7月10日			
行き先	川越町(役場) 朝日町(役場) 他			
金額	4,500円			
支出内訳	1 旅費			合計 4,500円
	自家用車使用1	7/10-7/10	(30円/km × 50km)	1,500円
	政務雑費1	7/10-7/10	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 館 直人			
用務	地域課題(交通安全施設整備、不法投棄など)に関する住民からの指摘事項等の協議と意見交換 競技力の向上や成年競技団体等の支援策・活動状況等に関する調査と意見交換 他			
日程	平成27年7月22日 ~ 平成27年7月22日			
行き先	菰野町(四日市西警察署) 鈴鹿市(県体育協会) 津市(議事堂) 他			
金額	7,120円			
支出内訳	1 旅費			合計 7,120円
	運賃等1	7/22-7/22	伊勢道:芸濃→東名阪:鈴鹿	670円
	自家用車使用1	7/22-7/22	(30円/km × 115km)	3,450円
	政務雑費1	7/22-7/22	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人			
用務	地域課題(伊勢志摩サミットや一層の道路ネットワーク整備など)に関する調査・意見交換 第36回三重県花き生産者大会への出席と生産者等関係者との意見交換 他			
日程	平成27年8月3日 ~ 平成27年8月3日			
行き先	菰野町(役場、希望荘) 他			
金額	3,750円			
支出内訳	1 旅費			合計 3,750円
	自家用車使用1	8/3-8/3	(30円/km × 25km)	750円
	政務雑費1	8/3-8/3	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

第36回三重県花き生産者大会

期 日 平成27年8月3日（月）

場 所 希望荘
三重県三重郡菰野町湯の山

三重県花植木振興会

20700022

第36回 三重県花き生産者大会開催計画

1 主 催 三重県花植木振興会

2 日 時 平成27年8月3日(月) 13:30～

3 場 所 希望荘(三重県三重郡菰野町湯の山)

4 日 程

受 付 13:30～14:00

大 会 14:00～14:40

表 彰 式 14:40～15:10

新規取組発表 15:10～15:25

研 修 会 15:35～16:45

交 流 会 17:00～19:00

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	第12回環境フェア(こども環境フェア2015)の視察調査と関係者・参加者との意見交換 他			
日程	平成27年8月8日 ~ 平成27年8月8日			
行き先	四日市市(株)東産業、四日市大学、四日市港ポートビル) 他			
金額	4,800円			
支出内訳	1 旅費		合計	4,800円
	自家用車使用1	8/8-8/8	(30円/km × 60km)	1,800円
	政務雑費1	8/8-8/8	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人				
用務	道路整備事業推進に伴う計画用地取得や近隣住民の理解・協力等の諸課題に関する協議と意見交換 他				
日程	平成27年8月26日 ~ 平成27年8月26日				
行き先	菰野町（役場ほか） 四日市市（県四日市庁舎）他				
金額	4,350円				
支出内訳	1 旅費			合計	4,350円
	自家用車使用1	8/26-8/26	(30円/km × 45km)		1,350円
	政務雑費1	8/26-8/26	(3,000円/日 × 1日)		3,000円
備考					

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	地域の安全安心の確保等に関する対策の概要等の協議・意見交換 他			
日程	平成27年8月27日 ～ 平成27年8月27日			
行き先	菰野町(四日市西警察署) 他			
金額	3,150円			
支出内訳	1 旅費			合計 3,150円
	自家用車使用1	8/27-8/27	(30円/km × 5km)	150円
	政務雑費1	8/27-8/27	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者 氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	菰野町民総ぐるみ総合防災訓練の視察調査と参加者等からの要望聴取と意見交換 新名神高速道路三重・滋賀建設促進県民協議会大会への出席:新名神の整備の現状 や意見発表の聴講など 他			
日程	平成27年8月30日 ~ 平成27年8月30日			
行き先	菰野町(役場南側三滝川河川堤防ほか) 四日市市(四日市都ホテル) 他			
金額	4,350円			
支出内訳	1 旅費			合計 4,350円
	自家用車使用1	8/30-8/30	(30円/km × 45km)	1,350円
	政務雑費1	8/30-8/30	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

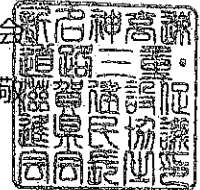
平成27年 7月 吉日

三重県議会議員

館 直人 様

新名神高速道路三重・滋賀建設促進県民協議会

会 長 三重県知事 鈴木英敬



平成27年度新名神高速道路三重・滋賀建設促進県民協議会
大会の開催について (ご案内)

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

新名神高速道路の建設促進につきましては、平素から格別のご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本協議会の平成27年度大会を下記のとおり開催いたしますので、何卒 ご臨席を賜りますようお願い申し上げます。

誠に恐縮ですが ご出欠について、平成27年8月7日(金)までに同封しました葉書によりお知らせくださるようお願い申し上げます。

なお、当日の服装につきましては、クールビズ(上着あり、ネクタイ無し)でお願いいたします。

記

日 時： 平成27年8月30日(日) 午後2時から 午後3時半まで
(受付開始 午後1時半から)

会 場： 四日市都ホテル 4階 伊勢の間

〒510-0075 三重県四日市市安島1-3-38 <近鉄四日市駅から徒歩3分>

TEL : 059-352-4131(代表)

【会場付近の駐車場には限りがございますので、公共交通機関をご利用願います。】

担当

新名神高速道路三重・滋賀建設促進県民協議会事務局
(三重県県土整備部 道路企画課内) 小菅・伊藤
TEL 059-224-3016 FAX 059-224-2310

M1059

20700028

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 				
用務	菰野町社会福祉大会への出席：式典参加・記念講演の聴講・関係者との意見交換 他				
日程	平成27年9月5日 ～ 平成27年9月5日				
行き先	菰野町（町民センター）他				
金額	3,150円				
支出内訳	1 旅費			合計	3,150円
	自家用車使用1	9/5-9/5	(30円/km × 5km)		150円
	政務雑費1	9/5-9/5	(3,000円/日 × 1日)		3,000円
備考					

第 27 回

菰野町社会福祉大会

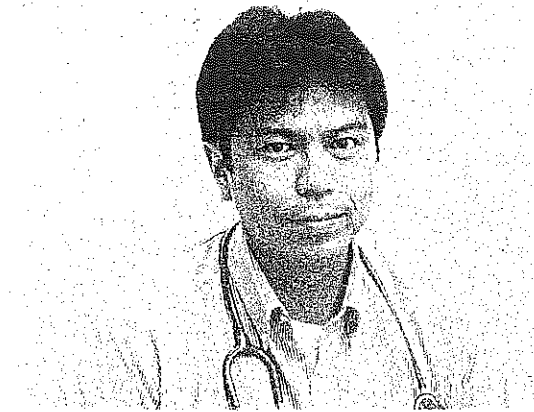


と き 平成27年9月5日(土)
ところ 菰野町町民センターホール

主 催 菰 野 町
社会福祉法人 菰野町社会福祉協議会
三重県共同募金会菰野町共同募金委員会

20700030

記念講演



講師

はな

と

たか

し

花

戸

貴

司

氏

演題

『住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために
～東近江市永源寺地域でおこなっていること』

【プロフィール】

昭和45年 滋賀県長浜市生まれ。自治医科大学医学部卒業。

滋賀医大研修医、湖北総合病院小児科を経て、平成12年 永源寺町国保診療所
(現 東近江市永源寺診療所) 所長。

平成20年 同診療所を指定管理にて運営、現在に至る。

永源寺診療所では内科・小児科・整形外科などのプライマリ・ケア外来の他、訪問診療・訪問看護も積極的に行っている。医療のみではなく、介護、保健分野と連携した地域包括ケアに取り組んでいる。

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人			
用務	9月18日襲来の台風18号の被災状況等の調査 他			
日程	平成27年9月10日 ~ 平成27年9月10日			
行き先	菰野町(役場、町内) 朝日町(役場、町内) 川越町(役場、町内) 他			
金額	4,500円			
支出内訳	1 旅費			合計 4,500円
	自家用車使用1	9/10-9/10	(30円/km × 50km)	1,500円
	政務雑費1	9/10-9/10	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	菰野町「まこもナイトin名古屋テレビ塔」イベントの視察調査と出店者・参加者等との意見交換 他		
日程	平成27年9月19日 ~ 平成27年9月19日		
行き先	愛知県 名古屋市(名古屋テレビ塔) 他		
金額	5,580円		
支出内訳	1 旅費	合計	5,580円
	運賃等1 9/19-9/19 近鉄:菰野→←近鉄:近鉄名古屋(特急料金含む)		2,580円
	政務雑費1 9/19-9/19 (3,000円/日 × 1日)		3,000円
備考			

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者 氏名	三重県議会議員 舘 直人			
用務	地域課題（不法投棄）に関する現場確認と地区区長からの状況聴取と対応調査 国体開催に関する要望聴取（競技開催地や選手の育成、競技力向上など）と意見交換、 現況調査など 他			
日程	平成27年9月28日 ～ 平成27年9月28日			
行き先	菰野町（大強原地内の不法投棄現場） 津市（議事堂） 朝日町（役場） 他			
金額	8,640円			
支出内訳	1 旅費			合計 8,640円
	運賃等1	9/28-9/28	東名阪：鈴鹿→伊勢道：芸濃	670円
	運賃等2	9/28-9/28	伊勢道：芸濃→湾岸：みえ朝日	1,220円
	自家用車使用1	9/28-9/28	(30円/km × 125km)	3,750円
	政務雑費1	9/28-9/28	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人			
用務	三重県ママさんバレーボール決勝大会の視察と参加者・関係者との意見交換と調査 菰野町戦没者を追悼し平和を祈念する式典への出席：式典参列と平和学習派遣中学生 の発表聴講、関係者との意見交換 2015僧兵まつり開幕式・採火式への出席：開幕式・採火式参列と観光振興施策や地域課 題等に関する意見交換など 他			
日程	平成27年10月3日 ～ 平成27年10月3日			
行き先	津市（芸濃町中央総合公園） 菰野町（町民センター、湯の山温泉御在所ロープウェイ駐車場）他			
金額	4,800円			
支出内訳	1. 旅費			合計 4,800円
	自家用車使用1	10/3-10/3	(30円/km × 60km)	1,800円
	政務雑費1	10/3-10/3	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

第三十六回菰野町戦没者を追悼し平和を祈念する式典挙行について（ご案内）

拝啓 初秋の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、先の大戦において不幸にして亡くなられた方に対し、町民ひとしく哀悼の誠を捧げ、あわせて平和を祈念するため、次により第三十六回菰野町戦没者を追悼し平和を祈念する式典を挙行いたします。

つきましては、公私ご多端の折柄誠に恐縮に存じますが、是非ご臨席の栄を賜われますようここにご案内申し上げます。

敬具

お車でお越しの節は、町民センター北側又は南側の駐車場をご利用下さるようご案内申し上げます。

ご都合によりご臨席賜れない場合は、菰野町健康福祉課まで一報いただければ幸いです。

※ ご参列の折、本状を受付へお示し下さいますよう、お願いいたします。

記

日時 平成二十七年十月三日（土） 午後一時三十分（十分前にはご入場下さい）
場所 菰野町民センターホール（菰野町大字福村八七一番地二） 裏面参照

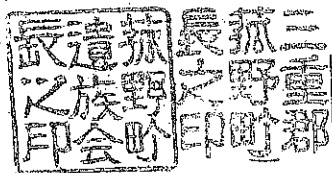
平成二十七年八月二十五日

菰野町長 石原正敬

菰野町遺族会長 佐藤孝幸

三重県議会議員

館 直人様



平成 27 年 8 月 吉日

三重県議会議員
館 直人 様

湯の山温泉協会
会長 伊藤 裕司
僧兵まつり実行委員会
委員長 小川 一隆



『2015 僧兵まつり開幕式・採火式』の御列席のお願い

季夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は湯の山温泉発展の為、格別のご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、掲記の件について下記の日程にて執り行いますので御多忙の事と存じますが御列席賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

なお、準備の都合上、出欠の御返答を平成 27 年 9 月 15 日(火)までに湯の山温泉協会 (TEL392-2115 FAX392-2117) までご連絡いただきますよう宜しくお願いいたします。

記

1. 日時 : 平成 27 年 10 月 3 日 (土) 17 時 30 分～

2. 場所 : 御在所ロープウェイ駐車場 特設ステージ

※ 開始時刻 10 分前くらいには御在所ロープウェイ駐車場
特設ステージに前にお越し下さいますようお願い申し上げます。

問い合わせ先

湯の山温泉協会

TEL 392-2115

FAX 392-2117

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 				
用務	土地改良区支部の水土里の郷事業や地域資源と環境を守る会の取り組みや諸活動の調査と関係者等との意見交換 他				
日程	平成27年10月11日 ～ 平成27年10月11日				
行き先	菰野町（田光地内諸岡医院西側圃場、神森地区近鉄線南川圃場など） 他				
金額	4,050円				
支出内訳	1 旅費			合計	4,050円
	自家用車使用1	10/11-10/11	(30円/km × 35km)		1,050円
	政務雑費1	10/11-10/11	(3,000円/日 × 1日)		3,000円
備考					

20700038

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	地域会議: 1対1対談の傍聴と視察調査 他			
日程	平成27年10月14日 ~ 平成27年10月14日			
行き先	朝日町(あさひ園、朝日中学校) 他			
金額	4,500円			
支出内訳	1 旅費			合計 4,500円
	自家用車使用1	10/14-10/14	(30円/km × 50km)	1,500円
	政務雑費1	10/14-10/14	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

20700039

平成27年度「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」(地域会議)1対1対談(10月後半分)開催のお知らせ

平成27年09月30日	
連絡先	
地域連携部	
地域支援課	
担当者	石田
電話	059-224-2420
ファックス	059-224-2219
e-mail	chiiki@pref.mie.jp

平成27年度「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」(地域会議)1対1対談を下記のとおり開催します。

記

1 朝日町

- (1) 日時 平成27年10月14日(水) 10時15分～11時15分
- (2) 会場 朝日中学校 1階 多目的教室(三重郡朝日町大字柿2838)
- (3) 対談項目 「ICTの活用等による新たな学びの推進」の支援について 他
- (4) 出席者
 - ・市町 朝日町長 栗田 康昭
 - ・県 三重県知事 鈴木 英敬
三重県地域連携部長 福田 圭司
四日市地域防災総合事務所長 館 敏彦(司会)

(特記事項)

会場での対談前(10時15分～10時45分頃)にあさひ園(朝日町大字小向2068-1)及び朝日中学校を視察します。

2 紀北町

- (1) 日時 平成27年10月15日(木) 16時00分～17時00分
- (2) 会場 紀北町役場本庁舎 2階 201会議室(北牟婁郡紀北町紀伊長島区東長島769-1)
- (3) 対談項目 国道422号の整備について 他
- (4) 出席者
 - ・市町 紀北町長 尾上 壽一
 - ・県 三重県知事 鈴木 英敬
三重県地域連携部長 福田 圭司
三重県南部地域活性化局長 亀井 敬子
紀北地域活性化局長 前田 茂樹(司会)

3 度会町

- (1) 日時 平成27年10月23日(金) 10時30分～11時30分
- (2) 会場 度会町役場 2階 大会議室(度会郡度会町棚橋1215-1)
- (3) 対談項目 伊勢志摩サミット会期中における海外への伊勢茶のPRについて 他
- (4) 出席者
 - ・市町 度会町長 中村 順一
 - ・県 三重県知事 鈴木 英敬
三重県地域連携部長 福田 圭司
三重県南部地域活性化局長 亀井 敬子
南勢志摩地域活性化局長 野村 浩(司会)

※会場での対談は、一般の方も傍聴できます。事前の申込みは不要です。

※1対1対談の開催趣旨等については、添付ファイルをご確認ください。

※1対1対談の開催後は、県と市町の地域づくり連携・協働協議会のホームページに、順次、1対1対談の開催状況(事項書、主な発言内容、会議録)を掲載しますのでご利用ください。

・県と市町の地域づくり連携・協働協議会のホームページ

<http://www.pref.mie.lg.jp/CHIIKI/HP/chiikikyougikai/chiikikyougikai/ltail/index.htm>

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	菰野町「鈴鹿山麓かもしかハーフマラソン・第10回記念大会」開会式等への出席: 式典への参加と協賛社・者や参加者等との意見交換、協議視察など 他			
日程	平成27年10月18日 ~ 平成27年10月18日			
行き先	菰野町(役場、町内競技コース周辺など) 他			
金額	3,600円			
支出内訳	1 旅費			合計 3,600円
	自家用車使用1	10/18-10/18	(30円/km × 20km)	600円
	政務雑費1	10/18-10/18	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

20700041

平成 27 年 9 月吉日

三重県議会議員
館 直人 様

鈴鹿山麓かもしかハーフマラソン
実行委員会委員長 柳 昭広



『第 10 回記念大会鈴鹿山麓かもしかハーフマラソン』の開催について(ご案内)

仲秋の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、表記大会を開催するにあたりまして、ご協力ならびにご協賛を賜り、誠にありがとうございます。

本年開催の第 10 回記念大会は、6 月から先着 5,500 名にて全国へ向けて参加を募り、お蔭をもちまして各地から定員となるエントリーをいただきました。

つきましては、下記のとおり開催いたしますので、ご多忙のところ恐縮に存じますが、ご臨席賜りますようよろしくお願い申し上げます。

記

【日 時】 平成 27 年 10 月 18 日 (日) 午前 8 時 00 分から開会式
雨天決行

【場 所】 菰野町役場本庁 北側駐車場
※総合案内テントにて受付をお済ませください。
※7 時 45 分までに会場へお越しください。
※お車でお越しの場合、同封の駐車許可証が無いと来賓駐車場に
駐車することができませんのでご了承ください。

【大会事務局連絡先】

NPO 法人 菰野町スポーツ・文化振興会
〒510-1234

菰野町大字福村 871 番地 2
(菰野町町民センター1 階)

TEL : 059-394-3930

FAX : 059-394-1517

20700042

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 				
用務	地域住民活動による地域づくりの取り組み状況等の視察調査と県政報告や意見交換など 他				
日程	平成27年10月25日 ～ 平成27年10月25日				
行き先	菰野町（千種小学校、鶴川原地区コミュニティーセンター、鶴川原小学校、竹永小学校など） 他				
金額	4,650円				
支出内訳	1 旅費			合計	4,650円
	自家用車使用1	10/25-10/25	(30円/km × 55km)		1,650円
	政務雑費1	10/25-10/25	(3,000円/日 × 1日)		3,000円
備考					

20700043

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者 氏名	三重県議会議員 舘 直人		
用務	菰野町内の中小企業の抱える課題等の意見・要望等の聴取と意見交換 来年度当初予算の考え方等に関する調査と意見聴取・協議 中小企業・小規模企業への支援策の概要や支援現況等に関する調査 他		
日程	平成27年10月28日 ～ 平成27年10月28日		
行き先	菰野町（町内立地企業、菰野町商工会） 津市（議事堂、県商工会連合会） 他		
金額	7,840円		
支出内訳	1 旅費		合計 7,840円
	運賃等1	10/28-10/28 東名阪：四日市東→伊勢道：芸濃	1,090円
	自家用車使用1	10/28-10/28 (30円/km × 125km)	3,750円
	政務雑費1	10/28-10/28 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 館 直人				
用務	菰野町における産業振興や文化振興施策等に関する調査と関係者等との意見交換 地域の伝統産業振興施設の運営等に関する調査 他				
日程	平成27年11月1日 ~ 平成27年11月1日				
行き先	菰野町（JAみえきた菰野支店、菰野東町商店街、勤労者体育センター、町民会館、庁舎 付近） 四日市市（万古の里会館） 他				
金額	4,050円				
支出内訳	1 旅費			合計	4,050円
	自家用車使用1	11/1-11/1	(30円/km × 35km)		1,050円
	政務雑費1	11/1-11/1	(3,000円/日 × 1日)		3,000円
備考					

20700045

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人			
用務	農業振興(ブランド米である結びの神の作付現況や獣害対策など)に関する要望聴取・意見交換・県政策方向などの調査 他			
日程	平成27年11月2日 ~ 平成27年11月2日			
行き先	菰野町(役場、菰野地区内の認定農業者宅・現地) 津市(議事堂) 他			
金額	6,920円			
支出内訳	1 旅費			合計 6,920円
	運賃等1	11/2-11/2	東名阪:四日市→伊勢道:芸濃	920円
	自家用車使用1	11/2-11/2	(30円/km × 100km)	3,000円
	政務雑費1	11/2-11/2	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者 氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	三重県教育功労者表彰式への出席と三重の教育談義の聴講 所属常任委員会等に関する所管事項などの調査 他		
日程	平成27年11月5日 ～ 平成27年11月5日		
行き先	津市（三重県文化会館中ホール、議事堂） 他		
金額	6,820円		
支出内訳	1 旅費		合計 6,820円
	運賃等1	11/5-11/5	伊勢道：芸濃→東名阪：鈴鹿 670円
	自家用車使用1	11/5-11/5	(30円/km × 105km) 3,150円
	政務雑費1	11/5-11/5	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

20700047

平成27年10月22日

三重県議会議員 各位

三重県教育委員会教育長
山口 千代己

平成27年度教育功労者表彰について（通知）

平素は、本県の教育行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本年度の教育功労者を下記のとおり決定しましたのでお知らせします。
なお、報道機関への資料提供は10月26日（月）を予定しています。

記

1 表彰趣旨

三重県の教育及び学術の発展並びに文化財の保護顕彰に功績顕著な方に対し、その労に報いるとともに、今後の教育、学術及び文化財保護の発展振興に資することを目的として、三重県教育委員会が表彰します。

2 被表彰者

学校教育功労	岩田 文宏（いわた ふみひろ）（63歳）	東員町 県立桑名工業高等学校教諭
社会教育功労	湯浅 祥司（ゆあさ しょうじ）（66歳）	尾鷲市 三重県社会教育委員連絡協議会顧問
学校保健功労	吉田 昌夫（よしだ まさお）（60歳）	松阪市 元学校歯科医
教育行政功労	井村 正勝（いむら まさかつ）（72歳）	津市 元県教育委員会委員長

3 表彰式日時、場所

(1)日時 平成27年11月5日（木）13時30分から13時50分まで

(2)場所 三重県文化会館 中ホール（津市一身田上津部田1234）

※「三重の教育談義」（14時から16時15分）の前に行います。

【事務担当】教育委員会事務局 教育総務課

課長 長崎 敬之

主幹 西川 俊朗

電話 059-224-2946 FAX 059-224-2319

20700048

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	三重県土地改良事業団体連合会四日市支部からの要望聴取と事業状況等に関する意見交換 地元企業の経営戦略や現下の景気・経済情勢の視察調査と意見交換 他			
日程	平成27年11月6日 ～ 平成27年11月6日			
行き先	四日市市(三重県四日市庁舎) 菰野町(株佐野テック) 他			
金額	4,650円			
支出内訳	1 旅費		合計	4,650円
	自家用車使用1	11/6-11/6	(30円/km × 55km)	1,650円
	政務雑費1	11/6-11/6	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	地域文化振興・地域づくりに関する取り組みや子育てなどの調査と関係者等との意見交換 他			
日程	平成27年11月8日 ～ 平成27年11月8日			
行き先	菰野町（朝上地区コミュニティーセンター、田口新田公会所） 他			
金額	3,750円			
支出内訳	1 旅費			合計 3,750円
	自家用車使用1	11/8-11/8	(30円/km × 25km)	750円
	政務雑費1	11/8-11/8	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	農業振興（結びの神の件）、下水道事業施設の維持管理等に関する県と町の責務、四日市港管理組合の管理する施設（遊歩道など）等に関する調査と意見交換 他			
日程	平成27年11月10日 ～ 平成27年11月10日			
行き先	菰野町（役場） 四日市市（三重県四日市庁舎、四日市港管理組合） 他			
金額	4,800円			
支出内訳	1 旅費			合計 4,800円
	自家用車使用1	11/10-11/10	(30円/km × 60km)	1,800円
	政務雑費1	11/10-11/10	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

20700051

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 				
用務	地域づくりへの取り組みの現地調査と県政の報告・関係者との意見交換 社会福祉事業に関する各種団体の取り組みの発表会の調査と懇談など 他				
日程	平成27年11月15日 ～ 平成27年11月15日				
行き先	菰野町(けやき(社会福祉協議会)、神森集会センター) 他				
金額	3,600円				
支出内訳	1 旅費			合計	3,600円
	自家用車使用1	11/15-11/15	(30円/km × 20km)		600円
	政務雑費1	11/15-11/15	(3,000円/日 × 1日)		3,000円
備考					

20700052

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	ドームやきものワールドとみえリーディング産業展2015の視察調査と関係者との意見交換 他		
日程	平成27年11月20日 ~ 平成27年11月20日		
行き先	愛知県 名古屋市(ナゴヤドーム) 四日市市(四日市ドーム) 他		
金額	10,460円		
支出内訳	1 旅費		合計 10,460円
	運賃等1	11/20-11/20 東名阪:四日市→名古屋高速:千音寺	1,020円
	運賃等2	11/20-11/20 名古屋高速:千音寺	770円
	運賃等3	11/20-11/20 名古屋高速:吹上東	770円
	運賃等4	11/20-11/20 名古屋高速:千音寺→東名阪:四日市東	850円
	自家用車使用1	11/20-11/20 (30円/km × 135km)	4,050円
	政務雑費1	11/20-11/20 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 (部)			
用務	地域文化の掘り起こしや地域住民の連帯による地域づくりに関する取り組みの調査と関係者等との意見交換 他			
日程	平成27年11月29日 ~ 平成27年11月29日			
行き先	菰野町(菰野地区コミュニティーセンター、希望荘) 他			
金額	3,450円			
支出内訳	1 旅費			合計 3,450円
	自家用車使用1	11/29-11/29	(30円/km × 15km)	450円
	政務雑費1	11/29-11/29	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

20700054

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	ステップアップカフェ Cotti菜 1周年祭の視察調査と意見交換 他			
日程	平成27年12月23日 ～ 平成27年12月23日			
行き先	津市（県総合文化センターフレンテみえ）他			
金額	5,700円			
支出内訳	1 旅費			合計 5,700円
	自家用車使用1	12/23-12/23	(30円/km × 90km)	2,700円
	政務雑費1	12/23-12/23	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

ステップアップカフェ

こっちな

Cotti菜1周年祭

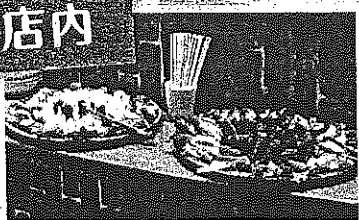
平成27年12月23日(水・祝) 11:00~15:00

三重県総合文化センターフレンテみえ1階

Cotti菜店内

11:00~12:30

Cotti菜料理
コンテスト



スタッフが料理を考え、バイキング形式でご提供します。食べた方にコンテスト形式で投票いただきます。1周年祭特別メニューです。ぜひおこし下さい!

お1人1,200円、小学生以下500円です。

※この日は通常メニューはありません。

※投票は12:30で締め切りますが、お食事は15:00までしていただけます(14:30受付締切)。

多目的ホール

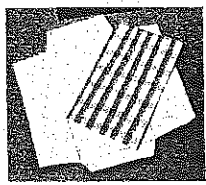
11:00~15:00

物品販売コーナー

県内の障がい者就労支援事業所(12か所)が大集合します。クッキー、パン、野菜、手漉き和紙作品、ヘアアクセサリーなどを取り揃えました。

11:00~15:00 随時参加OK!

ぼち袋と裂き織りの
ワークショップ
(障がい者交流促進イベント)



- ・オリジナルぼち袋作り(1人1枚)
- ・特大ぼち袋作り(参加者全員で)
- ・松阪木綿の端布(はぎれ)を使ったコースター作り

生活工房

11:00~15:00 見学のみ

クリスマスケーキ作り交流事業



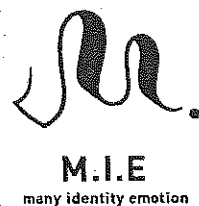
主催:連合三重

障がい者の方と働く仲間と一緒にケーキを作ります。
当日見学の方、先着300名にクッキーをプレゼント!

エントランス

12:30~12:45

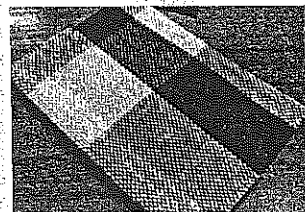
三重県の手作りブランド
「M.I.E」誕生イベント



県内の障がい者就労支援事業所の手作りの商品のブランドが誕生!知事と製作者の皆さんが商品のご紹介をします。

また、特別販売も行います。(12:30~15:00)

12月24日からは東急ハンズ名古屋店6階で本格販売をはじめます。



12:45~13:00

Cotti菜料理コンテスト結果発表

スタッフが知事に料理を紹介した後、投票結果を発表します。

13:00~13:30

書道パフォーマンス(稲葉恵秀さん)

インタビューとCotti菜1周年にちなんだ書のパフォーマンスを行います。

稲葉 恵秀 (けいしゅう) 書道家

20700056

四日市市在住。1980年四日市市生まれ。難病の障がいを抱えつつも、書道教室の経営のほか、伝統工芸の日永うちわや鈴鹿墨とのコラボ、各地でのパフォーマンスなど精力的に活動中。

出展

2015年
ルーブル美術館 明日の巨匠展

2015年
ジャパンエキスポパリ など

多目的ホールで稲葉先生の
作品販売もあります。



旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	地域課題等（交通安全施設整備など）に関する現地調査と地域住民との意見交換 県政課題等に関する県民からの要望・意見聴取と意見交換 他		
日程	平成27年12月25日 ～ 平成27年12月25日		
行き先	朝日町（小向地内近鉄伊勢朝日駅付近） 津市（議事堂） 他		
金額	8,420円		
支出内訳	1 旅費		合計 8,420円
	運賃等1	12/25-12/25	湾岸：みえ朝日→伊勢道：芸濃 1,220円
	自家用車使用1	12/25-12/25	（30円/km × 140km） 4,200円
	政務雑費1	12/25-12/25	（3,000円/日 × 1日） 3,000円
備考			

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	地域自主防災組織の活動視察と要望・意見聴取・意見交換 他			
日程	平成27年12月28日 ~ 平成27年12月28日			
行き先	菰野町(役場の他活動拠点施設) 他			
金額	3,900円			
支出内訳	1 旅費			合計 3,900円
	自家用車使用1	12/28-12/28	(30円/km × 30km)	900円
	政務雑費1	12/28-12/28	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

20700058

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	伊勢志摩サミットに関する地域住民の要望事項等に関する調整・協議 連合三重に関する政策制度等に関する意見聴取と意見交換 他			
日程	平成28年1月15日 ～ 平成28年1月15日			
行き先	朝日町（役場） 津市（議事堂） 他			
金額	6,900円			
支出内訳	1 旅費			合計 6,900円
	自家用車使用1	1/15-1/15	(30円/km × 130km)	3,900円
	政務雑費1	1/15-1/15	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者 職氏名	三重県議会議員 舘 直人			
用務	伊勢志摩サミットやジュニアサミット等の概要等に関する調査・意見交換 地域要望（湯の山大橋、国道306号歩道橋、国道477号湯の山BPなど）等に関する意見 交換・協議と現地調査 他			
日程	平成28年2月8日 ～ 平成28年2月8日			
行き先	津市（議事堂） 四日市市（県四日市庁舎など） 菰野町（湯の山区内など） 他			
金額	8,420円			
支出内訳	1 旅費			合計 8,420円
	運賃等1	2/8-2/8	東名阪：四日市→伊勢道：芸濃	920円
	自家用車使用1	2/8-2/8	(30円/km × 150km)	4,500円
	政務雑費1	2/8-2/8	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

20700060

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者 氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	伊勢志摩サミットの開催に伴う風評や各種規制概要等に関する調査・意見交換 会派：県政報告等の諸活動に関する協議 県政課題（獣害対策、環境整備など）等に関する調査・意見交換 他		
日程	平成28年2月16日 ～ 平成28年2月16日		
行き先	津市（議事堂） 四日市市（県四日市庁舎、四日市市役所） 他		
金額	7,270円		
支出内訳	1 旅費		合計 7,270円
	運賃等1	2/16-2/16	東名阪：鈴鹿→伊勢道：芸濃 670円
	自家用車使用1	2/16-2/16	（30円／km × 120km） 3,600円
	政務雑費1	2/16-2/16	（3,000円／日 × 1日） 3,000円
備考			

20700061

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人				
用務	国道477号湯の山BP整備事業、湯の山大橋架橋整備事業等に関する事業概要・進捗等に関する調査と意見交換 地域課題等に関する要望・意見等の聴取と意見交換 他				
日程	平成28年2月17日 ~ 平成28年2月17日				
行き先	四日市市(県四日市庁舎、四日市都ホテル) 菰野町(役場) 他				
金額	4,200円				
支出内訳	1 旅費			合計	4,200円
	自家用車使用1	2/17-2/17	(30円/km × 40km)		1,200円
	政務雑費1	2/17-2/17	(3,000円/日 × 1日)		3,000円
備考					

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	地域課題や新年度事業等に関する意見交換 他			
日程	平成28年3月1日 ～ 平成28年3月1日			
行き先	川越町(役場) 朝日町(役場) 他			
金額	4,650円			
支出内訳	1 旅費		合計	4,650円
	自家用車使用1	3/1-3/1	(30円/km × 55km)	1,650円
	政務雑費1	3/1-3/1	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者 氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	地域活性化（企業誘致、工業用地開発等）に関する意見聴取と協議 他			
日程	平成28年3月9日 ～ 平成28年3月9日			
行き先	菰野町（菰野町商工会） 四日市市（四日市都ホテル） 他			
金額	4,350円			
支出内訳	1 旅費			合計 4,350円
	自家用車使用1	3/9-3/9	(30円/km × 45km)	1,350円
	政務雑費1	3/9-3/9	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人		
用務	来年度当初予算関連事業や所属する戦略企画雇用経済常任委員会所管事項に関する調査 朝明川(四日市市中村町地内)河川堆積土砂撤去現場の現地調査や地元関係者との意見交換 他		
日程	平成28年3月15日 ~ 平成28年3月15日		
行き先	津市(議事堂) 四日市市(中村町地内・朝明川の堆積土砂撤去現場) 他		
金額	8,020円		
支出内訳	1 旅費		合計 8,020円
	運賃等1	3/15-3/15 東名阪:鈴鹿→伊勢道:芸濃	670円
	自家用車使用1	3/15-3/15 (30円/km × 145km)	4,350円
	政務雑費1	3/15-3/15 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人			部
用務	農林水産部(県営ため池整備事業等)に関する事業概要の調査と地域要望に関する協議・意見交換 他			
日程	平成28年3月16日 ~ 平成28年3月16日			
行き先	津市(議事堂) 菰野町(役場) 他			
金額	7,190円			
支出内訳	1 旅費			合計 7,190円
	運賃等1	3/16-3/16	東名阪:鈴鹿→←伊勢道:芸濃	1,340円
	自家用車使用1	3/16-3/16	(30円/km × 95km)	2,850円
	政務雑費1	3/16-3/16	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人		
職務	地域の生涯活動発表会の視察と意見交換 地域経済や雇用状況、商工会事業制度等に関する課題等の聴取と調査・協議 他		
日程	平成28年3月18日 ～ 平成28年3月18日		
行き先	川越町（あいあいセンター、朝明商工会）他		
金額	7,400円		
支出内訳	1 旅費		合計 7,400円
	運賃等1	3/18-3/18 伊勢道：津→湾岸：みえ川越	1,550円
	自家用車使用1	3/18-3/18 (30円/km × 95km)	2,850円
	政務雑費1	3/18-3/18 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考	当日は「代表者会議・議会運営委員会」が開催されたことから、往路分については公費（議会事務局に報告済）とし、復路関係分については政務活動費にて対応・支出とする。		

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	老人クラブの諸活動(生き生きサロンの取り組みなど)の視察調査と意見交換 地域課題等(交通安全対策など)に関する要望聴取と現地調査 他			
日程	平成28年3月19日 ~ 平成28年3月19日			
行き先	菰野町(竹成公会堂) 朝日町(埋縄公民館、湾岸:朝日IC付近の現場) 他			
金額	4,350円			
支出内訳	1 旅費			合計 4,350円
	自家用車使用1	3/19-3/19	(30円/km × 45km)	1,350円
	政務雑費1	3/19-3/19	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 				
用務	社会福祉法人よつば会：共同生活援助新施設（グループホームさとなか2）竣工式への出席と当該事業関係の調査と関係者との意見交換・要望等の聴取 他				
日程	平成28年3月21日 ～ 平成28年3月21日				
行き先	川越町（社会福祉法人よつば会）				
金額	4,500円				
支出内訳	1 旅費			合計	4,500円
	自家用車使用1	3/21-3/21	(30円/km × 50km)		1,500円
	政務雑費1	3/21-3/21	(3,000円/日 × 1日)		3,000円
備考					

20700069

新施設竣工式のご案内

謹啓 立春の候 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。さて、かねてより建設をすすめてまいりました新施設が、おかげをもちまして、このたび無事に完成いたしました。これもひとえに皆様のご支援とご協力の賜物と、深く感謝申し上げます。つきましては、新施設竣工式を次のとおり挙行いたしますので、何かとご多用中誠に恐縮に存じますがご来臨の栄を賜りますようご案内申し上げます。 謹白

平成二十八年二月吉日

記

日時 平成二十八年三月二十一日(月)
受付 十時 開式 十時三十分
場所 共同生活援助 グループホームさとなか2新施設

三重県三重郡川越町大字亀崎新田字里中二十三番八・九
TEL 〇五九―三六四―四二八八(代)

社会福祉法人 よつば会
理事長 石川 英樹

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	今期における雪氷・除雪・小規模対策事業等に関する課題抽出とその対策等に関する要望聴取と意見交換・協議 他			
日程	平成28年3月23日 ~ 平成28年3月23日			
行き先	菰野町(役場ほか) 四日市市(県四日市庁舎) 他			
金額	4,800円			
支出内訳	1 旅費			合計 4,800円
	自家用車使用1	3/23-3/23	(30円/km × 60km)	1,800円
	政務雑費1	3/23-3/23	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人		
用務	地域課題(道路ネットワークの整備に事業に伴う交通安全対策(通学路等の課題解消など)や国道306号線歩道橋整備計画等)に関する現地調査と要望聴取と意見交換 他		
日程	平成28年3月25日 ~ 平成28年3月25日		
行き先	津市(議事堂) 菰野町(菰野地内の現場、役場) 他		
金額	6,520円		
支出内訳	1 旅費		合計 6,520円
	運賃等1	3/25-3/25 東名阪: 鈴鹿→伊勢道: 芸濃	670円
	自家用車使用1	3/25-3/25 (30円/km × 95km)	2,850円
	政務雑費1	3/25-3/25 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者 氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	地域資源等を活用した地域振興や天然記念物シデコブシ群生地の管理保全活動等に関する意見交換と現地調査 生涯活動の充実に取り組む活動成果や課題等に関する意見聴取・意見交換会 他			
日程	平成28年3月26日 ～ 平成28年3月26日			
行き先	菰野町（田光地内のシデコブシ群生地、田光公会堂） 朝日町（朝日町体育館）他			
金額	4,200円			
支出内訳	1 旅費			合計 4,200円
	自家用車使用1	3/26-3/26	(30円/km × 40km)	1,200円
	政務雑費1	3/26-3/26	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

研 修 費

20700074

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：研修費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	三重県漁港漁場：第1回研修会への出席と講演聴講と意見交換＜講演に関する講師・演題等については、添付「次第」を参照＞ 会派：団体懇談会に関する協議 他		
日程	平成27年7月31日 ～ 平成27年7月31日		
行き先	津市（議事堂、三重地方自治労働文化センター）他		
金額	7,340円		
支出内訳	1 旅費		合計 7,340円
	運賃等1	7/31-7/31 東名阪：鈴鹿→←伊勢道：芸濃	1,340円
	自家用車使用1	7/31-7/31 (30円/km × 100km)	3,000円
	政務雑費1	7/31-7/31 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

三重県漁港漁場研修会の開催について

県議会議員 各位

三重県漁港漁場協会
会長 前葉 泰幸

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から当会の事業運営についてご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会が主催する平成27年度第1回研修会を下記により開催いたしますので、多数の出席をいただきますようご案内申し上げます。

出席される場合は、恐れ入りますが、別添チラシ裏面にあります参加申込書に、必要事項をご記入の上、平成27年7月21日（火）までにFAX送付いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 日 時 平成27年7月31日（金）午後1時30分から午後5時
- 2 場 所 三重地方自治労働文化センター 4階 大会議室（津市栄町2丁目361番地）
- 3 内 容
 - ・ 講演「すくも湾漁協における水産業BCPへの取組」
すくも湾漁業協同組合 浦尻 和伸 代表理事組合長
「経営戦略としてのBCP策定」
三重大学人文学部 法律経済学科 青木 雅生 准教授
 - ・ 講義「漁港漁村における災害復旧と災害発生時の対応について」
水産庁 漁港漁場整備部防災漁村課水産施設災害対策室 石井 馨 室長
「漁業地域における水産物の生産・流通に関するBCP策定ガイドライン（案）について」
水産庁 漁港漁場整備部計画課 中西 豪 計画官

※詳細は別添チラシをご覧ください。

三重県漁港漁場協会
事務局（水産基盤整備課）
須 藤 俊 男
電 話 059-224-2609
FAX 059-224-2618

20700076

平成27年度第1回三重県漁港漁場研修会次第

日時 平成27年7月31日(金)

場所 三重地方自治労働文化センター

4階 大会議室

1 挨拶

三重県漁港漁場協会 前葉 泰幸 会長

2 講演・講義

『すくも湾漁協における水産業BCPへの取組』 13:30~14:15

講師 すくも湾漁業協同組合 代表理事組合長 浦尻 和伸 氏

『経営戦略としてのBCP策定』 14:25~15:25

講師 三重大学人文学部 法律経済学科 准教授 青木 雅生 氏

『漁港漁村における災害復旧と災害発生時の対応について』 15:35~16:05

講師 水産庁 漁港漁場整備部防災漁村課

水産施設災害対策室 室長 石井 馨 氏

『漁業地域における水産業の生産・流通に関する

BCP策定ガイドライン(案)について』 16:05~16:35

講師 水産庁 漁港漁場整備部計画課

計画官 中西 豪 氏

平成 27 年度第 1 回

三重県漁港漁場研修会

漁港と漁村の防災を考える

水産業BCP策定を防災と経営の基本にする

平成 27 年 7 月 31 日 (金) 13 時 30 分～17 時

三重県地方自治労働文化センター 4 階 大会議室

13:30～14:15 講演 すくも湾漁業協同組合 浦尻 和伸 代表理事組合長
『すくも湾漁協における水産業BCPへの取組』

14:25～15:25 講演 三重大学人文学部 法律経済学科 青木 雅生 准教授
『経営戦略としてのBCP策定』

15:35～16:05 講義 水産庁 漁港漁場整備部防災漁村課
水産施設災害対策室 石井 馨 室長
『漁港漁村における災害復旧と災害発生時の対応について』

16:05～16:35 講義 水産庁 漁港漁場整備部計画課 中西 豪 計画官
『漁業地域における水産物の生産・流通に関するBCP策定ガイド
ライン(案)について』



浦尻 和伸 氏

すくも湾漁業協同組合 代表理事組合長

平成 10 年 2 月 大海漁業協同組合代表理事組合長就任。

平成 13 年 1 月 すくも湾漁業協同組合小筑紫四協支所長就任、同年 7 月から現職。

平成 11 年から平成 27 年 5 月まで宿毛市議会議員を 4 期務めた。

※すくも湾漁業協同組合 平成 13 年 1 月 1 日設立

平成 27 年 4 月現在 組合員数 1,759 名 (宿毛湾内の 18 漁協が段階的に合併)



青木 雅生 氏

三重大学人文学部法律経済学科 准教授

平成 23 年より三重大学の公開講座として開催している中小企業向け BCP 策定セミナーの講師陣の一員として三重県内数十社の BCP 策定に関わる。

平成 14 年 立命館大学大学院経営学研究科修了 博士(経営学)取得。

平成 19 年 3 月まで北陸先端科学技術大学院大学 助手。平成 19 年 4 月より現職。

20700078

主催 三重県漁港漁場協会、三重県

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：研修費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人			部
用務	三重県山岳遭難防止対策連絡協議会の主催による三重県山岳遭難防止講演会へ出席・聴講 演題：御嶽山噴火に対する思い、講師：小川さゆり（南信州山岳ガイド協会） 川越町における産業振興や福祉施策等に関する調査 他			
日程	平成27年11月3日 ～ 平成27年11月3日			
行き先	津市（県庁講堂） 川越町（あいあいセンター、朝明商工会館） 他			
金額	8,130円			
支出内訳	1 旅費			合計 8,130円
	運賃等1	11/3-11/3	東名阪：鈴鹿→伊勢道：芸濃	470円
	運賃等2	11/3-11/3	伊勢道：芸濃→東名阪：四日市東	760円
	自家用車使用1	11/3-11/3	（30円／km × 130km）	3,900円
	政務雑費1	11/3-11/3	（3,000円／日 × 1日）	3,000円
備考				

平成27年度 三重県山岳遭難防止講演会

演 題

『御嶽山噴火に対する思い』

講 師

南信州山岳ガイド協会

小川 さゆり さん

遭対協中央アルプス地区救助隊員、信州登山案内人、日本山岳ガイド協会認定登山ガイドとして活躍されている小川さんは、昨年9月27日の御嶽山噴火の中、九死に一生を得る体験をされました。その体験をもとに、登山のリスクや対策について講演いただきます。

平成27年11月3日(火・祝)

受付 13時00分～13時30分

講演 13時30分～15時00分

会 場 三重県庁 講堂 (津市広明町13番地)

※県庁大駐車場は混雑が予想されますので、できる限り公共交通機関でお越しください。

参加費 無 料

対象者

登山・ハイキング等の愛好者、山岳遭難防止等関係者

申込方法

住所・名前・連絡先をご記入のうえ、FAX・E-MAILにて下記申込先にお申込みください。

※講演会開催前日まで受け付けいたします。

申込先

三重県地域連携部スポーツ推進局 スポーツ推進課
「平成27年度三重県山岳遭難防止講演会」担当者 宛て

〒514-8570 津市広明町13番地

TEL 059-224-2986 FAX 059-224-3022

E-MAIL sports@pref.mie.jp

20700080

主 催 三重県山岳遭難防止対策連絡協議会

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：研修費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 		
職務	多面的機能の維持・発揮活動 第8回みえのつどいへの出席と活動報告の聴講など 他		
日程	平成27年12月12日 ～ 平成27年12月12日		
行き先	津市（県総合文化センター）他		
金額	6,320円		
支出内訳	1 旅費		合計 6,320円
	運賃等1	12/12-12/12 東名阪：鈴鹿→伊勢道：芸濃	470円
	自家用車使用1	12/12-12/12 (30円/km × 95km)	2,850円
	政務雑費1	12/12-12/12 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

20700081

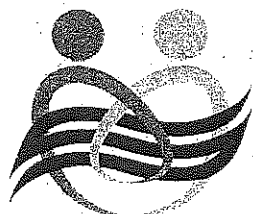
第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：研修費）

旅行者 氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	第2回伊勢志摩サミットフォーラムへの出席と講演等の聴講 他 演題：伊勢志摩サミットのレガシーを生み出す“おもてなし”戦略とは 講師：ドン・キホーテグループ（株）JIS 中村好明代表取締役社長			
日程	平成28年1月16日 ～ 平成28年1月16日			
行き先	鈴鹿市（鈴鹿医療科学大学 白子キャンパス講堂） 他			
金額	4,950円			
支出内訳	1 旅費			合計 4,950円
	自家用車使用1	1/16-1/16	(30円/km × 65km)	1,950円
	政務雑費1	1/16-1/16	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

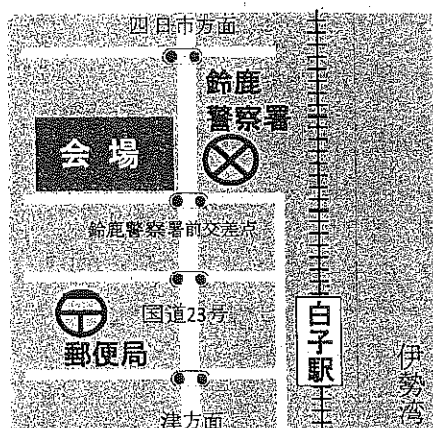
20700082



伊勢志摩サミット
三重県民会議

第2回 伊勢志摩サミットフォーラム

おもてなしや食を中心とした情報発信など、サミット開催に向けた県民総参加の取り組みと、サミットのレガシー（遺産）として後世に残すべきことについて、一緒に考えましょう。



【日時】 平成28年1月16日(土)13:00開演／12:00開場

【場所】 鈴鹿医療科学大学 白子キャンパス 講堂
(鈴鹿市南玉垣町3500-3)

近鉄白子駅からバス5分
※白子駅からシャトルバスが運行します。

【内容】 13:00～13:10 挨拶(会長・鈴鹿市長)
13:10～13:50 講演
14:00～15:45 トークセッション

定員600名
事前申込制
入場無料

<講演> 「伊勢志摩サミットのレガシーを生み出す “おもてなし” 戦略とは」

なかむら よしあき

講師 中村好明 氏

ドン・キホーテグループ
株式会社JIS 代表取締役社長

株式会社ドン・キホーテに入社後、広報・IR・マーケティングの責任者、各種社内新規事業のプロジェクトリーダーを経て、2008年インバウンドプロジェクトの責任者に就任。2013年に株式会社JISを設立、社長に就任。国、自治体、民間企業のインバウンド分野における総合コンサルティング事業等に従事。



<トークセッション> 「おもてなし、食を中心とした情報発信、 サミットのレガシー（遺産）について」

○スピーカー



やまだ ふみひこ
山田文比古 氏

東京外国語大学教授。元フランス大使館公使。2000年九州・沖縄サミットでは、沖縄県サミット推進事務局長としてサミットを成功に導いた。



しみずしんいちろう
清水慎一郎 氏

清水清三郎商店代表取締役。国内外のコンテストで受賞多数。鈴鹿の工芸品とのコラボ商品を通じ、幅広く鈴鹿をアピール。三重県酒造組合副会長。



ラース・ニコライゼン氏

ドイツ通信社東京支局長。1997年から現職。巧みな日本語を使い、全国で取材を実施。2008年北海道洞爺湖サミットを取材。

なかむらよしあき
中村好明 氏

講演に引き続き、トークセッションにも出演します。

未定
(外務省)

第1回フォーラムに続いて、外務省から出演します。

○コーディネーター 鈴木英敬伊勢志摩サミット三重県民会議会長（三重県知事）

※中止又は延期の場合は、ホームページで発表します。詳しくは、こちらで検索！

伊勢志摩サミット・三重県 検索

応募方法

- ① ホームページ内の応募専用フォームによる申し込み
 - ② 必要事項を記入の上、ファックスによる申し込み
- ※詳しくは、裏面をご覧ください。 応募締切 12月16日(水)

20700083

費報広聴広

20700084

支 出 計 算 書

(区分：議員分) (経費区分：広聴広報費)

職 氏 名	三重県議会議員 館 直人 
支払年月日	平成27年6月12日
金 額	320,760円
支 払 先	有限会社水谷印刷
支 出 内 容	県政レポート:県議会の新体制と27年度当初予算!
備 考	

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 6 月 12 日

使途事項	広 聴 広 報 費	科 目	需 用 費
------	-----------	-----	-------

県政リポート：県議会の新体制と27年度当初予算！

請 求 書

伝票No. 001601
PAGE 1

売上日 平成27年 6月11日

510-1253
三重県三重郡菰野町潤田533番地2

たち直人事務所 御中



代表取締役 水谷 伸
〒510-8101 三重県津市南生828
TEL 059-377-8886 FAX 059-377-2801
取引銀行 百五銀行 矢田支店 当座 8130
桑名信用金庫朝明支店 当座 502

下記の通り御請求申し上げます。

商品コード／商品名	数	量	単位	単 価	金 額	備 考
県政リポート B3 1×1		27,000	枚	11	297,000	320760
折込料		18,300	枚	4.4	80,520	86922
毎度ありがとうございます。					30,202	合 計
					377,520	消費税額
						¥407,722

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取 扱 日	27- 6-12	取扱店	207	機 番	63	取引通番	65
銀行番号		支店番号		口座番号		通帳	

お取引内容	振 込	お取引金額 円	407,722
-------	-----	---------	---------

お取扱できないとき	お 取 引 後 残 高 円
-----------	---------------

お取引時刻	11:22	ご利用手数料 円	216
-------	-------	----------	-----

お振込明細またはご案内

百五銀行
矢田支店
当座 8130
ユ. ミス・タニインサツ 様
タチ ナオ 様
お電話 059-393-1532
照会番号* 000-10101

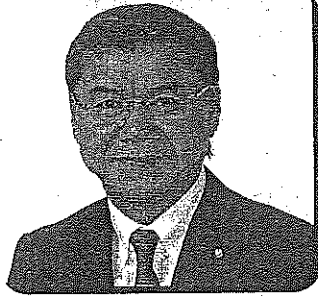
印紙税申告納

付につき様

税務署承認済

☒ 百五銀行

20700086



三重県議会議員

たち直人 県政リポート



発行者 三重県議会議員 直人 田中
〒510-1253 三重県四日市市瀬田533番地2
TEL: 059-393-1532 FAX: 059-393-1039

県議会の新体制と27年度当初予算！

地域に密着した活動が、私の政治活動の原点です！

2015統一地方選挙

三重県議会選挙の結果と県議会の姿

「新政みえ」が“最大会派”を維持！

投票率は“49.60%”（前回は57.10%）

（県下17選挙区中、8選挙区が無投票）

選挙結果は、私が所属する「新政みえ」は立候補した23人全員が見事当選し、前期に引き続き“最大会派”を維持することができました。第2会派の「自民党」は5人が落選して18人に。前期議席のなかった共産党が2人当選して4年ぶりの議席を回復しました。会派構成・女性議員・平均年齢などは次のとおりです。

◆会派構成

	9期	8期	7期	6期	5期	4期	3期	2期	1期	計
新政みえ				3	2	3	5	7	3	23
自民党	2	1			1	7	2	2	3	18
鷹山							1	2		3
公明党							1		1	2
日本共産党									2	2
能動							1			1
大志									1	1
草の根運動みえ									1	1
計	2	1		3	3	10	10	11	11	51

◆女性議員 今回の改選で「6名」に！（改選前の倍増）

新政みえ 3名（3期・2期・1期：各1名）、鷹山 1名（2期）、日本共産党 2名（1期）

◆平均年齢 55.12歳！（新政みえ 54.61歳、自民党 58.22歳）

	70代	60代	50代	40代	30代	計
新政みえ		8	9	5	1	23
自民党	1	9	4	3	1	18
鷹山		1	1	1		3
公明党				2		2
日本共産党		1	1			2
能動			1			1
大志					1	1
草の根運動みえ					1	1
計	1	19	16	11	4	51

*平均年齢は、選挙期日の満年齢で算出。月数は考慮せず。

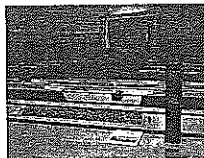
私の議席が変わりました！



（議員の議席は、議長席から見て左側が「新政みえ」、左側が「自民党」です）



私の議席は、最後列の一番左（議長席から見て）！



議席番号は「38番」！（自席から議長席・当局側を見る）

改選後の『新体制と私の役職！』

改選後の正副議長など、議会の新体制や各種役員などについては、5月13日（水曜日）に本会議を再開し、正副議長は選挙で選任しました。

- ・議長（106代）中村 進一（伊勢市選挙区、新政みえ、任期2年）
- ・副議長（109代）中森 博文（名張市選挙区、自民党、任期1年）

以下、私に関する役職等について報告します。

「議会運営委員会：委員長」に就任しました！



《私の想い》議会運営委員会は、地方自治法第109条の規定に基づいて設置され、「議会運営に関する事項」、「議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項」、「議長の諮問に関する事項」について調査を行い、議案や請願等を審査することとされています。また、本会議だけでなく、委員会活動も含めた議会運営全般について協議・調整を行う、議会活動の最も基本となる委員会です。

県議会議員と知事は、ともに県民のみなさんから直接選挙で選ばれることから「二元代表制」と呼ばれています。このような意味合いからも、県議会と知事が適切な緊張関係を保ちつつ、正に、車の両輪として、様々な政策課題等の解決に向け、健全な議論の下、協力して県政を推進していくことが求められています。この委員長という職責は、大変大きなものがありますが、二元代表制の趣旨に沿って、県民のみなさんに分かりやすい開かれた議会運営に努め、県民みなさんのその大きなご期待とご負担に応えなければならないと考えています。

三重県議会では、平成18年に「議会基本条例」を制定し、議会の基本理念や基本方針、議員の責務、活動原則などを定め、議会と知事、県民のみなさんとの関係を明らかにし、議会の機能強化等についても規定して議会改革を進めてきました。

また、議会の機能を強化することを目的に会期等の見直しを行い、平成20年から平成24年までの定例会年2回制を経て、平成25年1月から定例会の招集回数を年1回とする「通年議会」を導入しています。この「通年議会」により、大規模な災害など不測の事態等が生じた場合などには、緊急に本会議や委員会等を開催し、迅速に対応する仕組みも確立しています。

もとより浅学非才ではありますが、委員長として、正副議長との密接な連携を図り、各会派をはじめ、議員各位は勿論のこと、執行部のみなさんなどの深いご理解とご協力をいただき、これまでの議会改革等の成果等を県民のみなさんのために最大限に活かし、県民のみなさんにとって分かりやすく、参加しやすい、開かれた議会運営を心がけ、円滑で円満な議会運営に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

◆常任委員会

・戦略企画雇用経済常任委員会：委員

所管事項：戦略企画部、雇用経済部、出納局、議会事務局、監査委員、人事委員会、労働委員会の所管及びこれに関連すること。

・予算決算常任委員会：委員

所管事項：予算、決算及びこれに関連すること。

なお、私は所属していませんが、人口減少対策について調査する「人口減少対策調査特別委員会（13名）」を設置しました。

◆議会関係

・議会改革推進会議：委員

・伊勢湾再生促進議員連盟：会長

・スポーツ振興議員連盟：副会長

（国際交流促進議員連盟、リニア中央新幹線建設促進議員連盟、北朝鮮拉致問題解決促進議員連盟にも所属）

◆会派その他

- ・新政みえ：渉外局長、役員会委員、選挙対策委員長
- ・連合三河地域フォーラム：会長
- ・民主党三重県連：幹事長

これまでも、そして、これからも！

20700087

平成27年度 一般会計当初予算 ～希望がかない、選ばれる三重をめざして～ **7,116億円！〈骨格的予算〉** 対前年度当初予算（6,901億円）比3.1%増

＊統一地方選挙や改選後の議会新体制の選出等でご報告が遅くなりましたこと
をお詫びを申し上げます。

◆平成27年度 当初の会計別予算規模

区分	平成27年度当初予算	伸び率%	平成26年度当初予算
一般会計	7,116億4,089万8千円	3.1	6,900億9,941万2千円
特別会計	1,458億7,318万3千円	▲4.8	1,532億2,062万6千円
企業会計	398億5,841万9千円	▲7.8	432億1,893万4千円
合計	8,973億7,250万円	1.2	8,865億3,897万2千円

＊伸び率：%

◎平成27年度 一般会計当初予算の概要

①義務経費（人件費、社会保障関係経費、公債費）

＜予算全体に占める割合 59.7%＞

- ・人件費 対前年度当初予算比 0.8%減 2,162億円
- ・社会保障関係経費 対前年度当初予算比 1.6%増 945億円
- ・公債費 対前年度当初予算比 3.3%増 1,178億円

②投資的経費 対前年度当初予算比 17.3%減 863億円

＜公共事業を骨格的予算として、平成26年度当初予算額の80%程度として機械的に計上のため大幅な減額となりました＞

③県税 対前年度当初予算比 14.5%増 2,533億円

④県債 対前年度当初予算比 9.8%減 1,082億円

- ・県債残高は、1兆3,763億円（平成27年度末見込額）
- ・県民一人あたりの県債残高は、752,737円

⑤県民一人あたりに使われる予算額

平成27年度 391,068円（平成26年度 377,435円）

◎平成27年度 一般会計当初予算のポイント

◆まち・ひと・しごと創生の推進

◎「学ぶ」～若者の県内定着に向けて～

- ・県内高等教育機関相互や県内高等教育機関と地域の連携による魅力向上を促進するとともに、高校生等に対し、地域や県内高等教育機関の魅力を発信する。
- ・学生の確保及び県内定着に向けて県内高等教育機関が行う魅力向上・差別化の取り組みを支援する。
- ・大学・学部・学部の心臓室・再編に向けた調査を実施する。

◎「働く」～質の向上と量の拡大～

- ・地方創生を先行実施するための交付金や地域再生戦略交付金などの国費を活用した「航空宇宙」「ヘルスケア」「食」「林業」などの重点分野・成長分野における商品開発を支援する。
- ・沖縄国際物流ハブの活用などによる販路拡大の支援などにより、新規需要の獲得を図る。
- ・本社機能を三重県に移転する企業への補助制度を創設する。
- ・ビッグデータ活用により県外在住者の再来訪を促し、また、海外からの観光誘客についても着実に県内消費につなげていく。
- ・G8サミット関連には1億円の財源を確保して取り組む。
- ・南部地域の活性化や熊野古道世界遺産登録10周年による賑わいを次の10年につなげていくための環境整備を進める。
- ・働く場の質の向上を図るため、企業におけるワーク・ライフ・バランスの取り組みを推進するとともに、女性の活躍を推進する企業等の取り組みを支援する。
- ・高度人材の確保や福祉・介護分野、建設業における新規就業者の確保育成を促進する。

◎「暮らす」～三重の魅力向上と発展～

- ・三重の魅力をもっと発信したり、子どもを対象とした参加型しごと体験事業を実施するとともに、MieMuを活用して地域資源を発信する。
- ・スポーツについては、ジュニア・少年選手の育成・強化や指導者の確保に加え、女性アスリート・サポート体制の充実、成年選手の県内定着を進めるとともに、東京オリンピック・パラリンピック等のためのキャンプ地をはじめ、幅広くスポーツイベント等の誘致を促進する。
- ・「三重移住相談センター」を開設し、情報発信や相談体制の強化を図るとともに、空き家リノベーションの促進や、UIターン新規就業者の受け入れ・支援体制の整備に取り組む。

◆少子化対策関連《予算を増額確保して本格実施》

- ・平成27年度を初年度とした5か年計画「希望がかなうみえ子どもスマイルプラン」に基づき、少子化対策を実施する。
- ・特定不妊治療と不育症治療に一般不妊治療を加えた総合的な経済支援を行うとともに、ひとり親家庭に係る放課後児童クラブ利用料への補助制度創設など、放課後児童対策を充実する。
- ・児童虐待対策の推進や発達支援が必要な子どもへの対応に取り組む。
- ・「三重県家庭的擁護推進計画」に基づき「1中学校区1養育里親登録」

をめざすほか、児童養護施設等への職員配置の改善、施設入所児童の里親委託の推進を図る。

◇複雑化・深刻化する危機に備える緊急的な取り組み

- ・土砂災害警戒区域の指定推進に向けた基礎調査の加速や土砂災害防止施設の整備を進めるとともに、河川堆積土砂の撤去を推進し、更に公共土木施設のメンテナンスリサイクルを確立して老朽化対策を推進する。
- ・県北部海拔ゼロメートル地帯における津波避難対策を推進するとともに、自主防災組織アドバイザーとなる消防団員の育成など、人づくりを通じて地域防災力を強化する。
- ・貧困の連鎖解消等のため、生活困窮者の自立を支援する。
- ・日常生活に潜む脅威への対応として、ストーカー・DV被害者等保護対策、性犯罪・性暴力被害者の支援、インターネットバンキング不正送金事犯対策、危険ドラッグ緊急対策を実施する。

【戦略企画部】

- 「みえ県民カビジョン」の推進 8,205万円
- ・「みえ県民カビジョン」の進行管理 2,513万円
- ・広域連携の推進 1,480万円
- ・高等教育機関との連携の推進 4,212万円

○戦後70周年記念事業 7,26万円

- ・戦争の実態や悲惨さの理解を通じて、未来を担う世代をはじめとする県民に平和の尊さと大切さを考える機会として、市町や民間団体等の様々な主体と連携を図りながら、戦後70年という節目の記念事業等を実施。



三重の塔

○広聴広報の充実 10億6,817万円

- ・広聴広報アクションプラン推進事業 2,689万円
- ・県政便り事業 6,863万円
- ・電波広報事業 7,362万円
- ・インターネット情報提供推進事業 9,140万円
- ・広聴体制充実事業 1,159万円
- ・国勢調査費 7億8,820万円

【雇用経済部】 ※は、2月補正を含んだ額

○成長産業への攻めの取り組み

- ～「食」関連産業の振興～
- ・ミラノ国際博覧会出展事業 6,343万円
- ・全国菓子大博覧会三重開催支援事業 3,265万円 ※
- ・食の産業情報発信支援事業 1,650万円 ※
- ～新エネルギー関連産業～
- ・クリーンエネルギー研究推進事業 927万円
- ・新エネルギー導入促進事業 2,519万円
- ～「航空宇宙産業」の振興～
- ・航空宇宙産業海外連携事業 4,952万円 ※
- ・航空宇宙産業振興事業 4,191万円 ※



観光キャンペーンロゴ

○ものづくり産業の振興

- ・ものづくり技術高度化支援事業 3,328万円
- ・中小企業・小規模企業の課題解決支援事業 2,790万円
- ・高度人材確保支援事業 2,539万円 ※

○戦略的な企業誘致

- ・三重の雇用経済を支える県内投資促進事業 16億367万円
- ・外資系企業誘致促進事業 603万円
- ・本社機能移転促進事業 5,000万円 ※

○営業活動の展開

- ・首都圏営業拠点推進事業 9,902万円
- ・戦略的営業活動展開推進事業 1,182万円
- ・関西圏営業基盤構築事業 761万円
- ・地域の魅力発信・販路拡大支援（三重県フェア）事業 2,651万円

○サービス産業の振興

- ・商店街等活性化支援事業 732万円
- ・ICT活用産業活性化推進事業 178万円

○国際戦略の推進

- ・県内中小企業海外展開促進事業 2,758万円
- ・G8サミット関連事業 1億円 ※

○観光誘客の促進

- ・三重県観光キャンペーン推進協議会負担金 1億6,270万円
- ・ビッグデータ活用による県外在住者への再来訪促進事業 1,750万円 ※
- ・国内誘客推進事業 5,101万円
- ・海外誘客推進プロジェクト事業 1億1,577万円 ※
- ・みえのバリエーション観光推進事業 612万円 ※
- ・熊野古道伊勢路誘客促進事業 1,134万円
- ・県営サンアリーナ環境整備費 1億4,434万円



観光パスポート

○中小企業・小規模企業の振興

- ・ステップアップ経営向上計画支援事業 3,477万円
- ・中小企業金融対策事業 6億2,011万円
- ・中小企業・小規模企業地域課題解決プロジェクト推進事業 600万円
- ・スタートアップ支援事業 771万円
- ・地域資源活用商品販路開拓支援事業 660万円 ※
- ・販路拡大ひとづくり事業 433万円 ※

○雇用の安定化・質の向上

- ・「ひとをよびこむ」三重県子どもしごと体験事業 1,067万円 ※
- ・若年者正規雇用安定事業 1,724万円
- ・障がい者ステップアップ推進事業 682万円
- ・女性の就労継続支援事業 542万円
- ・戦略産業雇用創出プロジェクト事業 4億6,287万円
- ・同一地域人づくり事業 14億8,716万円
- ・ワーク・バランス推進サポート事業 492万円 ※

【防災対策部】

○地域減災対策推進事業 2億2,624万円

○広域防災拠点施設整備事業費 3億9,996万円

大規模災害発生時の県内への広域的な支援
・受援体制の拠点施設整備

「北勢広域防災拠点」整備事業の概要

・名称 三重県広域防災拠点

＜北勢拠点＞

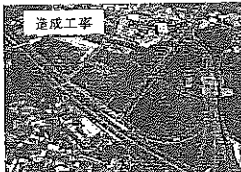
・場所 四日市市中村町地内
(東名阪四日市IC周辺)

・面積 約18,800㎡(県有地)

・役割 北勢地域における輸送、物資保管・集配、活動等の拠点
県外部隊や救援物資等の受入・調整、他の広域防災拠点の後方支援(備蓄倉庫、荷さばき場、一時保管場、トラックヤード、無線設備、ヘリポート、発電設備、資機材整備)

・事業費 3億9,281万円

・内容 造成工事、備蓄倉庫詳細設計、無線設備設計



造成工事 北勢広域拠点 造成工事場所

○防災ヘリコプター更新事業費 1,073万円

運行開始から21年が経過し、機体の老朽化等が顕著な「防災ヘリコプターみえ」の機体更新とヘリコプターテレビ放送システム整備の設計。

・スケジュール 平成27年度 発注、入札、

購入契約

平成28年度 機体納入、

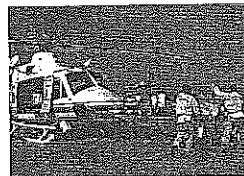
試験飛行

平成27年度 新機体供用開始

・全体事業費 機体の購入 24億4,548万円

映像電装設備設計 1,073万円

映像電装設備工事 8億8,400万円



防災ヘリ(救急活動)

○「みえ防災・減災センター」事業費 2,586万円

○地域防災力連携強化促進事業費 1,850万円

「地域の組織力」を発揮するための「人づくり」の新たな仕組み

～⑤から⑧のち⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿㏰㏱㏲㏳㏴㏵㏶㏷㏸㏹㏺㏻㏼㏽㏾㏿㐀㐁㐂㐃㐄㐅㐆㐇㐈㐉㐊㐋㐌㐍㐎㐏㐐㐑㐒㐓㐔㐕㐖㐗㐘㐙㐚㐛㐜㐝㐞㐟㐠㐡㐢㐣㐤㐥㐦㐧㐨㐩㐪㐫㐬㐭㐮㐯㐰㐱㐲㐳㐴㐵㐶㐷㐸㐹㐺㐻㐼㐽㐾㐿㑀㑁㑂㑃㑄㑅㑆㑇㑈㑉㑊㑋㑌㑍㑎㑏㑐㑑㑒㑓㑔㑕㑖㑗㑘㑙㑚㑛㑜㑝㑞㑟㑠㑡㑢㑣㑤㑥㑦㑧㑨㑩㑪㑫㑬㑭㑮㑯㑰㑱㑲㑳㑴㑵㑶㑷㑸㑹㑺㑻㑼㑽㑾㑿㒀㒁㒂㒃㒄㒅㒆㒇㒈㒉㒊㒋㒌㒍㒎㒏㒐㒑㒒㒓㒔㒕㒖㒗㒘㒙㒚㒛㒜㒝㒞㒟㒠㒡㒢㒣㒤㒥㒦㒧㒨㒩㒪㒫㒬㒭㒮㒯㒰㒱㒲㒳㒴㒵㒶㒷㒸㒹㒺㒻㒼㒽㒾㒿㓀㓁㓂㓃㓄㓅㓆㓇㓈㓉㓊㓋㓌㓍㓎㓏㓐㓑㓒㓓㓔㓕㓖㓗㓘㓙㓚㓛㓜㓝㓞㓟㓠㓡㓢㓣㓤㓥㓦㓧㓨㓩㓪㓫㓬㓭㓮㓯㓰㓱㓲㓳㓴㓵㓶㓷㓸㓹㓺㓻㓼㓽㓾㓿㔀㔁㔂㔃㔄㔅㔆㔇㔈㔉㔊㔋㔌㔍㔎㔏㔐㔑㔒㔓㔔㔕㔖㔗㔘㔙㔚㔛㔜㔝㔞㔟㔠㔡㔢㔣㔤㔥㔦㔧㔨㔩㔪㔫㔬㔭㔮㔯㔰㔱㔲㔳㔴㔵㔶㔷㔸㔹㔺㔻㔼㔽㔾㔿㕀㕁㕂㕃㕄㕅㕆㕇㕈㕉㕊㕋㕌㕍㕎㕏㕐㕑㕒㕓㕔㕕㕖㕗㕘㕙㕚㕛㕜㕝㕞㕟㕠㕡㕢㕣㕤㕥㕦㕧㕨㕩㕪㕫㕬㕭㕮㕯㕰㕱㕲㕳㕴㕵㕶㕷㕸㕹㕺㕻㕼㕽㕾㕿㖀㖁㖂㖃㖄㖅㖆㖇㖈㖉㖊㖋㖌㖍㖎㖏㖐㖑㖒㖓㖔㖕㖖㖗㖘㖙㖚㖛㖜㖝㖞㖟㖠㖡㖢㖣㖤㖥㖦㖧㖨㖩㖪㖫㖬㖭㖮㖯㖰㖱㖲㖳㖴㖵㖶㖷㖸㖹㖺㖻㖼㖽㖾㖿㗀㗁㗂㗃㗄㗅㗆㗇㗈㗉㗊㗋㗌㗍㗎㗏㗐㗑㗒㗓㗔㗕㗖㗗㗘㗙㗚㗛㗜㗝㗞㗟㗠㗡㗢㗣㗤㗥㗦㗧㗨㗩㗪㗫㗬㗭㗮㗯㗰㗱㗲㗳㗴㗵㗶㗷㗸㗹㗺㗻㗼㗽㗾㗿㘀㘁㘂㘃㘄㘅㘆㘇㘈㘉㘊㘋㘌㘍㘎㘏㘐㘑㘒㘓㘔㘕㘖㘗㘘㘙㘚㘛㘜㘝㘞㘟㘠㘡㘢㘣㘤㘥㘦㘧㘨㘩㘪㘫㘬㘭㘮㘯㘰㘱㘲㘳㘴㘵㘶㘷㘸㘹㘺㘻㘼㘽㘾㘿㙀㙁㙂㙃㙄㙅㙆㙇㙈㙉㙊㙋㙌㙍㙎㙏㙐㙑㙒㙓㙔㙕㙖㙗㙘㙙㙚㙛㙜㙝㙞㙟㙠㙡㙢㙣㙤㙥㙦㙧㙨㙩㙪㙫㙬㙭㙮㙯㙰㙱㙲㙳㙴㙵㙶㙷㙸㙹㙺㙻㙼㙽㙾㙿㚀㚁㚂㚃㚄㚅㚆㚇㚈㚉㚊㚋㚌㚍㚎㚏㚐㚑㚒㚓㚔㚕㚖㚗㚘㚙㚚㚛㚜㚝㚞㚟㚠㚡㚢㚣㚤㚥㚦㚧㚨㚩㚪㚫㚬㚭㚮㚯㚰㚱㚲㚳㚴㚵㚶㚷㚸㚹㚺㚻㚼㚽㚾㚿㜀㜁㜂㜃㜄㜅㜆㜇㜈㜉㜊㜋㜌㜍㜎㜏㜐㜑㜒㜓㜔㜕㜖㜗㜘㜙㜚㜛㜜㜝㜞㜟㜠㜡㜢㜣㜤㜥㜦㜧㜨㜩㜪㜫㜬㜭㜮㜯㜰㜱㜲㜳㜴㜵㜶㜷㜸㜹㜺㜻㜼㜽㜾㜿㝀㝁㝂㝃㝄㝅㝆㝇㝈㝉㝊㝋㝌㝍㝎㝏㝐㝑㝒㝓㝔㝕㝖㝗㝘㝙㝚㝛㝜㝝㝞㝟㝠㝡㝢㝣㝤㝥㝦㝧㝨㝩㝪㝫㝬㝭㝮㝯㝰㝱㝲㝳㝴㝵㝶㝷㝸㝹㝺㝻㝼㝽㝾㝿㞀㞁㞂㞃㞄㞅㞆㞇㞈㞉㞊㞋㞌㞍㞎㞏㞐㞑㞒㞓㞔㞕㞖㞗㞘㞙㞚㞛㞜㞝㞞㞟㞠㞡㞢㞣㞤㞥㞦㞧㞨㞩㞪㞫㞬㞭㞮㞯㞰㞱㞲㞳㞴㞵㞶㞷㞸㞹㞺㞻㞼㞽㞾㞿㟀㟁㟂㟃㟄㟅㟆㟇㟈㟉㟊㟋㟌㟍㟎㟏㟐㟑㟒㟓㟔㟕㟖㟗㟘㟙㟚㟛㟜㟝㟞㟟㟠㟡㟢㟣㟤㟥㟦㟧㟨㟩㟪㟫㟬㟭㟮㟯㟰㟱㟲㟳㟴㟵㟶㟷㟸㟹㟺㟻㟼㟽㟾㟿㠀㠁㠂㠃㠄㠅㠆㠇㠈㠉㠊㠋㠌㠍㠎㠏㠐㠑㠒㠓㠔㠕㠖㠗㠘㠙㠚㠛㠜㠝㠞㠟㠠㠡㠢㠣㠤㠥㠦㠧㠨㠩㠪㠫㠬㠭㠮㠯㠰㠱㠲㠳㠴㠵㠶㠷㠸㠹㠺㠻㠼㠽㠾㠿㡀㡁㡂㡃㡄㡅㡆㡇㡈㡉㡊㡋㡌㡍㡎㡏㡐㡑㡒㡓㡔㡕㡖㡗㡘㡙㡚㡛㡜㡝㡞㡟㡠㡡㡢㡣㡤㡥㡦㡧㡨㡩㡪㡫㡬㡭㡮㡯㡰㡱㡲㡳㡴㡵㡶㡷㡸㡹㡺㡻㡼㡽㡾㡿㢀㢁㢂㢃㢄㢅㢆㢇㢈㢉㢊㢋㢌㢍㢎㢏㢐㢑㢒㢓㢔㢕㢖㢗㢘㢙㢚㢛㢜㢝㢞㢟㢠㢡㢢㢣㢤㢥㢦㢧㢨㢩㢪㢫㢬㢭㢮㢯㢰㢱㢲㢳㢴㢵㢶㢷㢸㢹㢺㢻㢼㢽㢾㢿㣀㣁㣂㣃㣄㣅㣆㣇㣈㣉㣊㣋㣌㣍㣎㣏㣐㣑㣒㣓㣔㣕㣖㣗㣘㣙㣚㣛㣜㣝㣞㣟㣠㣡㣢㣣㣤㣥㣦㣧㣨㣩㣪㣫㣬㣭㣮㣯㣰㣱㣲㣳㣴㣵㣶㣷㣸㣹㣺㣻㣼㣽㣾㣿㤀㤁㤂㤃㤄㤅㤆㤇㤈㤉㤊㤋㤌㤍㤎㤏㤐㤑㤒㤓㤔㤕㤖㤗㤘㤙㤚㤛㤜㤝㤞㤟㤠㤡㤢㤣㤤㤥㤦㤧㤨㤩㤪㤫㤬㤭㤮㤯㤰㤱㤲㤳㤴㤵㤶㤷㤸㤹㤺㤻㤼㤽㤾㤿㥀㥁㥂㥃㥄㥅㥆㥇㥈㥉㥊㥋㥌㥍㥎㥏㥐㥑㥒㥓㥔㥕㥖㥗㥘㥙㥚㥛㥜㥝㥞㥟㥠㥡㥢㥣㥤㥥㥦㥧㥨㥩㥪㥫㥬㥭㥮㥯㥰㥱㥲㥳㥴㥵㥶㥷㥸㥹㥺㥻㥼㥽㥾㥿㦀㦁㦂㦃㦄㦅㦆㦇㦈㦉㦊㦋㦌㦍㦎㦏㦐㦑㦒㦓㦔㦕㦖㦗㦘㦙㦚㦛㦜㦝㦞㦟㦠㦡㦢㦣㦤㦥㦦㦧㦨㦩㦪㦫㦬㦭㦮㦯㦰㦱㦲㦳㦴㦵㦶㦷㦸㦹㦺㦻㦼㦽㦾㦿㧀㧁㧂㧃㧄㧅㧆㧇㧈㧉㧊㧋㧌㧍㧎㧏㧐㧑㧒㧓㧔㧕㧖㧗㧘㧙㧚㧛㧜㧝㧞㧟㧠㧡㧢㧣㧤㧥㧦㧧㧨㧩㧪㧫㧬㧭㧮㧯㧰㧱㧲㧳㧴㧵㧶㧷㧸㧹㧺㧻㧼㧽㧾㧿㨀㨁㨂㨃㨄㨅㨆㨇㨈㨉㨊㨋㨌㨍㨎㨏㨐㨑㨒㨓㨔㨕㨖㨗㨘㨙㨚㨛㨜㨝㨞㨟㨠㨡㨢㨣㨤㨥㨦㨧㨨㨩㨪㨫㨬㨭㨮㨯㨰㨱㨲㨳㨴㨵㨶㨷㨸㨹㨺㨻㨼㨽㨾㨿㩀㩁㩂㩃㩄㩅㩆㩇㩈㩉㩊㩋㩌㩍㩎㩏㩐㩑㩒㩓㩔㩕㩖㩗㩘㩙㩚㩛㩜㩝㩞㩟㩠㩡㩢㩣㩤㩥㩦㩧㩨㩩㩪㩫㩬㩭㩮㩯㩰㩱㩲㩳㩴㩵㩶㩷㩸㩹㩺㩻㩼㩽㩾㩿㪀㪁㪂㪃㪄㪅㪆㪇㪈㪉㪊㪋㪌㪍㪎㪏㪐㪑㪒㪓㪔㪕㪖㪗㪘㪙㪚㪛㪜㪝㪞㪟㪠㪡㪢㪣㪤㪥㪦㪧㪨㪩㪪㪫㪬㪭㪮㪯㪰㪱㪲㪳㪴㪵㪶㪷㪸㪹㪺㪻㪼㪽㪾㪿㫀㫁㫂㫃㫄㫅㫆㫇㫈㫉㫊㫋㫌㫍㫎㫏㫐㫑㫒㫓㫔㫕㫖㫗㫘㫙㫚㫛㫜㫝㫞㫟㫠㫡㫢㫣㫤㫥㫦㫧㫨㫩㫪㫫㫬㫭㫮㫯㫰㫱㫲㫳㫴㫵㫶㫷㫸㫹㫺㫻㫼㫽㫾㫿㬀㬁㬂㬃㬄㬅㬆㬇㬈㬉㬊㬋㬌㬍㬎㬏㬐㬑㬒㬓㬔㬕㬖㬗㬘㬙㬚㬛㬜㬝㬞㬟㬠㬡㬢㬣㬤㬥㬦㬧㬨㬩㬪㬫㬬㬭㬮㬯㬰㬱㬲㬳㬴㬵㬶㬷㬸㬹㬺㬻㬼㬽㬾㬿㭀㭁㭂㭃㭄㭅㭆㭇㭈㭉㭊㭋㭌㭍㭎㭏㭐㭑㭒㭓㭔㭕㭖㭗㭘㭙㭚㭛㭜㭝㭞㭟㭠㭡㭢㭣㭤㭥㭦㭧㭨㭩㭪㭫㭬㭭㭮㭯㭰㭱㭲㭳㭴㭵㭶㭷㭸㭹㭺㭻㭼㭽㭾㭿㮀㮁㮂㮃㮄㮅㮆㮇㮈㮉㮊㮋㮌㮍㮎㮏㮐㮑㮒㮓㮔㮕㮖㮗㮘㮙㮚㮛㮜㮝㮞㮟㮠㮡㮢㮣㮤㮥㮦㮧㮨㮩㮪㮫㮬㮭㮮㮯㮰㮱㮲㮳㮴㮵㮶㮷㮸㮹㮺㮻㮼㮽㮾㮿㯀㯁㯂㯃㯄㯅㯆㯇㯈㯉㯊㯋㯌㯍㯎㯏㯐㯑㯒㯓㯔㯕㯖㯗㯘㯙㯚㯛㯜㯝㯞㯟㯠㯡㯢㯣㯤㯥㯦㯧㯨㯩㯪㯫㯬㯭㯮㯯㯰㯱㯲㯳㯴㯵㯶㯷㯸㯹㯺㯻㯼㯽㯾㯿㰀㰁㰂㰃㰄㰅㰆㰇㰈㰉㰊㰋㰌㰍㰎㰏㰐㰑㰒㰓㰔㰕㰖㰗㰘㰙㰚㰛㰜㰝㰞㰟㰠㰡㰢㰣㰤㰥㰦㰧㰨㰩㰪㰫㰬㰭㰮㰯㰰㰱㰲㰳㰴㰵㰶㰷㰸㰹㰺㰻㰼㰽㰾㰿㱀㱁㱂㱃㱄㱅㱆㱇㱈㱉㱊㱋㱌㱍㱎㱏㱐㱑㱒㱓㱔㱕㱖㱗㱘㱙㱚㱛㱜㱝㱞㱟㱠㱡㱢㱣㱤㱥㱦㱧㱨㱩㱪㱫㱬㱭㱮㱯㱰㱱㱲㱳㱴㱵㱶㱷㱸㱹㱺㱻㱼㱽㱾㱿㲀㲁㲂㲃㲄㲅㲆㲇㲈㲉㲊㲋㲌㲍㲎㲏㲐㲑㲒㲓㲔㲕㲖㲗㲘㲙㲚㲛㲜㲝㲞㲟㲠㲡㲢㲣㲤㲥㲦㲧㲨㲩㲪㲫㲬㲭㲮㲯㲰㲱㲲㲳㲴㲵㲶㲷㲸㲹㲺㲻㲼㲽㲾㲿㳀㳁㳂㳃㳄㳅㳆㳇㳈㳉㳊㳋㳌㳍㳎㳏㳐㳑㳒㳓㳔㳕㳖㳗㳘㳙㳚㳛㳜㳝㳞㳟㳠㳡㳢㳣㳤㳥㳦㳧㳨㳩㳪㳫㳬㳭㳮㳯㳰㳱㳲㳳㳴㳵㳶㳷㳸㳹㳺㳻㳼㳽㳾㳿㴀㴁㴂㴃㴄㴅㴆㴇㴈㴉㴊㴋㴌㴍㴎㴏㴐㴑㴒㴓㴔㴕㴖㴗㴘㴙㴚㴛㴜㴝㴞㴟㴠㴡㴢㴣㴤㴥㴦㴧㴨㴩㴪㴫㴬㴭㴮㴯㴰㴱㴲㴳㴴㴵㴶㴷㴸㴹㴺㴻㴼㴽㴾㴿㵀㵁㵂㵃㵄㵅㵆㵇㵈㵉㵊㵋㵌㵍㵎㵏㵐㵑㵒㵓㵔㵕㵖㵗㵘㵙㵚㵛㵜㵝㵞㵟㵠㵡㵢㵣㵤㵥㵦㵧㵨㵩㵪㵫㵬㵭㵮㵯㵰㵱㵲㵳㵴㵵㵶㵷㵸㵹㵺㵻㵼㵽㵾㵿㶀㶁㶂㶃㶄㶅㶆㶇㶈㶉㶊㶋㶌㶍㶎㶏㶐㶑㶒㶓㶔㶕㶖㶗㶘㶙㶚㶛㶜㶝㶞㶟㶠㶡㶢㶣㶤㶥㶦㶧㶨㶩㶪㶫㶬㶭㶮㶯㶰㶱㶲㶳㶴㶵㶶㶷㶸㶹㶺㶻㶼㶽㶾㶿㷀㷁㷂㷃㷄㷅㷆㷇㷈㷉㷊㷋㷌㷍㷎㷏㷐㷑㷒㷓㷔㷕㷖㷗㷘㷙㷚㷛㷜㷝㷞㷟㷠㷡㷢㷣㷤㷥㷦㷧㷨㷩㷪㷫㷬㷭㷮㷯㷰㷱㷲㷳㷴㷵㷶㷷㷸㷹㷺㷻㷼㷽㷾㷿㸀㸁㸂㸃㸄㸅㸆㸇㸈㸉㸊㸋㸌㸍㸎㸏㸐㸑㸒㸓㸔㸕㸖㸗㸘㸙㸚㸛㸜㸝㸞㸟㸠㸡㸢㸣㸤㸥㸦㸧㸨㸩㸪㸫㸬㸭㸮㸯㸰㸱㸲㸳㸴㸵㸶㸷㸸㸹㸺㸻㸼㸽㸾㸿㹀㹁㹂㹃㹄㹅㹆㹇㹈㹉㹊㹋㹌㹍㹎㹏㹐㹑㹒㹓㹔㹕㹖㹗㹘㹙㹚㹛㹜㹝㹞㹟㹠㹡㹢㹣㹤㹥㹦㹧㹨㹩㹪㹫㹬㹭㹮㹯㹰㹱㹲㹳㹴㹵㹶㹷㹸㹹㹺㹻㹼㹽㹾㹿㺀㺁㺂㺃㺄㺅㺆㺇㺈㺉㺊㺋㺌㺍㺎㺏㺐㺑㺒㺓㺔㺕㺖㺗㺘㺙㺚㺛㺜㺝㺞㺟㺠㺡㺢㺣㺤㺥㺦㺧㺨㺩㺪㺫㺬㺭㺮㺯㺰㺱㺲㺳㺴㺵㺶㺷㺸㺹㺺㺻㺼㺽㺾㺿㻀㻁㻂㻃㻄㻅㻆㻇㻈㻉㻊㻋㻌㻍㻎㻏㻐㻑㻒㻓㻔㻕㻖㻗㻘㻙㻚㻛㻜㻝㻞㻟㻠㻡㻢㻣㻤㻥㻦㻧㻨㻩㻪㻫㻬㻭㻮㻯㻰㻱㻲㻳㻴㻵㻶㻷㻸㻹㻺㻻㻼㻽㻾㻿㼀㼁㼂㼃㼄㼅㼆㼇㼈㼉㼊㼋㼌㼍㼎㼏㼐㼑㼒㼓㼔㼕㼖㼗㼘㼙㼚㼛㼜㼝㼞㼟㼠㼡㼢㼣㼤㼥㼦㼧㼨㼩㼪㼫㼬㼭㼮㼯㼰㼱㼲㼳㼴㼵㼶㼷㼸㼹㼺㼻㼼㼽㼾㼿㽀㽁㽂㽃㽄㽅㽆㽇㽈㽉㽊㽋㽌㽍㽎㽏㽐㽑㽒㽓㽔㽕㽖㽗㽘㽙㽚㽛㽜㽝㽞㽟㽠㽡㽢㽣㽤㽥㽦㽧㽨㽩㽪㽫㽬㽭㽮㽯㽰㽱㽲㽳㽴㽵㽶㽷㽸㽹㽺㽻㽼㽽㽾㽿㿀㿁㿂㿃㿄㿅㿆㿇㿈㿉㿊㿋㿌㿍㿎㿏㿐㿑㿒㿓㿔㿕㿖㿗㿘㿙㿚㿛㿜㿝㿞㿟㿠㿡㿢㿣㿤㿥㿦㿧㿨㿩㿪㿫㿬㿭㿮㿯㿰㿱㿲㿳㿴㿵㿶㿷㿸㿹㿺㿻㿼㿽㿾㿿



心ひとつ チームみえ

○スポーツの推進

～夢と感動のスポーツ推進創削プロジェクト～

スポーツによる地域の活性化

・みえのスポーツ地域づくり推進

事業 1,187万円 ※

・みえのスポーツ応援事業 203万円

みえのスポーツを支える人づくり

・競技スポーツジュニア育成事業

7,513万円

・障がい者スポーツ推進事業

4,005万円

～学校スポーツと地域スポーツの推進～

学校スポーツの充実(教育委員会と重複)

・子どもの体力向上総合推進事業 823万円

・平成30年度全国高等学校総合体育大会開催準備事業 3,357万円

地域スポーツの活性化

・スポーツ環境づくり推進事業 359万円

・広域スポーツセンター事業 1,012万円

・東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地誘致等推進事業 844万円

～競技スポーツの推進～

競技力の向上

・競技スポーツジュニア育成事業 7,513万円

ジュニア・少年選手の発掘・育成・強化

ジュニアクラブの強化活動支援

中学校・高等学校運動部の強化指定の充実

平成30年インターハイに向けた県内選手の強化支援 など

・競技力向上対策事業 1億7,782万円

トップアスリートの県内定着に向けた就職支援

女性アスリートへのサポート

国内トップアスリート等を指導者として確保し県内指導者養成

寄附金を活用したトップジュニア選手の育成 など

・第76回国民体育大会開催準備事業 4,324万円

スポーツ施設の充実

総合的支援体制を整備。

- 女性が活躍できる社会機運の醸成 2,130万円
 - ・女性が輝く三重づくり事業 1,879万円
 - ・マタハラ、バタハラのない職場づくり事業 250万円

【農林水産部】

○「もうかる農林水産業」の実現に向けて

～生産体制・生産基盤の整備～

農業生産の振興

- ・三重の水田農業構造改革総合対策事業 1億9,443万円
- ・三重の畜産成長産業化促進事業 6,286万円
- ・高度水利機能確保基盤整備事業 16億2,396万円
- ・獣害につよい地域づくり推進事業 6億6,225万円

林業生産振興

- ・低コスト造林推進事業 1億4,249万円
- ・森林・林業躍進プロジェクト事業 1,243万円

漁業生産振興

- ・海女漁業資源増大対策事業 985万円
- ・みえの養殖水産物計画生産体制構築事業 524万円

～担い手の確保～

新たな担い手の確保

- ・新規就農者総合支援事業 2億7,988万円
- ・農福連携・障がい者雇用推進事業 423万円
- ・地域活性化プラン推進事業 734万円

経営体の規模拡大、集約化

- ・農地中間管理機構事業 2億9,468万円

～新商品の開発・販路開拓～

新商品の開発

- ・みえフードイノベーション総合推進事業 2億1,520万円
- ・みえの食バリューチェーン構築事業 2,500万円

新たな販路の開拓

- ・海外市場向け三重県産ブランド牛肉輸出モデル事業 2,140万円
- ・みえの食輸出促進事業 685万円
- ・三重の「米力」発揮支援事業 1,050万円

～農村地域の振興～

地域の特性を生かした農村の振興と多面的機能の維持増進

- ・多面的機能支払事業 11億6,276万円
- ・県営中山間地域総合整備事業 5億6,100万円
- ・すごいやんか三重のいなびビジネス展開事業 371万円

獣害につよい農村づくり

- ・指定管理鳥獣捕獲等事業 1,026万円
- ・みえの獣肉等流通促進事業 569万円

○「もうかる林業」の実現に向けて

～持続可能な林業生産活動の推進～

- ・造林事業 2億6,648万円
- ・森林経営計画作成推進事業 1,356万円
- ・森林整備加速化・林業再生基金事業 7億5,980万円
- ・林業事業 5億5,949万円

～林業・木材産業の担い手の育成～

- ・林業担い手育成確保対策事業 418万円

～県産材の利用の促進～

- ・木質バイオマスエネルギー利用促進事業 521万円
- ・「もっと県産材を使おう」推進事業 710万円

～社会全体で支える森林づくり～

- ・災害に強い森林づくり 6億3,724万円
- ・県民全体で森林を支える社会づくり 4億1,175万円

○農山漁村における地域防災力の強化

～迅速な災害復旧対策～

- ・団体営災害耕地復旧事業 14億6,950万円
- ・治山施設災害復旧事業 3,150万円
- ・林道施設災害復旧事業 6億1,500万円

～防災・減災対策～

農業・農村の防災・減災対策を実施

- ・県営ため池等整備事業 3億6,641万円
- ・基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業 6億2,426万円
- ・海岸保全施設整備事業 7,394万円
- ・地すべり対策事業 3,150万円

森林・林業の防災・減災対策を実施

- ・災害に強い森林づくり推進事業 6億3,724万円
- ・治山事業 18億5,015万円
- ・森林環境創造事業 1億2,578万円

～防災・減災対策～

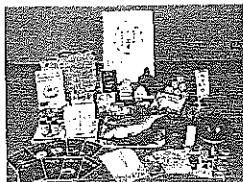
農業・農村の防災・減災対策を実施

- ・県営ため池等整備事業 3億6,641万円
- ・基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業 6億2,426万円

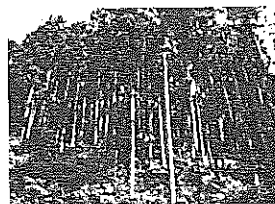
～施設の計画的な維持改修～

農業用施設の計画的な維持改修などを実施

- ・基幹農業水利施設ストックマネジメント事業 4億782万円
- ・県営基幹水利施設緊急調査・補修事業 1,243万円



特産品テーブル



森林

- 治山・林道施設の維持補修などを実施
- ・県単林道長寿命化促進事業 1,989万円

【県土整備部】 ※は、2月補正を合算した額

○自然災害から命を守るための緊急基盤整備

～激化する異常気象に対応する基盤施設等の緊急整備～

- ・緊急河川改修事業 2億8,100万円
- ・災害時要援護者関連施設対策事業 3億8,277万円 ※
- ・水防情報提供事業 1億2,500万円

～迫りくる地震・津波に対応する基盤施設等の緊急整備～

- ・河川施設緊急地震・津波対策事業 9億6,125万円
- ・海岸保全施設緊急地震・津波対策事業 20億7,050万円 ※
- ・急傾斜地施設等緊急地震・津波対策事業 4億196万円 ※

～建築物の耐震化促進～

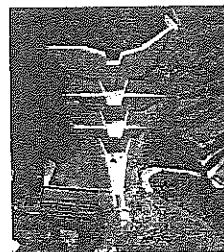
- ・待ったなし！耐震化プロジェクト 1億6,656万円
- ・大規模建築物耐震促進事業 1億1,993万円

○命と地域を支える道路網の整備

- ・命を支える道づくり事業 11億8,300万円 ※
- ・地域を支える道づくり事業 95億1,310万円 ※
- ・緊急輸送道路整備事業 25億710万円 ※

○激化する自然災害への緊急的な対応による地域防災力の強化

- ・土砂災害に備えた対策の推進 35億799万円 ※
- ・河川堆積土砂撤去の推進 2億6,000万円
- ・公共土木施設の老朽化対策の推進 40億6,938万円 ※



砂防堰堤

【教育委員会】

○学力の向上

～学校における学力向上の推進～

- ・「確かな学力」を育む総合支援事業 5,687万円
- ・教職員の授業力向上推進事業 1,210万円
- ・名張新高等学校創設準備費 8,300万円
- ・少人数教育推進事業 13億1,928万円

～地域の教育力の活用～

- ・土曜日の活用 405万円
- ・地域による支援 906万円

～みえの学力向上県民運動の展開～

- ・みえの学力向上県民運動推進事業 369万円

○グローバル人材の育成：主体性・共育力・語学力

～児童・生徒への様々な機会の創出～

- ・高校生グローバル教育推進事業 3,011万円
- ・「ふるさと三重」郷土教育推進事業 375万円
- ・小学校における英語コミュニケーション力向上事業 989万円
- ・「志」と「匠」の育成推進事業 1,297万円
- ・全国産業教育フェア実行委員会支援事業 1,833万円

～教職員の指導力向上～

- ・グローバル教育教職員研修推進事業 296万円

○特別支援教育の充実

～特別支援教育の推進～

- ・早期からの一貫した教育支援体制整備事業 2,429万円

～多様な進路の実現～

- ・特別支援学校就労推進事業 1,749万円

～学習環境の整備～

- ・特別支援学校施設建築事業 6億525万円

○子どもの体力向上

～インターハイの開催準備～

- ・平成30年度全国高等学校総合体育大会開催準備事業 3,357万円

～体力の向上～

- ・子どもの体力向上総合推進事業 823万円

～学校体育・運動部活動の充実～

- ・学校体育充実事業 882万円
- ・運動部活動充実活動 2,059万円
- ・運動部活動支援事業 1億2,226万円

○安心して学ぶことができる環境づくり

～学校の安全対策の推進～

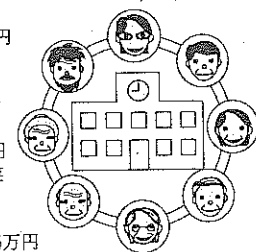
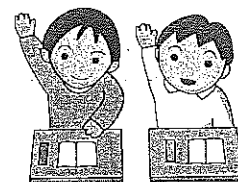
- ・インターネット社会を生き抜く力の育成事業 804万円

～防災教育・防災対策の充実～

- ・学校防災推進事業 2,000万円
- ・校舎その他建築事業 12億4,822万円

～相談体制の充実・関係機関との連携～

- ・スクールカウンセラー等活用事業 2億2,184万円
- ・学びの環境づくり支援事業 2,572万円
- ・学びを保障するネットワークづくり事業 693万円



支 出 計 算 書

(区分：議員分) (経費区分：広聴広報費)

職 氏 名	三重県議会議員 舘 直人
支払年月日	平成28年3月30日
金 額	393,660円
支 払 先	有限会社水谷印刷
支 出 内 容	県政リポート:「平成28年度予算」と「伊勢志摩サミット」
備 考	

領 収 書 (条例 10 条 第 1 項関係)

平成 28 年 3 月 30 日

使途事項	広 聴 広 報 費	科 目	需 用 費
------	-----------	-----	-------

県政レポート：「平成 28 年度予算」と「伊勢志摩サミット」

伝票No. 001085
PAGE 1

510-1253
三重県三重郡菰野町潤田533番地2
たち直人事務所 御中

百五銀行 桑名信用金庫朝明支店 当座 8130
TEL 059-371-2801
代表取締役 水谷 伸 生 628
〒510-8101 三重県津市朝日町628

請求書

売上日 平成28年 3月28日

下記の通り御請求申し上げます。

商品コード／商品名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
県政レポート A2 1×1	27,000	部	13.5	364,500	293,600
折込料	17,000	枚	7	119,000	20,520
毎度ありがとうございます。				38,680	合計 ¥522,180

消費税額 483,500

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取扱日	取扱店	機番	取引通番
28- 3-30	207	56	3637
銀行番号	支店番号	口座番号	通番
お取引内容		お取引金額 円	
振込		522,180	
お取引できないとき		お取引後残高 円	
お取引時刻		ご利用手数料 円	
11:13		216	
お振込明細またはご案内			
百五銀行 矢田支店 当座 8130 ユ.ミズタニインサツ 様 タチナオ 様 お電話番号 * 059-393-1532 照会番号 * 000-10113			

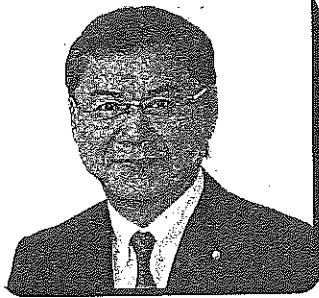
印紙税申告納

付につき簿

税務署承認済

百五銀行

20700092



三重県議会議員

たち直人 県政レポート



発行者 三重県議会議員 館 直人
〒510-1253 三重県菟野町瀬田533番地2
TEL 059-393-1532 FAX 059-393-1039

「平成28年度予算」と「伊勢志摩サミット」

地域に密着した活動が、私の政治活動の原点です！

平成28年度 一般会計予算当初予算

(第1号補正後)

『緊蹙一番 (さんこんいちばん) 予算』

予算総額 7,366億円！

～ 歴史を創る新たなステージへ～

『緊蹙一番』とは、

心をしっかりと引き締めて物事にとりかかること。
襷 (ふんどし) をきつく締めること。

つまり、「三重県の誕生から140年目の節目を迎える平成28年度は、非常に難事で大勝負の年であるとともに、三重県の未来にとっての重要な課題に、手を緩めることなく、気を引き締めて取り組んでいく！」という想いを込めた予算。

◆平成28年度 当初予算規模 (第1号補正後)

区分	平成27年度 最終補正後予算	伸び率%	平成28年度 当初予算
一般会計	7,477億1,485万7千円	▲1.5	7,366億2,936万8千円
特別会計	1,479億621万4千円	15.1	1,702億9,031万4千円
企業会計	385億4,300万円	8.7	418億8,227万1千円
合計	9,341億6,407万1千円	1.6	9,488億1,953万3千円

*伸び率: %

◎平成28年度 一般会計当初予算の概要

平成28年度予算は、対前年度6月補正後の予算額 (本格予算: 7,306億円) と比較すると0.8%増 (60億円増)。

※「対前年度6月補正後予算比」は、昨年 (前年) は統一地方選挙 (知事選挙) があり、当初予算は「骨格的予算」とし、6月補正予算で肉付けして「本格予算」を編成したため。

- 義務的経費: 対前年度6月補正後予算比2.3%増の4,415億円
(対前年度6月補正後予算額: 4,317億円)
・人件費 対前年度6月補正後予算比3.0%増の2,227億円
・社会保障関係経費 対前年度6月補正後予算比1.1%増の988億円
・公債費 対前年度6月補正後予算比2.0%増の1,201億円
- 投資的経費: 対前年度6月補正後予算比8.6%増の1,102億円
(対前年度6月補正後予算額: 1,014億円)

平成28年度に本体工事が終了する大規模施設等 (県立子ども心身発達医療センター他3施設等) の整備事業は、前年度6月補正後予算より123億円増の132億円。これらを除く投資的経費は、対前年度6月補正後予算比3.5%減の969億円

- 県税: 対前年度6月補正後予算比1.5%減の2,495億円
- 県債: 対前年度6月補正後予算比0.7%減の1,175億円
・県債残高は、1兆4,131億円 (平成28年度末見込額)
・県民一人あたりの県債残高: 776,000円
・内、建設地方債残高は、7,987億円 (439,000円/県民一人)
・臨時財政対策債残高は、6,144億円 (337,000円/県民一人)
- 県民一人あたりに使われる予算額: 406,520円

《建設地方債とは》 公共事業等の建設事業の実施に伴い発行するものです。その残高については、国の経済対策に伴う公共事業の実施により平成元年度から13年度まで増加していましたが、その後、投資的な経費の縮減などにより残高は横ばい傾向となっています。

《臨時財政対策債とは》 本来、地方交付金として地方に交付されるべき金額を、県が県債として発行するもので、平成13年度以降発行しています。後年度の元利償還金に対し、地方交付金が交付されるため、実質的には国から交付される地方交付金と同様、将来世代の県民の負担増につながるものでないといわれています。

◎平成28年度 一般会計当初予算のポイント

- ▶「みえ県民ビジョン・第二次行動計画」のスタートの年！
- ▶極めて厳しい財政状況の下、大胆にメリハリをつける中で、「伊勢志摩サミット」や「教育・人づくり」などには、未来への投資として重点化！
- ▶公債費の増加傾向が続く中、県債残高の動向に配慮！

◇伊勢志摩サミット

～サミットの成功とレガシーの未来への継承～

- 安全・安心な開催に向け万全の対策 (日本型テロ対策、消防・保健医療・食品安全等・道路除草等の周辺環境整備) を講ずるための所要の額を計上。
- 伊勢志摩サミット三重県民会議を中心に、市町、企業、関係団体等と連携し、「開催支援」「おもてなし」「明日へつなぐ」「三重の発信」の4本柱で、全県的な取り組みを展開するとともに、開催後の地域活性化に繋げる。
- サミットのレガシーを三重の未来に活かせるよう、「人と事業を呼びこむ」「成果を発展させる」「次世代に継承する」視点で、戦略的にポストサミット事業を展開。
- 国費を最大限活用し、県民負担の最小化を図る。



◇教育・人づくり

～一人ひとりの輝く未来と希望に満ちた社会の創造～

- 子どもたちの学力や体力は改善の兆しが見られるものの、未だ課題が残る中で、これまで、総合教育会議を立ち上げ、教育施策大綱の策定を進めるとともに、「学び」の選択肢の拡大に向けた検討懇話会を開催し、三重県の子どもや若者の教育環境について議論を重ねてきた。
- 平成28年度は「教育施策大綱」に基づき、以下の取り組みを進める。
 - ・全小中学校での学力向上の組織的・継続的な取り組みを加速し、PDC Aサイクル (計画Plan、実行Do、評価Check、改善Act) のプロセスによるマネジメントサイクルを確立。
 - ・教育の原点である「家庭教育」と人間形成の基礎を担う「幼児教育」の取り組みを拡大し、就学後の豊かな学びにつなげる。
 - ・県立工業高等学校に「専攻科」を設置するための準備を進める。
 - ・「高等教育コンソーシアムみえ (仮称)」を設置し、教育プログラムの開発や県内就職支援の取り組み等を推進する。
 - ・平成30年の「インターハイ」、平成33年の「国体・全国障害者スポーツ大会」の開催準備と競技力向上を着実に進める。

◇地方創生の本格展開

～希望がかなない、選ばれる三重へ向けて～

- 自然減対策については「希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン」に基づき、「希望がかなう少子化対策」に予算を増額して取り組む。
- 社会減対策については地方創生のための交付金を活用し、「若者の雇用と県内定着の促進」「中山間地域・南部地域における働く場の充実」「産業の活性化」「観光の産業化・交流人口の拡大」「女性の活躍促進」に注力する。



◇安全・安心の確保

～「協創」の取り組みのベースとなる命と暮らしを守る～

- 安心で質の高い医療・介護サービス提供体制の構築に向けて、「地域医療構想」の実現や「地域包括ケアシステム」の構築に向けて必要な取り組みを着実に進める。
- 犯罪等の未然防止・抑止に取り組むとともに、ハード・ソフトの両面で自然災害への備えを進める。



《私の思い》 現下の本県の財政状況は、歳出面では、人件費は高齢雇職員の割合が多くなっており、退職手当が200億円を超える高い水準であることや、社会保障関係経費が医療・介護の自然増等により毎年10億円程度ずつ増加していることに加え、公債費が今後の県債償還のピークに向けて毎年40億円程度ずつ増加しています。

歳入面では、県税収入は、円安や原油安により法人業績が好調の中で、法人県民税は税率引き下げにより減となり、法人事業税は税率引き上げによる増となっていますが、地方消費税は原油価格の下落に伴う貨物割の減による減少、その他の税目は概ね安定的に推移しているものの総額では減少しています。

また、臨時収入であった住宅供給公社清算金収入20億円が皆減となるなど、これまで活用してきた臨時収入も活用できなくなるなど、県財政は極めて厳しい状況にあります。

こうした状況の中で、各部局の平成28年度予算要望に関して、例年是对前年比2割削減であった投資的経費を、3割削減まで踏み込んだ厳しい予算要求基準を設定するとともに、財政当局による厳しい査定と激しい議論を重ね、予算編成に取り組まれました。

その結果、予算要求状況の公表時点で247億円の財源不足が生じていましたが、歳出面において税収関連交付金の減や大規模臨時経費の先送り、社会保障関係

これまでも、そして、これからも！

20700093

経費の精査などにより143億円を圧縮する一方、歳入面では県が要望していた退職手当の制度延長や財政調整基金の取り崩しの追加、地方交付税の精査などに加え、企業会計（水道事業会計から40億円、電気事業会計から15億円）から一般会計へ55億円の繰り入れを行うことにより、ようやく財源不足の解消を図るといって、非常に苦しい予算編成となっています。

○企業会計からの一般会計への繰り入れについて知事は、何ら法令に反するものでない。また、同一地方自治体の会計間でのやり取りなので県債としての取り扱いにはならない。とは言ふものの「借金」であることは事実です。この55億円の借入期間は、水道事業会計からの40億円は2021年度までの5年間、電気事業会計からの15億円は2019年度までの3年間。償還は市場の実勢に応じた適正な利息を付して計画的に償還をする。こととなりました。注視します！！

○義務的経費（人件費、社会保障関係経費、公債費）の総額は、一般会計予算全体の59.9%を占めています。この割合の大きさは、財政の硬直化を表すとされています。

○投資的経費は、国の経済対策による公共事業等の自容量の増加に伴い、平成10年度～12年度にピークを迎えましたが、景気の低迷や三位一体改革による地方交付税などの財源圧縮や投資的経費の削減などにより年々減少。平成20年度からは国の景気対策等に伴い増加に転じたものの、平成22年度には国の雇用・経済対策に関する国庫支出金等が減少し、平成23年度からはほぼ横ばいとなり、平成26年度から減少傾向が強くなっています。しかし、県民みなさんの多様なニーズに応え、必要な社会資本整備を進めるとともに、近年激化する自然災害への対応など、安全と安心の確保に不可欠な事業量は確実に確保しなければなりません。平成28年度は一般会計予算全体の15%となっています。

世界最高峰の国際会議である主要国首脳会議

伊勢志摩サミット

2016年(平成28年) 5月26日(木)～27日(金)

◇サミットとは

- ・サミットは、「日本」「アメリカ」「イギリス」「フランス」「ドイツ」「イタリア」「カナダ」「ロシア」8か国の首脳、並びに「欧州理事会議長」及び「欧州委員会委員長」が参加して開催される首脳会議です。しかし、ウクライナ情勢を受けたロシアのG8への参加停止により、2014年(平成26年)以降は「G7サミット」となっています。
- ・首脳間で政策協調(世界経済問題)を議論する場として、1975年(昭和50年)から開始。その後、安全保障、政治・社会問題、地球規模の問題等についても議論されるようになってきました。
- ・サミットの国内開催は、当初は東京で開催していましたが、2000年(平成12年)には初めて地方である沖縄県で開催され、2008年(平成20年)には北海道で「北海道洞爺湖サミット」が開催されました。
- ・昨年は6月7日～8日に、ドイツが議長を務める「G7エルマウ・サミット」が開催されました。

◇伊勢志摩サミット開催決定までの経緯

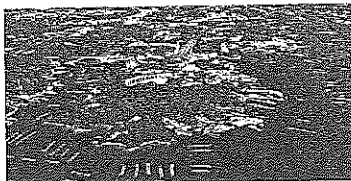
- ・昨年6月5日：サミットを「三重県の伊勢志摩」で開催すると発表。
- ・*「伊勢志摩サミット」の開催が決定！
- ・関連行事として「配偶者プログラム」や「ジュニア・サミット」などの開催はもとより、その他、県や市町が独自に実施する関連事業にも取り組みます。また、サミットの開催に合わせて、「外務大臣会合」「財務大臣・中央銀行総裁会議」などの関係閣僚会合が日本各地で開催されます。
- ・昨年6月12日：外務省内に「伊勢志摩サミット準備事務局」を設置。
- ・昨年6月23日：「伊勢志摩サミット」の開催期日を「2016年5月26日(木)～27日(金)」にすると発表。
- ・昨年10月27日：「ジュニア・サミット」を「三重県」で開催すると発表。
- ・*「2016年ジュニア・サミットin三重」の開催が決定！

◇「伊勢志摩サミット」

【開催期日】 本年5月26日(木)～27日(金)

【首脳会議場】 志摩観光ホテル(志摩市阿児町神明)

※「首脳会議」の詳細日程等や、「配偶者プログラム」の具体的な日程および訪問場所等は調整中とのことです。



◇「2016年ジュニア・サミットin三重」

【開催期間】 本年4月22日(金)～28日(木)
(4月21日会場入り、4月29日東京出発)

【主会場】 ナガシマリゾート(桑名市長島町浦安)

【討議テーマ】 「次世代につなぐ地球・環境と持続可能な社会へ」

【参加者】 G7各国の原則として15歳～18歳の4名のチーム
(男性2名、女性2名)と付添人1名

= 日本代表参加者 =

- ・稲葉 陽樹さん(いなば はるき)：県立津高等学校(2年生)・男子・津市在住
- ・加藤 杏弥さん(かとう あみ)：県立川越高等学校(2年生)・女子・四日市市在住
- ・上堀内 陸王さん(かみほりうち りゅうおう)：私立東海高等学校(1年生)・男子・桑名市在住
- ・藤山 春衣さん(ふじやま はるい)：県立四日市高等学校(2年生)・女子・四日市市在住

【討議に資する視察】

- 4月23日(土)午後 ・赤須賀漁業協同組合(桑名市)
- ・四日市公害と環境未来館(四日市市)
- ・NTT先端技術研究所(桑名市)

【県内分散型体験・交流行事】

- 4月25日(月)・Aコース：「御在所ロープウェイ」(孤野町)
「鈴鹿サーキット」(鈴鹿市)
「閑宿」(亀山市)
- ・Bコース：松阪方面
- ・Cコース：伊賀方面
- ・Dコース：伊勢方面

・本年2月27日：「2016年ジュニア・サミットin三重」に、日本代表として参加する三重県在住の高校生4名が、鈴木知事を表敬訪問しました。
〈4名の高校生は、当然のことながら学業優先であること。かつ、この時期は期末考査であることを考慮しながら、現在、本番に向けた事前研修等にシッカリと取り組んでいます。〉

「私からのお願い」 4月、5月の伊勢志摩方面への旅行に際し、「信が取れないのではないか？」などの、「風評」が問題となりましたが、ゴールデンウィーク(GW)明けまで、観光客の方々に十分宿泊していただくことは可能です！また、GW明けも、開催直前までは観光客の利用について特別な制限はありません。
ただし、開催に近づくと「検問」等が厳しくなりますので、ご理解とご協力をお願いします。

◇伊勢志摩サミット関連予算の概要

予算額総計	94億433万3千円		
県費	10億638万8千円	国庫支出金	40億313万9千円
財源内訳	寄附金 4億5千万円	県債	35億2,900万円
基金繰越金	4億573万2千円	その他	3,607万4千円

【予算の内訳】.....

《伊勢志摩サミット推進局：8億566万3千円》

- 開催支援 1億2,550万4千円
各国首脳等の歓迎・交流、インフォメーション機能の整備、道関係者等の歓迎・支援など
- おもてなし 1億1,045万6千円
クリーンアップ活動、花いっぱいおもてなし運動、サミットフォーラムの開催など
- 明日へつなぐ 1億6,014万4千円
ジュニア・サミット参加者交流、国際理解・国際交流プログラム、大学生・留学生との交流事業、サミット記念館の設置、記録誌の作成など
- 三重の発信 2億8,099万2千円
三重県情報館の設営・運営、海外プレスツアー、プロモーション、県内外イベント・PR、ポスター等によるPR、動画CMの放映など
- 事務所設置費・運営費他 1億2,854万7千円
県民会議事務局運営費・会議費、現地事務所設置経費など

《安全・安心な開催に向けた対策：86億2,468万円》

- テロ対策費 14億5,229万8千円
テロを未然に防止するため、警察等と関係機関・団体・地域住民が緊密に連携して行う官民一体の「日本型テロ対策」など
- 消防防災関係サミット対策事業 3億5,769万1千円
防災・危機対策に万全を期すため、消防・救急特別警戒体制の確保等に向けた取り組みなど
- 食の安全食品検査事業 1,771万1千円
食品関連施設監視指導や食品の検査等に関する必要な事項を定め、食品による事故発生防止など
- 災害医療体制強化推進事業 584万8千円
緊急医療体制確保するための現地医療本部の設置など
- 社会資本等整備事業 61億6,790万円
国補事業：52億8,129万8千円(内、外務省：12億3,235万3千円、国交省：40億4,894万5千円)、県単事業：8億8,660万2千円

◇「ポストサミット」

三重県における「ポストサミット」とは、伊勢志摩サミットの「レガシー」を、三重の未来に生かすこととしてしています。
では、「レガシー」とは、一般には遺産や受け継いだものを意味しますが、「サミットのレガシー」とは、サミットの開催により地域にもたらされる有形無形の良い影響としており、想定される伊勢志摩サミットの「レガシー」を、次の3つに整理しています。

- ①知名度等の向上
 - ・三重や伊勢志摩の知名度の向上や評価・関心の高まり
 - ・県民と海外・世界との距離が縮まること など
- ②サミット会議自体の成果
 - ・宣言、方針、共同声明等や、それらに基づく計画・取り組み など
- ③地域の総合力の向上
 - ・県民や地域の一体感の醸成
 - ・郷土に対する愛着や誇りの高まり
 - ・地域に対する理解の深化、地域のネットワークの強化
 - ・おもてなしの力の向上
 - ・アクティブ・シチズンの増加
 - ・県民力により、世界最高峰の会議を安全・安心に開催するために取り組んだ経験など

「ポストサミット」の取り組み期間は、「伊勢志摩サミット」の開催後、我が国で開催される、次のG7サミット開催地が決定するまでの期間」と捉え、長く効果が持続すると期待される取り組みを展開することとしています。

◆平成28年度 ポストサミット関連事業

前述した考え方にに基づき、次の3つの観点で関連事業に取り組みます。

- ①人と事業を呼び込む(サミット開催による知名度の向上を最大限に生かし、国内外の人々と事業を呼び込む取り組み)

- ・MICE誘致：海外MICE誘致促進事業
世界経済リーダーを呼び込む各種国際会議等開催事業
- ・インバウンド：海外誘客推進プロジェクト事業
地域活性化（観光活性化）ファンド組成事業
三重県版バリアフリー観光促進事業
- ・食の産業振興：みえの農林水産物の魅力総合発信事業
「みえの食」グローバル市場獲得推進事業
- ・国際戦略：グローバル創業支援事業
外資系企業ワンストップサービス推進事業
- ②効果を発展させる（サミットそのものの成果を引き継ぎ発展させる取り組み）
・安全安心：安全安心まちづくり事業（犯罪から県民を守るアクションプログラム（仮称）策定）
- ・サミットの聖地：みえの農林水産「八百万サミット」開催事業
世界に開かれた魅力ある三重づくり促進プログラム事業
- ・環境：三重の環境技術移転国際会議開催事業
- ③次世代に継承する（サミットを通じて高まった地域の総合力を次世代の育成や地域の魅力向上につなげる取り組み）
・次世代育成：三重県高校生サミット開催事業
大学生・留学生との交流事業
- ・女性の活躍：未来へつなぐグッドワーク・グッドライフ創造事業

◆ポストサミット関連予算（主要項目を抜粋、各部局主要事業と重複あり）

- ・海外MICE誘致促進事業 16,708千円
- ・海外誘客推進プロジェクト事業 63,029千円
- ・グローバル創業支援事業 6,863千円
- ・みえの農林水産「八百万サミット」開催事業 4,690千円
- ・三重県高校生サミット開催事業 2,538千円
- ・未来へつなぐグッドワーク・グッドライフ創造事業 57,809千円

以下、各部局の主要事業等を報告します！

【防災対策部】

○広域防災拠点施設整備事業 9億2,390万1千円

大規模災害発生時の県内への広域的な支援・受援体制の拠点施設「北勢広域防災拠点」を整備。

広域防災拠点（北勢拠点）施設整備事業の概要

・名称 三重県広域防災拠点

・場所 四日市市中村町地内（東名阪道四日市東IC周辺）

・面積 約23,500㎡

・北勢地域での役割……輸送、物資保管・集配、活動等の拠点

・全県を統括する役割……県外部隊や救援物資等の受入・調整、他拠点の後方支援

・整備内容 備蓄倉庫、荷さばき場、一時保管場、トラックヤード、無線設備（県防災行政無線）、発電設備（自家発電装置、太陽光発電装置）、資機材整備

・完成予定年度 平成29年度末

○防災ヘリコプター更新事業 29億5,915万1千円

運行開始から22年が経過し、機体の老朽化等が顕著な「防災ヘリコプターみえ」の機体を更新するとともに、ヘリコプターテレビ放送システムを整備して防災活動の機能強化を図ります。

・スケジュール 平成28年度 機体納入、試験飛行

平成29年度 新機体供用開始

・全体事業費 機体の購入 16億7,832万円

機体整備専門工具他 4億3,312万8千円

映像電装設備工事 7億7,699万5千円 など

・防災活動の機能強化 山岳救助に対応できるエンジン性能・ホバリング能力、林野火災や遭難者創作活動に活用する赤外線カメラ、他機等からの映像も複数受信でき災害時の状況をリアルタイムに視聴できるヘリコプターテレビ放送システムなどを整備

○県北部海抜ゼロメートル地帯避難対策推進事業 2,000万円

・津波避難施設・避難路整備：補助率1/6以内

・ゴムボート整備：補助率1/2以内

○観光客避難対策推進事業 1,000万円

○「みえ防災・減災センター」事業 2,586万1千円

○防災情報提供プラットフォーム事業 7,350万円

・災害対応力の強化を支援する新防災情報プラットフォームを整備。

・平成28年度に新システムを整備し、平成29年4月稼働開始（予定）。

【戦略企画部】

○地域と若者の未来を拓く高等教育機関の充実 6,177万7千円

・高等教育機関との連携の推進 628万3千円

・高等教育機関における地方創生に向けた支援事業 4,691万5千円

・地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業 430万9千円

○広聴広報の充実 4億453万円

・広聴広報アクションプラン推進事業 5,883万円

・効果的な広聴広報機能の推進 2億4,055万8千円

・統計情報の効果的な発信と活用促進 9,916万6千円



【健康福祉部】

○「みえ子どもスマイルプラン」の推進 89億4,363万5千円

ライフステージ毎に切れ目のない対策			
〈子ども・思春期〉	〈若者／結婚〉	〈妊娠・出産〉	〈子育て〉
ライフプラン教育の推進 548万1千円	不妊に悩む家族への支援 5億4,924万9千円	保育・放課後児童対策等の子育て家庭の支援 7億7,146万円	
子どもの貧困対策 2,202万5千円	出産の支援 692万5千円	切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実 446万7千円	男性の育児参画の推進 478万4千円
児童虐待の防止 4,209万3千円	—	周産期医療体制の充実と在宅での療育・療養支援 2億3,723万円	
社会的養護の推進 9,512万6千円	—	—	発達支援が必要な子どもへの対応 71億6,340万2千円
ライフステージ毎に切れ目のない対策 4,139万3千円			

○地域における医療及び介護の総合的確保 39億4,142万4千円

地域医療提供体制の確保	地域包括ケアシステムの構築
・医療確保と医療体制の整備 地域医療構想の策定と実現 819万円 回復期病床整備事業費補助金 1億1,945万9千円 医師確保対策事業 6億6,711万円 看護職員確保対策事業 1億9,919万円 医師等キャリア形成支援事業 7,366万2千円 救急医療体制推進・整備 2億367万円 周産期医療体制強化推進事業 1億7,091万9千円	・在宅医療・介護の連携促進 在宅医療推進事業 9,064万9千円 地域包括ケア推進・支援事業 514万円 認知症ケア医療介護連携事業 4,144万2千円
・がん対策の推進 がん医療基盤整備事業 9,371万円	・介護施設等の整備 介護サービス基盤整備補助金 9億2,186万6千円 介護サービス施設・設備整備推進事業 10億9,898万8千円
・健康づくりの推進 三重の健康づくり推進事業 880万円 歯科保健推進事業 9,136万4千円	・福祉・介護人材の確保 福祉人材センター運営事業 361.3万円 福祉・介護人材確保対策事業 5,616万4千円 三重介護従事者確保事業費補助金 3,600万円

○障がい者の自立と共生社会づくり 6億4,325万2千円

・地域移行の促進 障がい者の地域移行受け皿整備事業 3億554万9千円 医療的ケアが必要な障がい児・者の受け皿整備事業 1,198万4千円	・就労支援 障がい者就労支援事業 3,639万2千円 ・権利擁護 障がい者権利擁護推進事業 326万円
・社会参加 障がい者スポーツ推進事業 5,955万2千円 障がい者社会参加促進事業 1,988万9千円	・相談支援 人材育成支援事業 1,268万4千円 障がい者相談支援体制強化事業 1億5,969万6千円 精神障がい者保健福祉相談指導事業 2,865万5千円

【環境生活部】

○地球温暖化対策の推進 1,326万6千円

・地球温暖化対策普及事業 409万円

・環境行動促進事業 641万4千円

・低炭素社会づくり推進事業 113万1千円

○廃棄物総合対策の推進 32億9,834万円

・行政代執行による環境修復事業 32億2,107万6千円
産業廃棄物不適正処理事業（四日市市大矢知・平津、同市内山、桑名市源十郎新田、同市五反田）について産業廃棄物法に基づく恒久対策を引き続き実施。

・産業廃棄物処理責任の徹底促進事業 2,874万7千円

○あらゆる分野における女性活躍の推進 8,221万6千円

・男女共同参画連絡調整企業 665万3千円

・未来へつなぐグッドワーク・グッドライフ創造事業 57,809千円

・みえの輝く女子プロジェクト事業 634万5千円

・マタハラ、パタハラのない職場づくり事業 367万4千円

・男女共同参画センター事業 819万6千円



【地域連携部】

○地域の活力の維持・向上に向けての移住の促進 3,149万9千円

○地域公共交通の維持・確保に向けて 4億7,177万円

・地域交通体系整備基金積立金 3億1,477万5千円

・伊勢鉄道基盤強化対策事業 1億6,895万8千円

○スポーツの推進 48億1,067万8千円

（競技スポーツの推進）

・競技力向上対策事業 2億6,360万3千円

ジュニア・少年選手の育成・強化、成年選手の強化、指導者の養成・確保、女性アスリートサポートなど

・第76回国民体育大会開催準備事業 7,672万1千円

競技役員の養成、市町の施設整備への支援、交通・宿泊の実施など

・スポーツ施設の充実 38億8,338万2千円

三重交通Gスポーツの杜伊勢事業 34億5,536万7千円



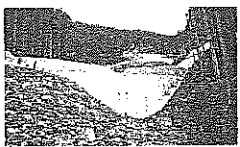
これまで、そして、これからも！

20700095

- 陸上競技場の大規模改修、付帯施設の整備など
三重交通Gスポーツの杜鈴鹿事業 4億2,801万5千円
水泳場の老朽設備の更新、施設の効率的な管理運営など
〈地域スポーツと障がい者スポーツの推進〉
・地域スポーツ推進事業 4,996万6千円
スポーツ推進月間の取り組み、総合型地域スポーツクラブの支援など
・地域スポーツイベント開催事業 1,583万5千円
美し国市町対抗駅伝、みえスポーツフェスティバルの開催など
・スポーツを通じた地域の活性化支援事業 690万9千円
東京オリンピック等の事前キャンプ地誘致の取り組み、市町のスポーツによる地域の活性化を促進、みえのスポーツ広場推進の運営など
○南部地域の活性化 2,012万9千円
○東紀州地域の活性化 3億6,992万1千円
○主権者教育の推進 185万8千円
公職選挙法の改正による「選挙権年齢の引き下げ」および「若年層の投票率低下」等の状況を踏まえ、各高等学校等の要請に基づき、模擬選挙や出前授業等を行い、政治・選挙に関する教育の充実を図る。

〔農林水産部〕

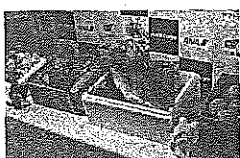
- 「もうかる農林水産業」の実現に向けて
〈生産体制・生産基盤の整備〉
・三重の水田農業構造改革総合対策事業 1億8,491万7千円
・園芸特産物生産振興対策事業 1億5,740万1千円
・高度水利機能確保基盤整備事業 9億3,044万2千円
・県営かんがい排水事業 6億5,631万1千円
・獣害について地域づくり推進事業 2億5,221万4千円
・低コスト造林推進事業 1億443万9千円
・森林整備加速化・林業再生基金事業 2億2,585万6千円
・伊勢湾アサリ復活プロジェクト推進事業 1億3,850万円
・三重まるごと自然体験促進事業 2,221万8千円
〈新商品の開発・国内外への販路開拓〉
・みえフードイノベーション総合推進事業 1億2,332万円
・みえの食バリューチェーン構築事業 1,168万9千円
〈多様な担い手の確保・育成〉
・農地中間管理機構事業 1億6,720万円
・農業経営基盤強化促進事業 1億3,199万1千円
○激化する豪雨等の自然災害への緊急的な対応
〈農地等の浸水被害の防止：農村の防災対策〉
・基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業 5億4,042万3千円
・県営ため池等整備事業 2億5,425万円
・基幹農業水利施設ストックマネジメント事業 4億8,853万2千円
〈山地災害の未然防止〉
・山地災害危険地対策事業 7,970万5千円
・県営山地災害危険地対策事業 8億1,230万円
・県営治山施設機能強化事業 1,697万5千円
〈沿岸・漁港施設等の機能強化〉
・海岸保全施設整備事業 1億5,560万円
・県営漁港海岸保全事業 2億1,980万円
・県営漁港施設機能強化事業 2億6,775万円



〔雇用経済部〕

※伊勢志摩サミットや関連事業は除く。

- さらなる地域経済の活性化に向けて
〈新たな県の成長を導く産業の創出・育成〉
～航空宇宙産業の振興～
・航空宇宙産業振興事業 2,387万3千円
・航空宇宙産業海外連携事業 3,161万3千円
～環境・エネルギー関連産業の振興～
・新エネルギー導入促進事業 1,685万5千円
・バイオファイナリー・エネルギー産業活性化推進事業 212万1千円
・水素等エネルギー関連技術開発事業 693万円
〈ものづくり戦略〉
・高度部材に係る研究開発促進事業 4,278万7千円
・ものづくり技術高度化支援事業 2,100万4千円
・中小企業・小規模企業の課題解決支援事業 3,294万5千円
・国内販路開拓支援事業 325万7千円
〈サービス戦略〉
～「食」の産業振興～
・「みえの食」グローバル市場獲得推進事業 3,316万4千円
・全国菓子大博覧会・三重開催支援事業 3,824万4千円
～ICT・ビッグデータの活用～
・ICT活用産業活性化推進事業 124万1千円
～「観光の産業化」の推進～
・観光の産業化推進委員会負担金 1億1,101万8千円
〈さらなる県内への投資促進〉
・県内投資促進事業 16億304万円
・企業採算環境向上事業 188万6千円
〈中小企業・小規模企業振興〉
・みえ中小企業・小規模企業振興推進協議会事業 390万7千円
・中小企業金融対策事業 5億5,201万6千円
・地域活性化（観光活性化）ファンド組成事業 2,000万円
・伝統産業・地場産業新たな市場開拓促進事業 997万7千円



〈ひとづくり（人材の育成・確保）〉

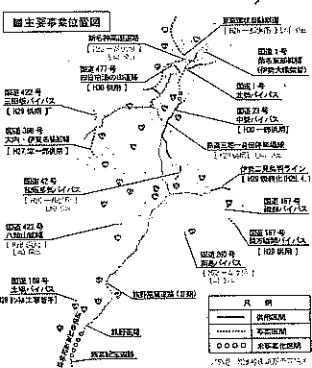
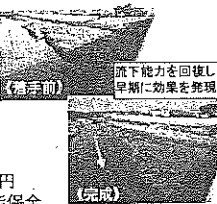
- ・地域産業雇用創出支援事業 829万円
 - ・若年者正規雇用安定事業 1,128万4千円
 - ・障がい者ステップアップ推進事業 710万4千円
 - ・地域創生人材育成事業 1億7,900万6千円
- 〈域外（国内外）とのネットワークの構築・活用〉
・戦略的営業活動展開推進事業 963万8千円
・関西圏営業基盤構築事業 610万円
・県内中小企業海外展開促進事業 2,013万円



〔県土整備部〕

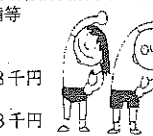
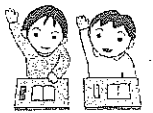
- 自然災害への緊急的な対応
〈激化する豪雨等への対策〉
～住民避難に資する対策～
・河川の浸水想定区域図作成事業 1億4,500万円
・土砂災害危険箇所の基礎調査の推進 5億1,600万円
～河川堆積土砂の撤去～
・河川堆積土砂撤去事業 6億5,500万円
～施設整備の推進～
・河川改修事業 30億8,352万1千円
・土砂災害防止施設整備事業 25億1,708万円
〈迫りくる大規模地震・津波への対策〉
・河川管理施設の地震対策 3億7,165万1千円
・海岸堤防の地震・津波対策 27億4,455万2千円
〈建築物の耐震化促進〉
・建築物耐震対策促進事業 1億2,104万7千円
・待ったなし！耐震化プロジェクト 1億4,379万円
○命を支え地域活性化につなげる道路網の整備と機能保全
・高規格幹線道路および直轄国道の整備促進 109億5,988万1千円
【主な路線】 新名神高速道路、東海環状自動車道、国道1号北勢バイパス、国道23号中勢バイパス、国道1号桑名東部拡幅（伊勢大橋架替）など
・県管理道路の整備促進 122億8,598万1千円
【主な路線】 国道477号湯の山四日市道路など
・道路施設の老朽化対策の推進 10億8,087万1千円
○技術力を持ち地域に貢献できる建設業の活性化
・建設業人材定着事業 3,000万円
・建設業参入支援事業 2,150万1千円

【安濃川】



〔教育委員会〕

- 学力の向上
・みえの学力向上県民運動推進事業 296万3千円
・学力向上支援事業 4,355万3千円
・授業改善サイクル促進事業 1,400万8千円
・小人数教育推進事業 14億7,304万8千円
・教職員研修事業 3,707万4千円
・三重県型コミュニティ・スクール構築事業 2,034万7千円
・土曜日等の教育活動推進事業 375万2千円
・小中学校指導業務運営活動費 494万6千円
○グローバル人材の育成
・世界にはばたく高校生育成支援事業 3,337万3千円
・英語コミュニケーション力向上事業 553万7千円
・みえの担い手育成推進事業 5,842万7千円
・未来を拓く職業人育成事業 2,921万6千円
・専攻科設置準備事業 7,389万5千円
○特別支援教育の推進
・早期からの一貫した教育支援体制整備事業 1,855万7千円
・特別支援学校就労推進事業 1,323万円
・特別支援学校施設建設費 37億7,958万8千円
【整備学校】 特別支援学校東紀州くろしお学園（本校）、県立子ども心身発達医療センター併設特別支援学校、松阪地域特別支援学校（仮称）の整備の他、既存施設の老朽化対策など教育環境向上のための整備等
・特別支援学校学習環境等基盤整備事業 2億200万1千円
【整備学校】 特別支援学校東紀州くろしお学園（本校）、県立子ども心身発達医療センター併設特別支援学校、松阪地域特別支援学校（仮称）の建設に対応するための備品等の整備等
○子どもの体力向上
・みえ子どもの元気アップ体力向上推進事業 2,067万円
・みえ子どもの元気アップ運動部活動充実事業 2,143万8千円
・平成30年度全国高等学校総合体育大会開催準備事業 5,203万3千円
○安心して学ぶことができる環境づくり
・スクールカウンセラー等活用事業 2億4,757万3千円
・高校生等教育費負担軽減事業 40億6,839万8千円
・学校防災推進事業 1,597万1千円
・校舎等の防災機能・教育環境向上等整備費 4億2,482万2千円



支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：広聴広報費)

職氏名	三重県議会議員 舘 直人 
支払年月日	平成27年6月12日
金額	86,962円
支払先	有限会社水谷印刷
支出内容	県政レポート: 県議会の新体制と27年度当初予算!
備考	

領 収 書 (条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 6 月 12 日

使途事項	広 聴 広 報 費	科 目	通 信 運 搬 費
------	-----------	-----	-----------

県政リポート：県議会の新体制と27年度当初予算！

請 求 書

伝票No. 001601
PAGE 1

売上日 平成27年 6月11日

510-1253
三重県三重郡菰野町潤田533番地2

たち直人事務所 御中



代表取締役 伊 伸
〒510-8101 三重県津市東町1-1-628
TEL 059-377-2225 FAX 059-377-2801
取引銀行 百五銀行 矢田支店 当座 8130
桑名信用金庫朝明支店 当座 502

下記の通り御請求申し上げます。

商品コード / 商品名	数	量	単位	単 価	金 額	備 考
県政リポート B3 1×1	27,000	枚		11	297,000	
折込料	18,300	枚		4.4	80,520	
毎度ありがとうございます。						
税 抜 額				377,520	消費税額	30,202
						¥407,722

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取 扱 日	取 扱 店	機 番	取引通番
27- 6-12	207	63	65
お取引内容		お取引金額 円	
振 込		407,722	
お取引時刻		ご利用手数料 円	
11:22		216	
お振込明細またはご案内			
百五銀行 矢田支店 当座 8130 ユ. ミスターインサツ 様 タチ ナオト 様 お電話 059-393-1532 照会番号 * 000-10101			

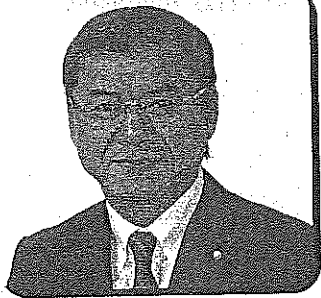
印紙税申告納

付につき準

税務署承認済

☒ 百五銀行

20700098



三重県議会議員

たち直人 県政リポート



発行者：三重県議会議員 館 直人
〒510-1253 三重郡菟野町潤田533番地2
TEL 059-393-1532 FAX 059-393-1039

県議会の新体制と27年度当初予算！

地域に密着した活動が、私の政治活動の原点です！

2015統一地方選挙

三重県議会選挙の結果と県議会の姿

「新政みえ」が“最大会派”を維持！

投票率は“49.60%”（前回は57.10%）
〈県下17選挙区中、8選挙区が無投票〉

選挙結果は、私が所属する「新政みえ」は立候補した23人全員が見事当選し、前期に引き続き“最大会派”を維持することができました。第2会派の「自民党」は5人が落選して18人に。前期議席のなかった共産党が2人当選して4年ぶりの議席を回復しました。会派構成・女性議員・平均年齢などは次のとおりです。

◆会派構成

	9期	8期	7期	6期	5期	4期	3期	2期	1期	計
新政みえ				3	2	3	5	7	3	23
自民党	2	1			1	7	2	2	3	18
鷹山							1	2		3
公明党									1	2
日本共産党									2	2
能動							1			1
大志									1	1
草の根運動みえ									1	1
計	2	1		3	3	10	10	11	11	51

◆女性議員 今回の改選で「6名」に！（改選前の倍増）

新政みえ 3名（3期・2期・1期：各1名）、鷹山 1名（2期）、
日本共産党 2名（1期）

◆平均年齢 55.12歳！（新政みえ 54.61歳、自民党 58.22歳）

	70代	60代	50代	40代	30代	計
新政みえ		8	9	5	1	23
自民党	1	9	4	3	1	18
鷹山		1	1	1		3
公明党				2		2
日本共産党		1	1			2
能動			1			1
大志					1	1
草の根運動みえ					1	1
計	1	19	16	11	4	51

*平均年齢は、選挙期日の満年齢で算出。月数は考慮せず。

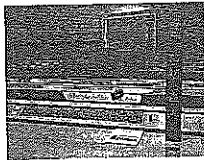
私の議席が替わりました！



（議員の議席は、議長席から見て左側が「新政みえ」、左側が「自民党他」です）



私の議席は、最後列の一番左（議長席から見て）！



議長番号は「38番」！（自席から議長席・当局側を見る）

改選後の「新体制と私の役職！」

改選後の正副議長など、議会の新体制や各種役員などについては、5月13日（水曜日）に本会議を再開し、正副議長は選挙で選任しました。

- ・議長（106代）中村 進一（伊勢市選挙区、新政みえ、任期2年）
- ・副議長（109代）中森 博文（名張市選挙区、自民党、任期1年）

以下、私に関する役職等について報告します。

「議会運営委員会：委員長」に就任しました！



《私の想い》議会運営委員会は、地方自治法第109条の規定に基づいて設置され、「議会運営に関する事項」、「議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項」、「議長の諮問に関する事項」について調査を行い、議案や請願等を審査することとされています。また、本会議だけでなく、委員会活動も含めた議会運営全般について協議・調整を行う、議会活動の最も基本となる委員会です。

県議会議員と知事は、ともに県民のみなさんから直接選挙で選ばれることから「二元代表制」と呼ばれています。このような意味合いからも、県議会と知事が適切な緊張関係を保ちつつ、正に、車の両輪として、様々な政策課題等の解決に向け、健全な議論の下、協力して県政を推進していくことが求められています。この委員長という職責は大変大きなものがありますが、二元代表制の趣旨に沿って、県民のみなさんに分かりやすい開かれた議会運営に努め、県民のみなさんのその大きなご期待とご負担に応えなければならないと考えています。

三重県議会では、平成18年に「議会基本条例」を制定し、議会の基本理念や基本方針、議員の責務、活動原則などを定め、議会と知事、県民のみなさんとの関係を明らかにし、議会の機能強化等についても規定して議会改革を進めてきました。

また、議会の機能を強化することを目的に会期等の見直しを行い、平成20年から平成24年までの定例会年2回制を経て、平成25年1月から定例会の招集回数を年1回とする「通年議会」を導入しています。この「通年議会」により、大規模な災害など不測の事態等が生じた場合などには、緊急に本会議や委員会等を開催し、迅速に対応する仕組みも確立しています。

もとより浅学非才ではありますが、委員長として、正副議長との密接な連携を図り、各会派をはじめ、議員各位は勿論のこと、執行部のみなさんなどの深いご理解とご協力をいただき、これまでの議会改革等の成果等を県民のみなさんのために最大限に活かし、県民のみなさんにとって分かりやすく、参加しやすい、開かれた議会運営を心がけ、円滑で円満な議会運営に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

◆常任委員会

・戦略企画雇用経済常任委員会：委員

所管事項：戦略企画部、雇用経済部、出納局、議会事務局、監査委員、人事委員会、労働委員会の所管及びこれに関連すること。

・予算決算常任委員会：委員

所管事項：予算、決算及びこれに関連すること。

なお、私は所属していませんが、人口減少対策について調査する「人口減少対策調査特別委員会（13名）」を設置しました。

◆議会関係

・議会改革推進会議：委員

・伊勢湾再生促進議員連盟：会長

・スポーツ振興議員連盟：副会長

（国際交流促進議員連盟、リニア中央新幹線建設促進議員連盟、北朝鮮拉致問題解決促進議員連盟にも所属）

◆会派その他

・新政みえ：渉外局長、役員会委員、選挙対策委員長

・連合三河地域フォーラム：会長

・民主党三重県連：幹事長

これまでも、そして、これからも！

20100099

平成27年度 一般会計当初予算 ～ 希望がかない、選ばれる三重をめざして～ **7,116億円！〈骨格的予算〉** 対前年度当初予算（6,901億円）比3.1%増

*統一地方選挙や改選後の議会新体制の選出等でご報告が遅くなりましたこと
をお詫びを申し上げます。

◆平成27年度 当初の会計別予算規模

区 分	平成27年度当初予算	伸び率%	平成26年度当初予算
一般会計	7,116億4,089万8千円	3.1	6,900億9,941万2千円
特別会計	1,458億7,318万3千円	▲4.8	1,532億2,062万6千円
企業会計	398億5,841万9千円	▲7.8	432億1,893万4千円
合 計	8,973億7,250万円	1.2	8,865億3,897万2千円

*伸び率：%

◎平成27年度 一般会計当初予算の概要

1. 義務的経費（人件費、社会保障関係経費、公債費）

<予算全体に占める割合 59.7%>

- ・人件費 対前年度当初予算比 0.8%減 2,162億円
- ・社会保障関係経費 対前年度当初予算比 1.6%増 945億円
- ・公債費 対前年度当初予算比 3.3%増 1,178億円

2. 投資的経費 対前年度当初予算比 17.3%減 863億円

<公共事業を骨格的予算として、平成26年度当初予算額の80%程度として機械的に計上のため大幅な減額となりました>

3. 県 税 対前年度当初予算比 14.5%増 2,533億円

4. 県 債 対前年度当初予算比 9.8%減 1,082億円

・県債残高は、1兆3,763億円（平成27年度末見込額）
県民一人あたりの県債残高は、752,737円

5. 県民一人当たりに使われる予算額

平成27年度 391,068円（平成26年度 377,435円）

◎平成27年度 一般会計当初予算のポイント

◇まち・ひと・しごと創生の推進

◎「学ぶ」～若者の県内定着に向けて～

- ・県内高等教育機関相互や県内高等教育機関と地域の連携による魅力向上を促進するとともに、高校生等に対し、地域や県内高等教育機関の魅力を発信する。
- ・学生の確保及び県内定着に向けて県内高等教育機関が行う魅力向上・差別化の取り組みを支援する。
- ・大学・学部・学部の心臓室・再編に向けた調査を実施する。

◎「働く」～質の向上と量の拡大～

- ・地方創生を先行実施するための交付金や地域再生戦略交付金などの国費を活用した「航空宇宙」「ヘルスケア」「食」「林業」などの重点分野・成長分野における商品開発を支援する。
- ・沖縄国際物流ハブの活用などによる販路拡大の支援などにより、新規需要の獲得を図る。
- ・本社機能を三重県に移転する企業への補助制度を創設する。
- ・ビッグデータ活用により県外在住者の再来訪を促し、また、海外からの観光誘客についても着実に県内消費につなげていく。
- ・G8サミット関連には1億円の財源を確保して取り組む。
- ・南部地域の活性化や熊野古道世界遺産登録10周年による賑わいを次の10年につなげていくための環境整備を進める。
- ・働く場の質の向上を図るため、企業におけるワーク・ライフ・バランスの取り組みを推進するとともに、女性の活躍を推進する企業等の取り組みを支援する。
- ・高度人材の確保や福祉・介護分野、建設業における新規就業者の確保育成を促進する。

◎「暮らす」～三重の魅力向上と発展～

- ・三重の魅力をもっと発信したり、子どもを対象とした参加型しごと体験事業を実施するとともに、MieMuを活用して地域資源を発信する。
- ・スポーツについては、ジュニア・少年選手の育成・強化や指導者の確保に加え、女性アスリート・サポート体制の充実、成年選手の県内定着を進めるとともに、東京オリンピック・パラリンピック等のためのキャンプ地をはじめ、幅広くスポーツイベント等の誘致を促進する。
- ・「三重移住相談センター」を開設し、情報発信や相談体制の強化を図るとともに、空き家リノベーションの促進や、UIJターン新規就農者の受け入れ・支援体制の整備に取り組む。

◇少子化対策関連「予算を増額確保して本格実施」

- ・平成27年度を初年度とした5か年計画「希望がかなうみえ子どもスマイルプラン」に基づき、少子化対策を実施する。
- ・特定不妊治療と不育症治療に一般不妊治療を加えた総合的な経済支援を行うとともに、ひとり親家庭に係る放課後児童クラブ利用料への補助制度創設など、放課後児童対策を充実する。
- ・児童虐待対策の推進や発達支援が必要な子どもへの対応に取り組む。
- ・「三重県家庭的擁護推進計画」に基づき「1中学校区1養育里親登録」

をめざすほか、児童養護施設等への職員配置の改善、施設入所児童の里親委託の推進を図る。

◇複雑化・深刻化する危機に備える緊急的な取り組み

- ・土砂災害警戒区域の指定推進に向けた基礎調査の加速や土砂災害防止施設の整備を進めるとともに、河川堆積土砂の撤去を推進し、更に公共土木施設のメンテナンスリサイクルを確立して老朽化対策を推進する。
- ・県北部海抜ゼロメートル地帯における津波避難対策を推進するとともに、自主防災組織アドバイザーとなる消防団員の育成など、人づくりを通じて地域防災力を強化する。
- ・貧困の連鎖解消等のため、生活困窮者の自立を支援する。
- ・日常生活に潜む脅威への対応として、ストーカー・DV被害者等保護対策、性犯罪・性暴力被害者の支援、インターネットバンキング不正送金事犯対策、危険ドラッグ緊急対策を実施する。

【戦略企画部】

○「みえ県民カビジョン」の推進 8,205万円

- ・「みえ県民カビジョン」の進行管理 2,513万円
- ・広域連携の推進 1,480万円
- ・高等教育機関との連携の推進 4,212万円

○戦後70周年記念事業 726万円

- ・戦争の実態や悲惨さの理解を通じて、未来を担う世代をはじめとする県民に平和の尊さと大切さを考える機会として、市町や民間団体等の様々な主体と連携を図りながら、戦後70年という節目の記念事業等を実施。



三重の塔

○広聴広報の充実 10億6,817万円

- ・広聴広報アクションプラン推進事業 2,689万円
- ・県政便り事業 6,863万円
- ・電波広報事業 7,362万円
- ・インターネット情報提供推進事業 9,140万円
- ・広聴体制充実事業 1,159万円
- ・国勢調査費 7億8,820万円

【雇用経済部】 ※注：2月補正を含む金額

○成長産業への攻めの取り組み

～「食」関連産業の振興～

- ・ミラノ国際博覧会出展事業 6,343万円
- ・全国菓子大博覧会三重開催支援事業 3,265万円 ※
- ・食の産業情報発信支援事業 1,650万円 ※

～新エネルギー関連産業～

- ・クリーンエネルギー研究推進事業 927万円
- ・新エネルギー導入促進事業 2,519万円

～「航空宇宙産業」の振興～

- ・航空宇宙産業海外連携事業 4,952万円 ※
- ・航空宇宙産業振興事業 4,191万円 ※

○ものづくり産業の振興

- ・ものづくり技術高度化支援事業 3,328万円
- ・中小企業・小規模企業の課題解決支援事業 2,790万円
- ・高度人材確保支援事業 2,539万円 ※

○戦略的な企業誘致

- ・三重の雇用経済を支える県内投資促進事業 16億367万円
- ・外資系企業誘致促進事業 603万円
- ・本社機能移転促進事業 5,000万円 ※

○営業活動の展開

- ・首都圏営業拠点推進事業 9,902万円
- ・戦略的営業活動展開推進事業 1,182万円
- ・関西圏営業基盤構築事業 761万円
- ・地域の魅力発信・販路拡大支援（三重県フェア）事業 2,651万円

○サービス産業の振興

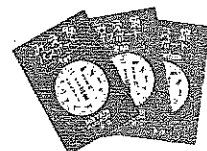
- ・商店街等活性化支援事業 732万円
- ・ICT活用産業活性化推進事業 178万円

○国際戦略の推進

- ・県内中小企業海外展開促進事業 2,758万円
- ・G8サミット関連事業 1億円 ※

○観光誘客の促進

- ・三重県観光キャンペーン推進協議会負担金 1億6,270万円
- ・ビッグデータ活用による県外在住者への再来訪促進事業 1,750万円 ※
- ・国内誘客推進事業 5,101万円
- ・海外誘客推進プロジェクト事業 1億1,577万円 ※
- ・みえのバリアフリー観光推進事業 612万円 ※
- ・熊野古道伊勢路誘客促進事業 1,134万円
- ・県営サンアリーナ環境整備費 1億4,434万円



観光バスポート

○中小企業・小規模企業の振興

- ・ステップアップ経営向上計画支援事業 3,477万円
- ・中小企業金融対策事業 6億2,011万円
- ・中小企業・小規模企業地域課題解決プロジェクト推進事業 600万円
- ・スタートアップ支援事業 771万円
- ・地域資源活用商品販路開拓支援事業 660万円 ※
- ・販路拡大ひとづくり事業 433万円 ※

○雇用の安定化・質の向上

20700100

- ・「ひとをよびこむ」三重県子どもしごと体験事業 1,067万円 ※
- ・若年者正規雇用安定事業 1,724万円
- ・障がい者ステップアップ推進事業 682万円
- ・女性の就労継続支援事業 542万円
- ・戦略産業雇用創出プロジェクト事業 4億6,287万円
- ・同一地域人づくり事業 14億8,716万円
- ・ワーク・バランス推進サポート事業 492万円 ※

【防災対策部】

○地域減災対策推進事業 2億2,624万円

○広域防災拠点施設整備事業費 3億9,996万円

- 大規模災害発生時の県内への広域的な支援
- ・受援体制の拠点施設整備。

「北勢広域防災拠点」整備事業の概要

- ・名称 三重県広域防災拠点
<北勢拠点>
- ・場所 四日市市中村町地内
(東名阪四日市IC周辺)
- ・面積 約18,800㎡(県有地)
- ・役割 北勢地域における輸送、物資保管・集配、活動等の拠点
県外部隊や救援物資等の受入・調整、他の広域防災拠点の後方支援(備蓄倉庫、荷さばき場、一時保管場、トラックヤード、無線設備、ヘリポート、発電設備、資機材整備)
- ・事業費 3億9,281万円
- ・内容 造成工事、備蓄倉庫詳細設計、無線設備設計



造成工事

○防災ヘリコプター更新事業費 1,073万円

- 運行開始から21年が経過し、機体の老朽化等が顕著な「防災ヘリコプターみえ」の機体更新とヘリコプターテレビ放送システム整備の設計。

- ・スケジュール 平成27年度 発注、入札、購入契約



防災ヘリ(救急活動)

- 平成28年度 機体納入、試験飛行
- 平成27年度 新機体供用開始
- ・全体事業費 機体の購入 24億4,548万円
映像電装設備設計 1,073万円
映像電装設備工事 8億8,400万円

○「みえ防災・減災センター」事業費 2,586万円

○地域防災力連携強化促進事業費 1,850万円

- 「地域の組織力」を発揮するための「人づくり」の新たな仕組み

～図から・図のち・図ずなプロジェクト～

- ・消防団と自主防災組織の充実強化を図り、二つの組織が組織の力を発揮するための人づくりの新たな仕組みの構築。
- 消防団員…自主防災組織に対し、消防団の役割分担や組織運営、地域で実施する訓練等について指導・助言ができる消防団員を養成。
- 自主防災組織リーダー…リーダーとして必要な知識・技能の習得と消防団との連携の重要性等に関する研修の強化。

【地域連携部】

※は、2月補正を含んだ額

○移住施策の推進

- ・「移住相談センター」開設事業 3,520万円 ※
- ・移住促進に向けた情報発信事業 396万円

○木曾岬干拓地整備事業

- ・土地の購入 6億1,757万円
- ・環境影響評価に係る調査 2,667万円
- ・干拓地の維持管理等 3億997万円
- ・メガソーラー事業等に関連して要する経費 1億5,431万円
- ・干拓地堤防修繕費 1,500万円

○スポーツの推進

- ～夢と感動のスポーツ推進協創プロジェクト～

スポーツによる地域の活性化

- ・みえのスポーツ地域づくり推進事業 1,187万円 ※

- ・みえのスポーツ応援事業 203万円

- みえのスポーツを支える人づくり

- ・競技スポーツジュニア育成事業 7,513万円

- ・障がい者スポーツ推進事業 4,005万円



心ひとつ チームみえ

- ～学校スポーツと地域スポーツの推進～

学校スポーツの充実(教育委員会と重複)

- ・子どもの体力向上総合推進事業 823万円

- ・平成30年度全国高等学校総合体育大会開催準備事業 3,357万円

地域スポーツの活性化

- ・スポーツ環境づくり推進事業 359万円

- ・広域スポーツセンター事業 1,012万円

- ・東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地誘致等推進事業 844万円

- ～競技スポーツの推進～

競技力の向上

- ・競技スポーツジュニア育成事業 7,513万円

- ジュニア・少年選手の発掘・育成・強化

- ジュニアクラブの強化活動支援

- 中学校・高等学校運動部の強化指定の充実

- 平成30年インターハイに向けた県内選手の強化支援 など

- ・競技力向上対策事業 1億7,782万円

- トップアスリートの県内定着に向けた就職支援

- 女性アスリートへのサポート

- 国内トップアスリート等を指導者として確保し県内指導者養成

- 寄附金を活用したトップジュニア選手の育成 など

- ・第76回国民体育大会開催準備事業 4,324万円

- スポーツ施設の充実

- ・県営総合競技場事業 18億9,417万円

- ・県営鈴鹿スポーツガーデン事業 4億4,572万円

○南部地域の活性化に向けた取り組み

- ・南部地域活性化基金を活用した事業(15事業) 4,169万円

- ・南部地域活性化推進事業(総合調整事業) 254万円

○熊野古道を活用した地域活性化に向けて

- ・伊勢から熊野へ・伊勢路魅力発信 490万円

- ・東紀州地域振興推進事業 1,615万円

- ・熊野古道センター運営事業 6,855万円

- ・紀南中核的交流施設整備事業 2億8,529万円

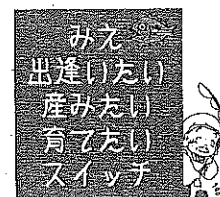
【健康福祉部】

○「みえ子どもスマイルプラン」の推進 21億9,785万円

ライフステージ別に紐づいた対策			
<子ども・思春期>	<若者・結婚>	<妊娠・出産>	<子育て>
ライフプラン教育の推進	不妊に悩む家族への支援	保育・放課後児童対策等の子育て家庭の支援	
子どもの貧困対策	出逢いの支援	切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実	男性の育児参画の推進
児童虐待の防止		周産期医療体制の充実と在宅での療育・療養支援	発達支援が必要な子どもへの対応
社会的養護の推進			

○地域における医療及び介護の総合的確保 37億1,165万円

- 医療分野では、医師・看護職員の確保を進めるとともに、地域における救急医療体制の維持・確保を図る。また、制度の高いがんの罹患情報の収集・集計(がん登録)やソーシャルキャピタルを活用して健康づくり等に取り組む。介護分野では、離職者等の就労を促進して福祉・介護人材の確保に取り組むとともに、高齢者が住み慣れた地域で必要なサービスを受けられるよう介護施設等の整備を支援。さらに、医療、介護関係機関の連携を支援し、市町による地域包括ケアシステムの構築を促進。



ふあみえびずろ

○貧困の連鎖解消等のためのセーフティネット機能強化 2億3,335万円

- 生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階にある生活困窮者に対し、個別的かつ早期に支援を行ない自立促進を図る。また、判断能力に不安のある人たちの日常生活を支援。

- 貧困の連鎖を防止するため、生活困窮過程やひとり親家庭の子ども、児童養護施設に入所する児童に対して学習支援を行う。三重県子どもの貧困対策計画(仮称)を策定する。

○障がい者の自立と共生社会づくり 6億3,179万円

- 障がい者の地域移行を進めるため、グループホームや日中活動の場の整備に取り組む。また、福祉事業所の工賃等の更なる向上のため、販路拡大など共同受注窓口の一層の受注拡大に向けた取り組みを進めるとともに、新たな就労の場となる社会的事業所の拡大と安定的な運営に向けた支援を行う。さらに、障がい者に対する市町・事業所等の支援機能の強化のため、新たに発達障害者支援センターに発達障害者地域支援マネージャーを配置するほか、平成33年に開催予定の全国障害者スポーツ大会に向けた準備や障がい者スポーツ選手の育成、指導員、審判員の要請に取り組む。

- また、みえ障がい者共生社会づくりプランの着実な実施のため、障害者自立支援協議会に医療的ケアや地域移行を推進する専門部会を設置するとともに、障害福祉計画の進行管理を推進するための会議を開催する。

【環境生活部】

○地球温暖化対策の推進 725万円

- ・つながるカーボン・オフセット活用事業 148万円

- ・地球温暖化対策普及事業 470万円

○産業廃棄物不適正処理事案の是正と未然防止対策 37億6,426万円

- ・環境復旧事業 37億3,621万円…生活環境保全上の支障等のある産業廃棄物不適正処理事案(四日市市大矢知・平津、同市内山、桑名市源十郎新田、同市五反田)は、産業廃棄物法に基づき恒久対策を引き続き実施。
- ・産業廃棄物処理責任の徹底促進事業 2,805万円

○性犯罪・性暴力被害者支援事業 1,019万円

- 被害者が相談しやすい女性相談員による専門窓口を設置し、地域の産婦人科連携病院による初期の処置支援や精神科医の紹介、関係機関等と連携した心理相談、法律相談などを行い被害者の心身の健康回復を図る

これまでも、そして、これからも!

20700101

総合的支援体制を整備。

- 女性が活躍できる社会機運の醸成 2,130万円
 - ・女性が輝く三重づくり事業 1,879万円
 - ・マタハラ、バタハラのない職場づくり事業 250万円

【農林水産部】

○「もうかる農林水産業」の実現に向けて

～生産体制・生産基盤の整備～

農業生産の振興

- ・三重の水田農業構造改革総合対策事業 1億9,443万円
- ・三重の畜産成長産業化促進事業 6,286万円
- ・高度水利機能確保基盤整備事業 16億2,396万円
- ・獣害につよい地域づくり推進事業 6億6,225万円

林業生産振興

- ・低コスト造林推進事業 1億4,249万円
- ・森林・林業躍進プロジェクト事業 1,243万円

漁業生産振興

- ・海女漁業資源増大対策事業 985万円
- ・みえの養殖水産物計画生産体制構築事業 524万円

～担い手の確保～

新たな担い手の確保

- ・新規就農者総合支援事業 2億7,988万円
- ・農福連携・障がい者雇用推進事業 423万円
- ・地域活性化プラン推進事業 734万円
- 経営体の規模拡大・集約化
 - ・農地中間管理機構事業 2億9,468万円

～新商品の開発・販路開拓～

新商品の開発

- ・みえフードイノベーション総合推進事業 2億1,520万円
- ・みえの食バリューチェーン構築事業 2,500万円

新たな販路の開拓

- ・海外市場向け三重県産ブランド牛肉輸出モデル事業 2,140万円
- ・みえの食輸出促進事業 685万円
- ・三重の「米力」発掘支援事業 1,050万円

～農村地域の振興～

地域の特性を生かした農村の振興と多面的機能の維持増進

- ・多面的機能支払事業 11億6,276万円
- ・県営中山間地域総合整備事業 5億6,100万円
- ・すごいやんか三重のいなびビジネス展開事業 371万円
- 獣害につよい農村づくり
 - ・指定管理鳥獣捕獲等事業 1,026万円
 - ・みえの獣肉等流通促進事業 569万円

○「もうかる林業」の実現に向けて

～持続可能な林業生産活動の推進～

- ・造林事業 2億6,648万円
- ・森林経営計画作成推進事業 1,356万円
- ・森林整備加速化・林業再生基金事業 7億5,980万円
- ・林業事業 5億5,949万円

～林業・木材産業の担い手の育成～

- ・林業担い手育成確保対策事業 418万円

～県産材の利用の促進～

- ・木質バイオマスエネルギー利用促進事業 521万円
- ・「もっと県産材を使おう」推進事業 710万円

～社会全体で支える森林づくり～

- ・災害に強い森林づくり 6億3,724万円
- ・県民全体で森林を支える社会づくり 4億1,175万円

○農山漁村における地域防災力の強化

～迅速な災害復旧対策～

- ・団体営災害耕地復旧事業 14億6,950万円
- ・治山施設災害復旧事業 3,150万円
- ・林道施設災害復旧事業 6億1,500万円

～防災・減災対策～

農業・農村の防災・減災対策を実施

- ・県営ため池等整備事業 3億6,641万円
- ・基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業 6億2,426万円
- ・海岸保全施設整備事業 7,394万円
- ・地すべり対策事業 3,150万円

森林・林業の防災・減災対策を実施

- ・災害に強い森林づくり推進事業 6億3,724万円
- ・治山事業 18億5,015万円
- ・森林環境創造事業 1億2,578万円

～防災・減災対策～

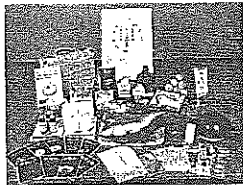
農業・農村の防災・減災対策を実施

- ・県営ため池等整備事業 3億6,641万円
- ・基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業 6億2,426万円

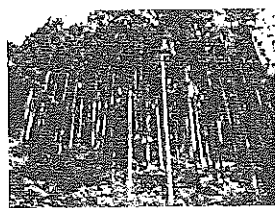
～施設の計画的な維持改修～

農業用施設の計画的な維持改修などを実施

- ・基幹農業水利施設ストックマネジメント事業 4億782万円
- ・県単基幹水利施設緊急調査・補修事業 1,243万円



特産品テーブル



森林

治山・林道施設の維持補修などを実施
・県単林道長寿命化促進事業 1,989万円

【県土整備部】 ※注：2月補正を含んだ額

○自然災害から命を守るための緊急基盤整備

～激化する異常気象に対応する基盤施設等の緊急整備～

- ・緊急河川改修事業 2億8,100万円
- ・災害時要援護者関連施設対策事業 3億8,277万円 ※
- ・水防情報提供事業 1億2,500万円

～迫りくる地震・津波に対応する基盤施設等の緊急整備～

- ・河川施設緊急地震・津波対策事業 9億6,125万円
- ・海岸保全施設緊急地震・津波対策事業 20億7,050万円 ※
- ・急傾斜地施設等緊急地震・津波対策事業 4億196万円 ※

～建築物の耐震化促進～

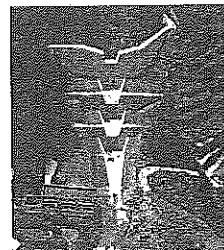
- ・待ったなし！耐震化プロジェクト 1億6,656万円
- ・大規模建築物耐震促進事業 1億1,993万円

○命と地域を支える道路網の整備

- ・命を支える道づくり事業 11億8,300万円 ※
- ・地域を支える道づくり事業 95億1,310万円 ※
- ・緊急輸送道路整備事業 25億710万円 ※

○激化する自然災害への緊急的な対応による地域防災力の強化

- ・土砂災害に備えた対策の推進 35億799万円 ※
- ・河川堆積土砂撤去の推進 2億6,000万円
- ・公共土木施設の老朽化対策の推進 40億6,938万円 ※



砂防堰堤

【教育委員会】

○学力の向上

～学校における学力向上の推進～

- ・「確かな学力」を育む総合支援事業 5,687万円
- ・教職員の授業力向上推進事業 1,210万円
- ・名張新高等学校創設準備費 8,300万円
- ・少人数教育推進事業 13億1,928万円

～地域の教育力の活用～

- ・土曜日の活用 405万円
- ・地域による支援 906万円
- ～みえの学力向上県民運動の展開～
- ・みえの学力向上県民運動推進事業 369万円

○グローバル人材の育成：主体性・共育力・語学力

～児童・生徒への様々な機会の創出～

- ・高校生グローバル教育推進事業 3,011万円
- ・「ふるさと三重」郷土教育推進事業 375万円
- ・小学校における英語コミュニケーション力向上事業 989万円
- ・「志」と「匠」の育成推進事業 1,297万円
- ・全国産業教育フェア実行委員会支援事業 1,833万円

～教職員の指導力向上～

- ・グローバル教育教職員研修推進事業 296万円

○特別支援教育の充実

～特別支援教育の推進～

- ・早期からの一貫した教育支援体制整備事業 2,429万円
- ～多様な進路の実現～
- ・特別支援学校就労推進事業 1,749万円

～学習環境の整備～

- ・特別支援学校施設建築事業 6億5,255万円

○子どもの体力向上

～インターハイの開催準備～

- ・平成30年度全国高等学校総合体育大会開催準備事業 3,357万円

～体力の向上～

- ・子どもの体力向上総合推進事業 823万円
- ～学校体育・運動部活動の充実～
- ・学校体育充実事業 882万円
- ・運動部活動充実活動 2,059万円
- ・運動部活動支援事業 1億2,226万円

○安心して学ぶことができる環境づくり

～学校の安全対策の推進～

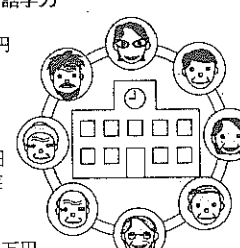
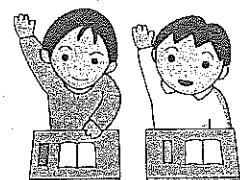
- ・インターネット社会を生き抜く力の育成事業 804万円

～防災教育・防災対策の充実～

- ・学校防災推進事業 2,000万円
- ・校舎その他建築事業 12億4,822万円

～相談体制の充実・関係機関との連携～

- ・スクールカウンセラー等活用事業 2億2,184万円
- ・学びの環境づくり支援事業 2,572万円
- ・学びを保障するネットワークづくり事業 693万円



支 出 計 算 書

(区分：議員分) (経費区分：広聴広報費)

職 氏 名	三重県議会議員 舘 直人
支払年月日	平成28年3月30日
金 額	128,520円
支 払 先	有限会社水谷印刷
支 出 内 容	県政リポート:「平成28年度予算」と「伊勢志摩サミット」
備 考	

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 28 年 3 月 30 日

使途事項	廣 聽 廣 報 費	科 目	通 信 運 搬 費
------	-----------	-----	-----------

県政リポート：「平成 28 年度予算」と「伊勢志摩サミット」

新刊
天
古

伝票No. 001085

売上日 平成28年 3月28日

PAGE 1

510-1253
三重県三重郡菰野町潤田533番地2

たち直人事務所 御中

五

二五七〇-8101 二番區三番路四號生628

TEL: 059-3778555 FAX: 377-2801

五十五 五十五 五十五

百五銀行 矢田支店 当座 8130

桑名信用金庫朝明支店 当座 502

下記の通り御請求申上げます。

商品コード / 商品名	数量	単位	単価	金額	備考
県政リポート A2 1×1	27,000	部	13.5	364,500	
折込料	17,000	枚	7	119,000	
毎度ありがとうございます。	税抜額	483,500	消費税額	38,680	合計 ¥522,180

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取 扱 日	取 扱 店	機 番	取引通番
28- 3-30	207	56	3637
銀行番号	支店番号	口座番号	通帳

	お取引内容	お取引金額円
	振込	522,180

お取扱できないとき	お取引後残高	円
-----------	--------	---

お取引時刻 11:13	ご利用手数料円 216
----------------	----------------

お振込明細またはご案内

銀行店
銀支
五田座
百矢当
ユチ
お照
スナ
オト
電話
電番
照会
タニ
イン
サツ
様
8130
様
059-393-1532
000-10113

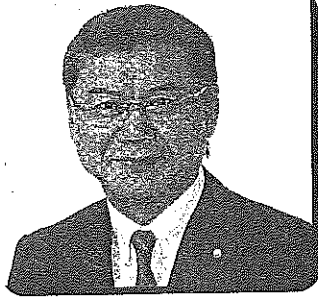
納告亭稅紙印

付につき達

稅務署承認法

五五銀行

20700104



三重県議会議員

たち直人 県政リポート



発行者 三重県議会議員 直人
〒510-1253 三重県津市河原町533番地2
TEL 059-393-1532 FAX 059-393-1039

「平成28年度予算」と「伊勢志摩サミット」

地域に密着した活動が、私の政治活動の原点です！

平成28年度 一般会計予算当初予算 (第1号補正後)

『緊縮一番 (きんくいちばん) 予算』
予算総額 7,366億円!
～ 歴史を創る新たなステージへ～

【緊縮一番】とは、

心をしっかりと引き締めて物事にとりかかること。
縛 (ふんどし) をきつく締めること。

つまり、「三重県の誕生から140年目の節目を迎える平成28年度は、非常に難事で大勝負の年であるとともに、三重県の未来にとっての重要な課題に、手を緩めることなく、気を引き締めて取り組んでいく！」という想いを込めた予算。

◆平成28年度 当初予算規模 (第1号補正後)

区分	平成27年度 最終補正後予算	伸び率%	平成28年度 当初予算
一般会計	7,477億1,485万7千円	▲1.5	7,366億2,936万8千円
特別会計	1,479億6,214万4千円	15.1	1,702億9,031万4千円
企業会計	385億4,300万円	8.7	418億8,227万1千円
合計	9,341億6,407万1千円	1.6	9,488億1,955万3千円

*伸び率: %

◎平成28年度 一般会計当初予算の概要

平成28年度予算は、対前年度6月補正後の予算額 (本格予算: 7,306億円) と比較すると0.8%増 (60億円増)。

※「対前年度6月補正後予算比」は、昨年 (前年) は統一地方選挙 (知事選挙) があり、当初予算は「骨格的予算」とし、6月補正予算で肉付けして「本格予算」を編成したため。

- 義務的経費: 対前年度6月補正後予算比2.3%増の4,415億円
(対前年度6月補正後予算額: 4,317億円)
・人件費 対前年度6月補正後予算比3.0%増の2,227億円
・社会保障関係経費 対前年度6月補正後予算比1.1%増の988億円
・公債費 対前年度6月補正後予算比2.0%増の1,201億円
- 投資的経費: 対前年度6月補正後予算比8.6%増の1,102億円
(対前年度6月補正後予算額: 1,014億円)

平成28年度に本体工事が終了する大規模施設等 (県立子ども心身発達医療センター他3施設等) の整備事業は、前年度6月補正後予算より123億円増の132億円。これらを除く投資的経費は、対前年度6月補正後予算比3.5%減の969億円

- 県 税: 対前年度6月補正後予算比1.5%減の2,495億円
- 県 債: 対前年度6月補正後予算比0.7%減の1,175億円
・県債残高は、1兆4,131億円 (平成28年度末見込額)
・県民一人あたりの県債残高: 776,000円
・内、建設地方債残高は、7,987億円 (439,000円/県民一人)
・臨時財政対策債残高は、6,144億円 (337,000円/県民一人)
- 県民一人あたりに使われる予算額: 406,520円

《建設地方債とは》 公共事業等の建設事業の実施に伴い発行するものです。その残高については、国の経済対策に伴う公共事業の実施により平成元年度から13年度まで増加していましたが、その後、投資的な経費の縮減などにより残高は横ばい傾向となっています。

《臨時財政対策債とは》 本来、地方交付金として地方に交付されるべき金額を、県が県債として発行するもので、平成13年度以降発行しています。後年度の元利償還金に対し、地方交付金が交付されるため、実質的には国から交付される地方交付税と同様、将来世代の県民の負担増につながるものでないとされています。

◎平成28年度 一般会計当初予算のポイント

- ▶「みえ県民カビジョン・第二次行動計画」のスタートの年!
- ▶極めて厳しい財政状況の下、大胆にメリハリをつける中で、「伊勢志摩サミット」や「教育・人づくり」などには、未来への投資として重点化!
- ▶公債費の増加傾向が続く中、県債残高の動向に配慮!

◇伊勢志摩サミット

～サミットの成功とレガシーの未来への継承～

- 安全・安心な開催に向け万全の対策 (日本型テロ対策、消防・保健医療・食品安全等・道路除雪等の周辺環境整備) を講ずるための所要の額を計上。
- 伊勢志摩サミット三重県民会議を中心に、市町、企業、関係団体等と連携し、「開催支援」「おもてなし」「明日へつなぐ」「三重の発信」の4本柱で、全県的な取り組みを展開するとともに、開催後の地域活性化に繋げる。
- サミットのレガシーを三重の未来に活かせるよう、「人と事業を呼びこむ」「成果を発展させる」「次世代に継承する」視点で、戦略的にポストサミット事業を展開。
- 国費を最大限活用し、県民負担の最小化を図る。



◇教育・人づくり

～一人ひとりの輝く未来と希望に満ちた社会の創造～

- 子どもたちの学力や体力は改善の兆しが見られるものの、未だ課題が残る中で、これまで、総合教育会議を立ち上げ、教育施策大綱の策定を進めるとともに、「学び」の選択肢の拡大に向けた検討懇話会を開催し、三重県の子どもや若者の教育環境について議論を重ねてきた。
- 平成28年度は「教育施策大綱」に基づき、以下の取り組みを進める。
 - ・全小中学校での学力向上の組織的・継続的な取り組みを加速し、PDC Aサイクル (計画Plan、実行Do、評価Check、改善Act) のプロセスによるマネジメントサイクルを確立。
 - ・教育の原点である「家庭教育」と人間形成の基礎を担う「幼児教育」の取り組みを拡大し、就学後の確かな学びにつなげる。
 - ・県立工業高等学校に「専攻科」を設置するための準備を進める。
 - ・「高等教育コンソーシアムみえ (仮称)」を設置し、教育プログラムの開発や県内就職支援の取り組み等を推進する。
 - ・平成30年の「インターハイ」、平成33年の「国体・全国障害者スポーツ大会」の開催準備と競技力向上を着実に進める。

◇地方創生の本格展開

～希望がかない、選ばれる三重へ向けて～

- 自然減対策については「希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン」に基づき、「希望がかなう少子化対策」に予算を増額して取り組む。
- 社会減対策については地方創生のための交付金を活用し、「若者の雇用と県内定着の促進」「中山間地域・南部地域における働く場の充実」「産業の活性化」「観光の産業化・交流人口の拡大」「女性の活躍促進」に注力する。



◇安全・安心の確保

～「協創」の取り組みのベースとなる命と暮らしを守る～

- 安心で質の高い医療・介護サービス提供体制の構築に向けて、「地域医療構想」の実現や「地域包括ケアシステム」の構築に向けて必要な取り組みを着実に進める。
- 犯罪等の未然防止・抑止に取り組むとともに、ハード・ソフトの両面で自然災害への備えを進める。



《私の思い》 現下の本県の財政状況は、歳出面では、人件費は高齢雇員の割合が多くなっており、退職手当が200億円を超える高い水準であることや、社会保障関係経費が医療・介護の自然増等により毎年10億円程度ずつ増加していることに加え、公債費が今後の県債償還のピークに向けて毎年40億円程度ずつ増加しています。歳入面では、県税収入は、円安や原油安により法人業績が好調の中で、法人県民税は税率引き下げにより減となり、法人事業税は税率引き上げによる増となっていますが、地方消費税は原油価格の下落に伴う貨物税の減による減少、その他の税目は概ね安定的に推移しているものの総額では減少しています。また、臨時的収入であった住宅供給公社清算金収入20億円が皆減となるなど、これまで活用してきた臨時収入も活用できなくなるなど、県財政は極めて厳しい状況にあります。

こうした状況の中で、各部局の平成28年度予算要望に関して、例年是对前年比2割削減であった投資的経費を、3割削減まで踏み込んだ厳しい予算要求基準を設定するとともに、財政当局による厳しい査定と激しい議論を重ね、予算編成に取り組みました。

その結果、予算要求状況の公表時点で247億円の財源不足が生じていましたが、歳出面において税収関連交付金の減や大規模臨時経費の先送り、社会保障関係

これまで、そして、これからも!

20700105

経費の精査などにより143億円を圧縮する一方、歳入面では県が要望していた退職手当の制度延長や財政調整基金の取り崩しの追加、地方交付税の精査などに加え、企業会計（水道事業会計から40億円、電気事業会計から15億円）から一般会計へ55億円の繰り入れを行うことにより、ようやく財源不足の解消を図るといふ、非常に苦しい予算編成となっています。

○企業会計からの一般会計への繰り入れについて知事は、何ら法令に反するものでない。また、同一地方自治体の会計間でのやり繰りなので県債としての取り扱いはならない。とは言うものの「借金」であることは事実です。この55億円の借入期間は、水道事業会計からの40億円は2021年度までの5年間、電気事業会計からの15億円は2019年度までの3年間。償還は市場の実勢に応じた適正な利息を付して計画的に償還をする。こととなりました。注視します！！

○義務経費（人件費、社会保障関係経費、公債費）の総額は、一般会計予算全体の59.9%を占めています。この割合の大きさは、財政の硬直化を表すとされています。

○投資的経費は、国の経済対策による公共事業等の自容量の増加に伴い、平成10年度～12年度にピークを迎えましたが、景気の低迷や三位一体改革による地方交付税などの財源圧縮や投資的経費の縮減などにより年々減少。平成20年度からは国の景気対策等に伴い増加に転じるものの、平成22年度には国の雇用・経済対策に関する国庫支出金等が減少し、平成23年度からはほぼ横ばいとなり、平成26年度から減少傾向が強くなっています。しかし、県民みなさんの多様なニーズに応え、必要な社会資本整備を進めるとともに、近年激化する自然災害への対応など、安全と安心の確保に不可欠な事業量は確実に確保しなければなりません。平成28年度は一般会計予算全体の15%となっています。

世界最高峰の国際会議である主要国首脳会議

伊勢志摩サミット

2016年（平成28年）5月26日（木）～27日（金）

◇サミットとは

- サミットは、「日本」「アメリカ」「イギリス」「フランス」「ドイツ」「イタリア」「カナダ」「ロシア」8か国の首脳、並びに「欧州理事会議長」及び「欧州委員会委員長」が参加して開催される首脳会議です。しかし、ウクライナ情勢を受けたロシアのG8への参加停止により、2014年（平成26年）以降は「G7サミット」となっています。
- 首脳間で政策協調（世界経済問題）を議論する場として、1975年（昭和50年）から開始。その後、安全保障、政治・社会問題、地球規模の問題等についても議論されるようになってきました。
- サミットの国内開催は、当初は東京で開催していましたが、2000年（平成12年）には初めて地方である沖縄県で開催され、2008年（平成20年）には北海道で「北海道洞爺湖サミット」が開催されています。
- 昨年は6月7日～8日に、ドイツが議長を務める「G7エルマウ・サミット」が開催されました。

◇伊勢志摩サミット開催決定までの経過

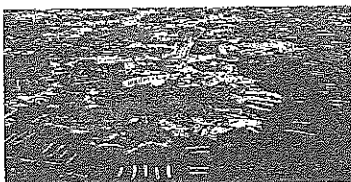
- 昨年6月5日：サミットを「三重県の伊勢志摩」で開催すると発表。
- *「伊勢志摩サミット」の開催が決定！
- 関連行事として「配偶者プログラム」や「ジュニア・サミット」などの開催はもとより、その他、県や市町が独自に実施する関連事業にも取り組めます。また、サミットの開催に合わせて、「外務大臣会合」「財務大臣・中央銀行総裁会議」などの関係閣僚会合が日本各地で開催されます。
- 昨年6月12日：外務省内に「伊勢志摩サミット準備事務局」を設置。
- 昨年6月23日：「伊勢志摩サミット」の開催期日を「2016年5月26日（木）～27日（金）」にすると発表。
- 昨年10月27日：「ジュニア・サミット」を「三重県」で開催すると発表。
- *「2016年ジュニア・サミットin三重」の開催が決定！

◇「伊勢志摩サミット」

【開催期日】 本年5月26日（木）～27日（金）

【首脳会議場】 志摩観光ホテル（志摩市阿児町神明）

※「首脳会議」の詳細日程や、「配偶者プログラム」の具体的な日程および訪問場所等は調整中とのことです。



◇「2016年ジュニア・サミットin三重」

【開催期間】 本年4月22日（金）～28日（木）（4月21日会場入り、4月29日東京出発）

【主会場】 ナガシマリゾート（桑名市長島町浦安）

【討議テーマ】 「次世代につながる地球・環境と持続可能な社会へ」

【参加者】 G7各国の原則として15歳～18歳の4名のチーム（男性2名、女性2名）と付添人1名

＝日本代表参加者＝

- 稲葉 陽樹さん（いなば はるき）：県立津高等学校（2年生）・男子・津市在住
- 加藤 杏弥さん（かとう あみ）：県立川越高等学校（2年生）・女子・四日市市在住
- 上堀内陸王さん（かみほりうち りくおう）：私立東海高等学校（1年生）・男子・桑名市在住
- 藤山 春衣さん（ふじやま はるい）：県立四日市高等学校（2年生）・女子・四日市市在住

【討議に資する視察】

- 4月23日（土）午後
 - ・赤須賀漁業協同組合（桑名市）
 - ・四日市公害と環境未来館（四日市市）
 - ・N T N（先端技術研究所）（桑名市）

【県内分散型体験・交流行事】

4月25日（月）・Aコース：「御在所ロープウェイ」（猿野町）
「鈴鹿サーキット」（鈴鹿市）
「関宿」（亀山市）

- ・Bコース：松阪方面
- ・Cコース：伊賀方面
- ・Dコース：伊勢方面

・本年2月27日：「2016年ジュニア・サミットin三重」に、日本代表として参加する三重県在住の高校生4名が、鈴木知事を表敬訪問しました。
〈4名の高校生は、当然のことながら学業優先であること。かつ、この時期は期末考査であることを考慮しながら、現在、本番に向けた事前研修等にシッカリと取り組んでいます。〉



《私からのお願い》 4月、5月の伊勢志摩方面への旅行に際し、「宿が取れないのではないか？」などの、「風評」が問題となりましたが、ゴールデンウィーク（GW）明けまで、観光客の方々に十分宿泊していただくことは可能です！また、GW明けも、開催直前までは観光客の利用について特別な制限はありません。
ただし、開催に近づくと「検問」等が厳しくなりますので、ご理解とご協力をお願いします。

◇伊勢志摩サミット関連予算の概要

予算額総計	94億433万3千円			
県費	10億638万8千円	国庫支出金	40億313万9千円	
財源内訳	寄附金 4億5千万円	県債	35億2,900万円	
基金繰越金	4億573万2千円	その他	3,607万4千円	

【予算の内訳】

《伊勢志摩サミット推進局：8億566万3千円》

○開催支援 1億2,550万4千円

各国首脳等の歓迎・交流、インフォメーション機能の整備、道関係者等の歓迎・支援など

○おもてなし 1億1,045万6千円

クリーンアップ活動、花いっぱいおもてなし運動、サミットフォーラムの開催など

○明日へつなぐ 1億6,014万4千円

ジュニア・サミット参加者交流、国際理解・国際交流プログラム、大学生・留学生との交流事業、サミット記念館の設置、記録誌の作成など

○三重の発信 2億8,099万2千円

三重県情報館の設置・運営、海外プレスツアー、プロモーション、県内外イベント・PR、ポスター等によるPR、動画CMの放映など

○事務所設置費・運営費他 1億2,854万7千円

県民会議事務局運営費・会議費、現地事務所設置経費など

《安全・安心な開催に向けた対策：86億2,468万円》

○テロ対策費 14億5,229万8千円

テロを未然に防止するため、警察等と関係機関・団体・地域住民が緊密に連携して行う官民一体の「日本型テロ対策」など

○消防防災関係サミット対策事業 3億5,769万1千円

防災・危機対策に万全を期すため、消防・救急特別警戒体制の確保等に向けた取り組みなど

○食の安全食品検査事業 1,771万1千円

食品関連施設監視指導や食品の検査等に関する必要な事項を定め、食品による事故発生防止など

○災害医療体制強化推進事業 584万8千円

緊急医療体制確保するための現地医療本部の設置など

○社会資本等整備事業 61億6,790万円

国庫事業：52億8,129万8千円（内、外務省：12億3,235万3千円、国交省：40億4,894万5千円）、県単事業：8億8,660万2千円

◇「ポストサミット」

三重県における「ポストサミット」とは、伊勢志摩サミットの「レガシー」を、三重の未来に生かすこととしてしています。では、「レガシー」とは、一般には遺産や受け継いだものを意味しますが、「サミットのレガシー」とは、サミットの開催により地域にもたらされる有形無形の高影響としており、想定される伊勢志摩サミットの「レガシー」を、次の3つに整理しています。

①知名度等の向上

- ・三重や伊勢志摩の知名度の向上や評価・関心の高まり
- ・県民と海外・世界との距離が縮まること など

②サミット会議自体の成果

- ・宣言、方針、共同声明等や、それらに基づく計画・取り組み など

③地域の総合力の向上

- ・県民や地域の一体感の醸成
- ・郷土に対する愛着や誇りの高まり
- ・地域に対する理解の深化、地域のネットワークの強化
- ・おもてなしの力の向上
- ・アクティブ・シチズンの増加
- ・県民力により、世界最高峰の会議を安全・安心に開催するために取り組んだ経験など

「ポストサミット」の取り組み期間は、「伊勢志摩サミットの開催後、我が国で開催される、次のG7サミット開催地が決定するまでの期間」と捉え、長く効果が持続すると期待される取り組みを展開することとしています。

◆平成28年度 ポストサミット関連事業

前述した考え方にに基づき、次の3つの観点で関連事業に取り組みます。

- ①人と事業を呼び込む（サミット開催による知名度の向上を最大限に生かし、国内外の人々と事業を呼び込む取り組み）

- ・MICE誘致：海外MICE誘致促進事業
世界経済リーダーを呼び込む各種国際会議等開催事業
- ・インバウンド：海外誘客推進プロジェクト事業
地域活性化（観光活性化）ファンド組成事業
三重県版バリアフリー観光促進事業
- ・食の産業振興：みえの農林水産物の魅力総合発信事業
「みえの食」グローバル市場獲得推進事業
- ・国際戦略：グローバル創業支援事業
外資系企業ワンストップサービス推進事業
- ②効果を発展させる（サミットそのものの成果を引き継ぎ発展させる取り組み）
・安全安心：安全安心まちづくり事業（犯罪から県民を守るアクションプログラム（仮称）策定）
- ・サミットの聖地：みえの農林水産「八百万サミット」開催事業
世界に開かれた魅力ある三重づくり促進プログラム事業
- ・環境：三重の環境技術移転国際会議開催事業
- ③次世代に継承する（サミットを通じて高まった地域の総合力を次世代の育成や地域の魅力向上につなげる取り組み）
・次世代育成：三重県高校生サミット開催事業
大学生・留学生との交流事業
- ・女性の活躍：未来へつなぐグッドワーク・グッドライフ創造事業

◆ポストサミット関連予算（主要項目を抜粋、各部局主要事業と重複あり）

- ・海外MICE誘致促進事業 16,708千円
- ・海外誘客推進プロジェクト事業 63,029千円
- ・グローバル創業支援事業 6,863千円
- ・みえの農林水産「八百万サミット」開催事業 4,690千円
- ・三重県高校生サミット開催事業 2,538千円
- ・未来へつなぐグッドワーク・グッドライフ創造事業 57,809千円

以下、各部局の主要事業等を報告します！

【防災対策部】

○広域防災拠点施設整備事業 9億2,390万1千円

大規模災害発生時の県内への広域的な支援・受援体制の拠点施設「北勢広域防災拠点」を整備。

広域防災拠点（北勢拠点）施設整備事業の概要

・名称 三重県広域防災拠点

・場所 四日市市中村町地内（東名阪

道四日市東IC周辺）

・面積 約23,500㎡

・北勢地域での役割……輸送、物資保

管・集配、活動等の拠点

・全県を統括する役割……県外部隊や救援

物資等の受入・調整、他拠点の後方支援

・整備内容 備蓄倉庫、荷さばき場、一時保管場、トラックヤード、無線設備

（県防災行政無線）、発電設備（自家発電装置、太陽光発電装置）、資機材整備

・完成予定年度 平成29年度末

○防災ヘリコプター更新事業 29億5,915万1千円

運行開始から22年が経過し、機体の老朽化等

が顕著な「防災ヘリコプターみえ」の機体を更新

するとともに、ヘリコプターテレビ放送シス

テムを整備して防災活動の機能強化を図ります。

・スケジュール 平成28年度 機体納入、試験

飛行

平成29年度 新機体供用開始

・全体事業費 機体の購入 16億7,832万円

機体整備専門工具他 4億3,312万8千円

映像電装設備工事 7億7,699万5千円 など

・防災活動の機能強化 山岳救助に対応できるエンジン性能・ホバリング能力、

林野火災や遭難者創作活動に活用する赤外線カメラ、他機等からの映像も複数

救受でき災害時の状況をリアルタイムに視聴できるヘリコプターテレビ電

送システムなどを整備

○県北部海抜ゼロメートル地帯避難対策推進事業 2,000万円

・津波避難施設・避難路整備：補助率1/6以内

・ゴムボート整備：補助率1/2以内

○観光客避難対策推進事業 1,000万円

○「みえ防災・減災センター」事業 2,586万1千円

○防災情報提供プラットフォーム事業 7,350万円

・災害対応力の強化を支援する新防災情報プラットフォームを整備。

・平成28年度に新システムを整備し、平成29年4月稼働開始（予定）。

【戦略企画部】

○地域と若者の未来を拓く高等教育機関の充実 6,177万7千円

・高等教育機関との連携の推進 628万3千円

・高等教育機関における地方創生に向け

た支援事業 469万1千5千円

・地域と若者の未来を拓く学生奨学金返

還支援事業 430万9千円

○広聴広報の充実 4億4,453万円

・広聴広報アクションプラン推進事業

5,883万円

・効果的な広聴広報機能の推進

2億4,055万8千円

・統計情報の効果的な発信と活用の促進

9,916万6千円

【健康福祉部】

○「みえ子どもスマイルプラン」の推進 89億4,363万5千円

～ライフステージ毎に切れ目のない対策～			
〈子ども・思春期〉	〈若者／結婚〉	〈妊娠・出産〉	〈子育て〉
ライフプラン教育の推進 548万1千円	不妊に悩む家族への支援 5億4,924万9千円	保育・放課後児童対策 等の子育て支援 7億7,146万円	
子どもの貧困対策 2,202万5千円	出逢いの支援 692万5千円	切れ目のない妊産婦・ 乳幼児ケアの充実 446万7千円	男性の育児参画の推進 478万4千円
児童虐待の防止 4,209万3千円	—	周産期医療体制の充実と在宅での療育・療養支援 2億3,723万円	
社会的養護の推進 9,512万6千円	—	—	発達支援が必要な 子どもへの対応 71億6,340万2千円
ライフステージ毎に切れ目のない対策 41,39万3千円			

○地域における医療及び介護の総合的確保 39億4,142万4千円

地域医療提供体制の確保	地域包括ケアシステムの構築
・医療確保と医療体制の整備 地域医療構想の策定と実現 819万円 回復期病床整備事業費補助金 1億1,945万9千円 医師確保対策事業 6億6,711万円 看護職員確保対策事業 1億9,919万円 医師等キャリア形成支援事業 7,366万2千円 救急医療体制推進・整備 2億3,677万円 周産期医療体制強化推進事業 1億7,091万9千円	・在宅医療・介護の連携促進 在宅医療推進事業 9,064万9千円 地域包括ケア推進・支援事業 514万円 認知症ケア医療介護連携事業 4,144万2千円 ・介護施設等の整備 介護サービス基盤整備補助金 9億2,186万6千円 介護サービス施設・設備整備推進事業 10億9,898万8千円 ・福祉・介護人材の確保 福祉人材センター運営事業 3,613万円 福祉・介護人材確保対策事業 5,616万4千円 三重介護従事者確保事業費補助金 3,600万円
・がん対策の推進 がん医療基盤整備事業 9,371万円	
・健康づくりの推進 三重の健康づくり推進事業 880万円 歯科保健推進事業 9,136万4千円	

○障がい者の自立と共生社会づくり 6億4,325万2千円

・地域移行の促進 障がい者の地域移行受け皿整備事業 3億554万9千円 医療的ケアが必要な障がい児・者の受け 皿整備事業 1,198万4千円	・就労支援 障がい者就労支援事業 3,639万2千円 ・権利擁護 障がい者権利擁護推進事業 326万円 ・相談支援 人材育成支援事業 1,268万4千円 障がい者相談支援体制強化事業 1億5,969万6千円 精神障がい者保健福祉相談指導事業 2,865万5千円
・社会参加 障がい者スポーツ推進事業 5,955万2千円 障がい者社会参加促進事業 1,988万9千円	

【環境生活部】

○地球温暖化対策の推進 1,326万6千円

・地球温暖化対策普及事業 409万円

・環境行動促進事業 641万4千円

・低炭素社会づくり推進事業 113万1千円

○廃棄物総合対策の推進 32億9,834万円

・行政代執行による環境修復事業 32億2,107万6千円

産業廃棄物不適正処理事業（四日市市大矢知・平津、同市内山、桑名市源十郎新田、同市五反田）について産業廃棄物に基づき恒久対策を引き続き実施。

・産業廃棄物処理責任の徹底促進事業 2,874万7千円

○あらゆる分野における女性活躍の推進 8,221万6千円

・男女共同参画連絡調整企業 665万3千円

・未来へつなぐグッドワーク・グッドライフ創造事業

57,809千円

・みえの輝く女子プロジェクト事業 634万5千円

・マタハラ、パタハラのない職場づくり事業 367万4千円

・男女共同参画センター事業 819万6千円

【地域連携部】

○地域の活力の維持・向上に向けての移住の促進 3,149万9千円

○地域公共交通の維持・確保に向けて 4億7,177万円

・地域交通体系整備基金積立金

3億1,477万5千円

・伊勢鉄道基盤強化対策事業

1億6,895万8千円

○スポーツの推進 48億1,067万8千円

（競技スポーツの推進）

・競技力向上対策事業 2億6,360万3千円

ジュニア・少年選手の育成・強化、成年

選手の強化、指導者の養成・確保、女性

アスリートサポートなど

・第76回国民体育大会開催準備事業

7,672万1千円

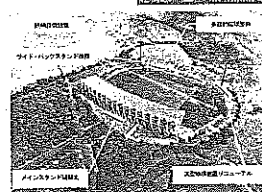
・競技役員の養成、市町の施設整備への支

援、交通・宿泊の実施など

・スポーツ施設の充実 38億8,338万2千円

三重交通Gスポーツの杜伊勢事業

34億5,536万7千円



これまで、そして、これからも！

20700107

- 陸上競技場の大規模改修、付帯施設の整備など
三重交通Gスポーツの杜鈴鹿事業 4億2,801万5千円
水泳場の老朽設備の更新、施設の効率的な管理運営など
(地域スポーツと障がい者スポーツの推進)
・地域スポーツ推進事業 4,996万6千円
・スポーツ推進月間の取り組み、総合型地域スポーツクラブの支援など
・地域スポーツイベント開催事業 1,583万5千円
・美し国市町対抗駅伝、みえスポーツフェスティバルの開催など
・スポーツを通じた地域の活性化支援事業 690万9千円
東京オリンピック等の事前キャンプ地誘致の取り組み、市町のスポーツによる地域活性化を促進、みえのスポーツ応援隊の運営など
○南部地域の活性化 2,012万9千円
○東紀州地域の活性化 3億6,992万1千円
○主権者教育の推進 185万8千円
公職選挙法の改正による「選挙権年齢の引き下げ」および「若年層の投票率低下」等の状況を踏まえ、各高等学校等の要請に基づき、模擬選挙や出前授業等を行い、政治・選挙に関する教育の充実を図る。

【農林水産部】

- 「もうかる農林水産業」の実現に向けて
(生産体制・生産基盤の整備)
・三重の水田農業構造改革総合対策事業 1億8,491万7千円
・園芸特産物生産振興対策事業 1億5,740万1千円
・高度水利機能確保基盤整備事業 9億3,044万2千円
・県営かんがい排水事業 6億5,631万1千円
・獣害につよい地域づくり推進事業 2億5,221万4千円
・低コスト造林推進事業 1億443万9千円
・森林整備加速化・林業再生基金事業 2億2,585万6千円
・伊勢湾アサリ復活プロジェクト推進事業 1億3,850万円
・三重まるごと自然体験促進事業 2,221万8千円
(新商品の開発・国内外への管路開拓)
・みえフードインベーション総合推進事業 1億2,332万円
・みえの食バリューチェーン構築事業 1,168万9千円

- (多様な担い手の確保・育成)
・農地中間管理機構事業 1億6,720万円
・農業経営基盤強化促進事業 1億3,199万1千円

- 激化する豪雨等の自然災害への緊急的な対応
(農地等の浸水被害の防止・農村の防災対策)
・基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業 5億4,042万3千円
・県営ため池等整備事業 2億5,425万円
・基幹農業水利施設ストックマネジメント事業 4億8,853万2千円

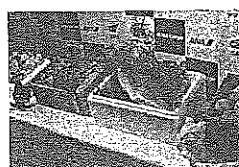
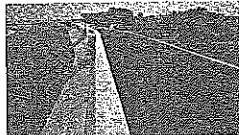
- (山地災害の未然防止)
・山地災害危険地対策事業 7,970万5千円
・県単山地災害危険地対策事業 8億1,230万円
・県単治山施設機能強化事業 1,697万5千円
(海岸・漁港施設等の機能強化)
・海岸保全施設整備事業 1億5,560万円
・県営漁港海岸保全事業 2億1,980万円
・県営漁港施設機能強化事業 2億6,775万円

- (雇用経済部) ※伊勢志摩サミットや関連事業は除く
○さらなる地域経済の活性化に向けて
(新たな県の成長を導く産業の創出・育成)
～航空宇宙産業の振興～
・航空宇宙産業振興事業 2,387万3千円
・航空宇宙産業海外連携事業 3,161万3千円
～環境・エネルギー関連産業の振興～
・新エネルギー導入促進事業 1,685万5千円
・バイオファイナリー・エネルギー産業活性化推進事業 212万1千円
・水素等エネルギー関連技術開発事業 693万円

- (ものづくり戦略)
・高度部材に係る研究開発促進事業 4,278万7千円
・ものづくり技術高度化支援事業 2,100万4千円
・中小企業・小規模企業の課題解決支援事業 3,294万5千円
・国内販路開拓支援事業 325万7千円

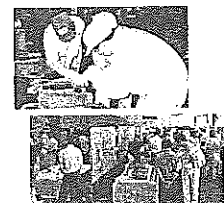
- (サービス戦略)
～「食」の産業振興～
・「みえの食」グローバル市場獲得推進事業 3,316万4千円
・全国菓子大博覧会・三重開催支援事業 3,824万4千円
～ICT・ビッグデータの利活用～
・ICT利活用産業活性化推進事業 124万1千円

- ～「観光の産業化」の推進～
・観光の産業化推進委員会負担金 1億1,101万8千円
(さらなる県内への投資促進)
・県内投資促進事業 16億304万円
・企業操業環境向上事業 188万6千円
(中小企業・小規模企業振興)
・みえ中小企業・小規模企業振興推進協議会事業 390万7千円
・中小企業金融対策事業 5億5,201万6千円
・地域活性化(観光活性化)ファンド組成事業 2,000万円
・伝統産業・地場産業新たな市場開拓促進事業 997万7千円



(ひとづくり(人材の育成・確保))

- ・地域産業雇用創出支援事業 829万円
 - ・若年者正規雇用安定事業 1,128万4千円
 - ・障がい者ステップアップ推進事業 710万4千円
 - ・地域創生人材育成事業 1億7,900万6千円
- (域外(国内外)とのネットワークの構築・活用)
・戦略的営業活動展開推進事業 963万8千円
・関西圏営業基盤構築事業 610万円
・県内中小企業海外展開促進事業 2013万円



【県土整備部】

- 自然災害への緊急的な対応
(激化する豪雨等への対策)
～住民避難に資する対策～
・河川の浸水想定区域図作成事業 1億4,500万円
・土砂災害危険箇所の基礎調査の推進 5億1,600万円
～河川堆積土砂の撤去～
・河川堆積土砂撤去事業 6億5,500万円
～施設整備の推進～
・河川改修事業 30億8,352万1千円
・土砂災害防止施設整備事業 25億1,708万円

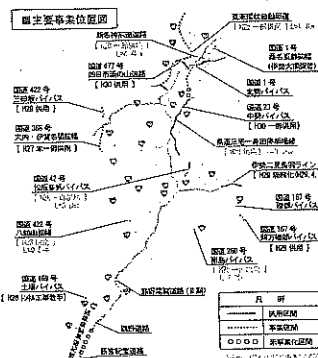
- (迫りくる大規模地震・津波への対策)
・河川管理施設の地震対策 3億7,165万1千円
・海岸堤防の地震・津波対策 27億4,455万2千円
(建築物の耐震化促進)
・建築物耐震対策促進事業 1億2,104万7千円
・待ったなし！耐震化プロジェクト 1億4,379万円

- 命を支え地域活性化につなげる道路網の整備と機能保全
・高規格幹線道路および直轄国道の整備促進 109億5,988万1千円

- (主要路線) 新名神高速道路、東海環状自動車道、国道1号北勢バイパス、国道23号中勢バイパス、国道1号桑名東部拡幅(伊勢大橋架替)など

- ・県管理道路の整備促進 122億8,598万1千円
【主要路線】国道477号湯の山四日市道路など
・道路施設の老朽化対策の推進 10億8,087万1千円

- 技術力を持ち地域に貢献できる建設業の活性化
・建設業人材定着事業 3,000万円
・建設業参入支援事業 2,150万1千円



【教育委員会】

- 学力の向上
・みえの学力向上県民運動推進事業 296万3千円
・学力向上支援事業 4,355万3千円
・授業改善サイクル促進事業 1,400万8千円
・小人数教育推進事業 14億7,304万8千円
・教職員研修事業 3,707万4千円
・三重県型コミュニティ・スクール構築事業 2,034万7千円
・土曜日等の教育活動推進事業 375万2千円
・小中学校指導業務運営活動費 494万6千円

- グローバル人材の育成
・世界にはばたく高校生育成支援事業 3,337万3千円
・英語コミュニケーション力向上事業 553万7千円
・みえの担い手育成推進事業 5,842万7千円
・未来を拓く職業教育育成事業 2,921万6千円
・専攻科設置準備事業 7,389万5千円

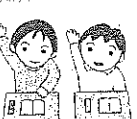
- 特別支援教育の推進
・早期からの一貫した教育支援体制整備事業 1,855万7千円
・特別支援学校就労推進事業 1,323万円
・特別支援学校施設建設費 37億7,958万8千円

- 【整備学校】特別支援学校東紀州くろしお学園(本校)、県立子ども心身発達医療センター併設特別支援学校、松阪地域特別支援学校(仮称)の整備の他、既存施設の老朽化対策など教育環境向上のための整備等
・特別支援学校学習環境等基盤整備事業 2億200万1千円

- 【整備学校】特別支援学校東紀州くろしお学園(本校)、県立子ども心身発達医療センター併設特別支援学校、松阪地域特別支援学校(仮称)の建設に対応するための備品等の整備等

- 子どもの体力向上
・みえ子どもの元気アップ体力向上推進事業 2,067万円
・みえ子どもの元気アップ運動部活動充実事業 2,143万8千円
・平成30年度全国高等学校総合体育大会開催準備事業 5,203万3千円

- 安心して学ぶことができる環境づくり
・スクールカウンセラー等活用事業 2億4,757万3千円
・高校生等教育費負担軽減事業 40億6,839万8千円
・学校防災推進事業 1,597万1千円
・校舎等の防災機能・教育環境向上等整備費 4億2,482万2千円



いどばた座談会

みなさんの「夢」「想い」「声」を直接伺いし、また、話し合いを重ねながら、みなさんとともに、安全で安心な住みよい元気な地域づくりのため、気軽に語り合える場としたいと考えています。少人数での開催も大歓迎です。どうぞ、お気軽にお声かけください。

会 議 費

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：会議費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 				
用務	三重県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部との懇談・要望聴取・意見交換会 他				
日程	平成27年5月20日 ~ 平成27年5月20日				
行き先	四日市市(大正館) 他				
金額	4,050円				
支出内訳	1 旅費			合計	4,050円
	自家用車使用1	5/20-5/20	(30円/km × 35km)		1,050円
	政務雑費1	5/20-5/20	(3,000円/日 × 1日)		3,000円
備考					

20700110

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：会議費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 				
用務	地域経済・雇用状況や県の中小企業・小規模企業振興条例制度等に関する要望聴取と意見交換会 他				
日程	平成27年5月22日 ～ 平成27年5月22日				
行き先	川越町(朝明商工会) 菰野町(菰野町商工会) 他				
金額	4,500円				
支出内訳	1 旅費			合計	4,500円
	自家用車使用1	5/22-5/22	(30円/km × 50km)		1,500円
	政務雑費1	5/22-5/22	(3,000円/日 × 1日)		3,000円
備考					

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：会議費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	三泗地区県議会議員会:事務事業概要説明会と意見交換会 他			
日程	平成27年5月29日 ~ 平成27年5月29日			
行き先	四日市市(県四日市庁舎) 他			
金額	4,350円			
支出内訳	1 旅費			合計 4,350円
	自家用車使用1	5/29-5/29	(30円/km × 45km)	1,350円
	政務雑費1	5/29-5/29	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：会議費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 			
職務	道路整備事業に関する当該地域の対応協議に関する現地調査と要望聴取・意見交換会 他			
日程	平成27年5月30日 ~ 平成27年5月30日			
行き先	菰野町（新名神高速道路・国道477号湯の山BP整備計画現場、地区集落センター）他			
金額	3,300円			
支出内訳	1 旅費			合計 3,300円
	自家用車使用1	5/30-5/30	(30円/km × 10km)	300円
	政務雑費1	5/30-5/30	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：会議費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	三重県教職員組合定期大会への出席と県内における教育環境等に関する意見交換 県政報告会と意見・要望等聴取や意見交換会 他		
日程	平成27年6月6日 ～ 平成27年6月6日		
行き先	尾鷲市(尾鷲市市民文化会館) 菰野町(池底区支援者宅) 他		
金額	14,470円		
支出内訳	1 旅費		合計 14,470円
	運賃等1	6/6-6/6 伊勢道:津→紀勢道:大紀本線	1,350円
	運賃等2	6/6-6/6 紀勢道:大紀本線→東名阪:四日市	2,020円
	自家用車使用1	6/6-6/6 (30円/km × 270km)	8,100円
	政務雑費1	6/6-6/6 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

第10号様式（第9条第1項第2号関係）

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：会議費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	リニア建設促進三重県期成同盟会総会への出席 四日市市政懇談会と意見交換 他		
日程	平成27年7月14日 ～ 平成27年7月14日		
行き先	津市（議事堂、ホテルグリーンパーク津） 四日市市（四日市市立博物館）他		
金額	7,420円		
支出内訳	1 旅費		合計 7,420円
	運賃等1	7/14-7/14 伊勢道: 芸濃→東名阪: 鈴鹿	670円
	自家用車使用1	7/14-7/14 (30円/km × 125km)	3,750円
	政務雑費1	7/14-7/14 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

20700115

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：会議費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	第76回国民体育大会三重県準備委員会：第4回総会への出席 遷延性意識障がい児・者の関係者との意見交換会と協議 他		
日程	平成27年7月27日 ～ 平成27年7月27日		
行き先	津市（議事堂、ホテルグリーンパーク津） 菰野町（役場）他		
金額	7,340円		
支出内訳	1 旅費		合計 7,340円
	運賃等1	7/27-7/27 東名阪：鈴鹿→←伊勢道：芸濃	1,340円
	自家用車使用1	7/27-7/27 (30円/km × 100km)	3,000円
	政務雑費1	7/27-7/27 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：会議費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	三重県議会議員舘直人への出席：地域課題等に関する協議と意見交換 湯の山大橋架橋事業等に関する地域住民の意見聴取と調査 他			
日程	平成27年8月6日 ～ 平成27年8月6日			
行き先	菰野町（役場、湯の山大橋架橋事業等の現場など）他			
金額	3,600円			
支出内訳	1 旅費		合計	3,600円
	自家用車使用1	8/6-8/6	(30円/km × 20km)	600円
	政務雑費1	8/6-8/6	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				



三重郡議発 第 4 号
平成27年6月12日

三重県議会議員
館 直 人 様

三重郡議会議長会
会 長 矢 田 富 男



三重郡議会議長会正副議長会議のご臨席方について (ご案内)

初夏の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、当議長会運営に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

つきましては、下記のとおり三重郡議会議長会正副議長会議を開催するにあたり、ご多用のところ誠に恐縮ではありますが、ご高見を配したくご臨席を賜りますようご案内申し上げます。

記

日 時 平成27年8月6日 (木) 午後3時30分～

場 所 菰野町庁舎5階 第3・4委員会室

事 項 管下の町行政課題について

事務担当 三重郡議会議長会事務局
菰野町議会事務局

TEL 059-391-1170

出席者名簿

(敬称略・順不同)

三重県

四日市地域防災総合事務所長 舘 敏彦

同上 副所長兼地域調整防災室長 服部 幸司

四日市農林事務所長 前田 佳男

同上 農政室長兼普及センター長 近藤 克成

四日市建設事務所長 吉田 勇

四日市地域防災総合事務所 地域防災課主事 井口 勝彦

三重県議会議員 舘 直人

三重県議会議員 服部 富男

菰野町長 石原 正敬

三重郡正副議長・事務局長名簿

町名	議長	副議長	事務局長
川越町	安藤 邦晃 (副会長)	寺本 清春	寺本 幹男
朝日町	飯田 徳昭 (会計監査)	関村 勝治	樋口 直樹
菰野町	矢田 富男 (会長)	千賀 優子	伊藤 悟

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：会議費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人			
用務	地域課題（道路ネットワークの構築：湯の山大橋架橋、新名神高速道路、R477号・湯の山BPなど）に関する事業進捗状況の調査と協議・意見交換 他			
日程	平成27年11月25日 ～ 平成27年11月25日			
行き先	菰野町（役場、事業整備現地） 四日市市（三重県四日市庁舎、ネクスコ中日本四日市工事事務所） 他			
金額	4,200円			
支出内訳	1 旅費			合計 4,200円
	自家用車使用1	11/25-11/25	(30円/km × 40km)	1,200円
	政務雑費1	11/25-11/25	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：会議費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	県政報告と地域課題や要望等の聴取と意見交換 他			
日程	平成27年12月13日 ～ 平成27年12月13日			
行き先	川越町(上吉公民館) 他			
金額	4,350円			
支出内訳	1 旅費			合計 4,350円
	自家用車使用1	12/13-12/13	(30円/km × 45km)	1,350円
	政務雑費1	12/13-12/13	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：会議費）

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	菰野町クリーン大作戦事業の調査・意見交換 県政報告と各地区・団体の活動調査と要望聴取・意見交換 他		
日程	平成28年3月20日 ～ 平成28年3月20日		
行き先	菰野町（青葉台公会所、日丘集会所、福村公会所）他		
金額	3,900円		
支出内訳	1 旅費		合計 3,900円
	自家用車使用1	3/20-3/20 (30円/km × 30km)	900円
	政務雑費1	3/20-3/20 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：会議費）

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	31日の本会議に提出される議案等に関する調査と議会運営委員会の議事運営等に関するレク・協議など 国のエネルギー政策関連事業（太陽光発電施設）に関する事業計画概要や地元協議等の調査 他		
日程	平成28年3月30日 ～ 平成28年3月30日		
行き先	津市（議事堂） 菰野町（役場） 他		
金額	6,750円		
支出内訳	1 旅費		合計 6,750円
	運賃等1	3/30-3/30 東名阪：鈴鹿→伊勢道：津	900円
	自家用車使用1	3/30-3/30 (30円/km × 95km)	2,850円
	政務雑費1	3/30-3/30 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

資料購入費

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 舘 直人 
支払年月日	平成27年5月31日
金額	9,216円(18,433×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料:5月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 5 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：5 月分 (1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2015 年 5 月分

お問合せNo. 4462

(200) 100.00 集金

館直人 様

銘 柄 名	部数	金 額	備 考
中日新聞朝刊	1	3,086	
日本経済朝刊	1	3,909	

合 計 金 額
6,995 円

毎度ご購読有難うございます
上記の金額正に領収致しました

日頃のご愛読ありがとうございます。
未永くご購読をお願いします。
口座振替及び、クレジットカードでの、
新聞代の支払いを、ご利用下さい。

(証券No. 43-2015/05/19 18:30:06)

中日新聞 菰野専

寺本新聞

菰野町菰野1747-

電話 (393)1301

0120-181301



領 収 証

潤田

533-2

2015年05月分

区域[00002]0069.00

お問合せNo. 001447

館 直人 様

銘 柄	部数	金 額	備 考
朝日朝刊	1	3,086	
伊勢新聞	1	2,921	

合 計 金 額
6,007 円

本 体: ¥5,562
消費税: ¥445
毎度ご購読有難うございます。
上記の通り領収致しました。

ASA 菰野

菰野町下村1216

TEL 059-393-2565



* 経理処理日を、月末日として処理。

20700126

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 5 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：5 月分 (2/2)

新聞購読料 領 収 証

館 直 人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2015 年 5 月分 領収日 月 日

領収金額 ￥1,934

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,934	1	1,934

伊藤 博文
販売店 四日市市波木町2120-1
住 所 TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778
お申込No. 24029-26613(879)

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領 収 書

館 直 人 様

新聞・雑誌名

部数 金額

3,497 円

日刊「しんぶん赤旗」

1 3,497

2015 年 5 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所

〒510-0064

四日市市新正4丁目21-11

TEL 059-351-8184

領収日

扱者

* 経理処理日を、月末日として処理。

20700127

支 出 計 算 書



(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職 氏 名	三重県議会議員 舘 直人
支払年月日	平成27年6月30日
金 額	9,216円(18,433×按分率1/2)
支 払 先	寺本新聞舗他3店
支 出 内 容	新聞購読料:6月分
備 考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 6 月 30 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：6 月分 (1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2015 年 6 月分

お問合せNo. 4462

(200) 100.00 集金

館直人 様

銘 柄 名	部数	金 額	備 考
中日新聞朝刊	1	3,086	
日本経済朝刊	1	3,909	

合 計 金 額
6,995 円

毎度ご購読有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

日頃のご愛読ありがとうございます。
未永くご購読をお願いします。
口座振替及び、クレジットカードでの、
新聞代の支払いを、ご利用下さい。

(証券No. 41-2015/06/21 14:50:44)

中日新聞 菰野専

寺本新聞

菰野町 菰野 1747-

電話 (393) 1301

0120-181301



領 収 証

潤田

533-2

2015 年 06 月 分

区域 [00002] 0069.00

お問合せNo. 001447

館 直 人 様

銘 柄	部数	金 額	備 考
朝日朝刊	1	3,086	
伊勢新聞	1	2,921	

合 計 金 額
6,007 円

本 体: ¥5,562 毎度ご購読有難うございます。
消費税: ¥445 上記の通り領収致しました。

ASA 菰野

菰野町下村 1 2 1 6

TEL 059-393-2565



* 経理処理日を、月末日として処理。

20700129

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 6 月 30 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：6 月分 (2/2)

新聞購読料 領 収 証

館 直 人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2015 年 6 月分 領収日 月 日

領収金額 ￥1,934

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,934	1	1,934

伊藤 博文
販売店 四日市市波木町 2-120-1
住 所 TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778
お申込No. 24029-26613 (879)

館 直 人 様

新聞・雑誌名

部数

金額

日刊「しんぶん赤旗」

1

3,497

3,497 円

2015 年 6 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領収日

扱者

* 経理処理日を、月末日として処理。

20700130

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 舘 直人
支払年月日	平成27年7月31日
金額	9,216円(18,433×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料：7月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 7 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：7 月分 (1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2015 年 7 月分

お問合せNo. 4462

(200) 96.00 集金

館直人 様

銘 柄 名	部数	金 額	備 考
中日新聞朝刊	1	3,086	
日本経済朝刊	1	3,909	

合 計 金 額
6,995 円

毎度ご購読有難うございます
上記の金額正に領収致しました

日頃のご愛読ありがとうございます。
未永くご購読をお願いします。
口座振替及び、クレジットカードでの、
新聞代の支払いを、ご利用下さい。

(証券No. 41-2015/07/21 02:27:21)

南中日新聞 菰野町

寺本新聞

菰野町 菰野 1747-

電話 (393) 1301

0120-181301

ASA

領 収 証

潤田

533-2

2015 年 07 月分

区域[00002]0069.00

お問合せNo. 001447

館 直人 様

銘 柄	部数	金 額	備 考
朝日朝刊	1	3,086	
伊勢新聞	1	2,921	

合 計 金 額
6,007 円

本 体: ¥5,562 毎度ご購読有難うございます。
消費税: ¥445 上記の通り領収致しました。

ASA 菰野

菰野町下村 1 2 1 6

TEL 059-393-2565

* 経理処理日を、月末日として処理。

20700132

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 7 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：7 月分 (2/2)

新聞購読料 領 収 証

館 直人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2015 年 7 月分 領収日 月 日

領収金額 ￥1,934

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,934	1	1,934



伊藤 博文
販売店 四日市市波木町 2120-1
住 所 059-320-4777 FAX 059-320-4778
TEL 059-320-4777
お申込No. 24029-26613 (879)

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領 収 書

新聞 雑誌名 館 直人 様 部数 金額

日刊「しんぶん赤旗」 1 3,497

3,497 円

2015 年 7 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正 4 丁目 21-11
TEL 059-351-8184

領収日

扱者

*経理処理日を、月末日として処理。

20700133

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 舘 直人
支払年月日	平成27年8月31日
金額	9,216円(18,433×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料:8月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 8 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：8 月分 (1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2015 年 8 月分

お問合せNo. 4462

(200) 96.00 集金

館直人 様

銘 柄 名	部数	金 額	備 考
中日新聞朝刊	1	3,086	
日本経済朝刊	1	3,909	

合 計 金 額
6,995 円

毎度ご購読有難うございます
上記の金額正に領収致します

日頃のご愛読ありがとうございます。
末永くご購読をお願いします。
口座振替及び、クレジットカードでの、
新聞代の支払いを、ご利用下さい。

(証券No. 41-2015/08/20 14:14:48)

中日新聞 菰野専売店
寺本新聞
菰野町 菰野1747-2
電話 (393)1301
0120-181301



領 収 証

ASA

潤田

533-2

2015 年 08 月 分

区域[00002]0069.00

お問合せNo. 001447

館 直 人 様

銘 柄	部数	金 額	備 考
朝日朝刊	1	3,086	
伊勢新聞	1	2,921	

合 計 金 額
6,007 円

本 体: ¥5,562 毎度ご購読有難うございます。
消費税: ¥445 上記の通り領収致しました。

ASA 菰野

菰野町下村 1 2 1 6

TEL 059-393-2565



* 経理処理日を、月末日として処理。

20700135

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 8 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：8 月分 (2/2)

新聞購読料 領 収 証

館 直人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

領収日 月 日
2015 年 8 月分

領収金額 ¥1,934

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,934	1	1,934



伊藤 博文
販売店 四日市市坂木町 2120-1
住 所 059-320-4777 FAX 059-320-4778
TEL 059-320-4777

お申込No. 24029-26613(879)

館 直人 様

新聞・雑誌名

部数

金額

日刊「しんぶん赤旗」

1

3,497

3,497 円

2015 年 8 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所

〒510-0064

四日市市新正 4 丁目 21-11

TEL 059-351-8184

領
収
日

投
者

* 経理処理日を、月末日として処理。

20700136

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 館 直人
支払年月日	平成27年9月30日
金額	9,216円(18,433×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料：9月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 9 月 30 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：9 月分 (1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2015 年 9 月分

お問合せNo. 4462

(200) 96.00 集金

館直人 様

銘 柄 名	部数	金 額	備 考
中日新聞朝刊	1	3,086	
日本経済朝刊	1	3,909	

合 計 金 額

6,995 円

毎度ご購読有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

朝刊配達のアルバイトを、募集しています。
募集区域は菰野方面です。
口座振替及び、クレジットカードでの、
新聞代の支払いを、ご利用下さい。

(証券No. 41-2015/09/21 04:37:56)

中日新聞 菰野専

寺 本 新 聞

菰野町 菰野 717-
電話 (393) 1301
0120-183301



領 収 証

潤田

533-2

2015 年 09 月 分

区域[00002]0069.00

お問合せNo. 001447

館 直 人 様

銘 柄	部数	金 額	備 考
朝日朝刊	1	3,086	
伊勢新聞	1	2,921	

合 計 金 額

6,007 円

本 体: ¥5,562 毎度ご購読有難うございます。
消費税: ¥445 上記の通り領収致しました。

ASA 菰野

菰野町下村 1 2 1 6

TEL 059-393-2565



* 経理処理日を、月末日として処理。

20700138

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 9 月 30 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：9 月分 (2/2)

新聞購読料 領 収 証

館 直 人 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

領収日 月 日

2015 年 9 月分

領収金額

¥1,934

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,934	1	1,934



伊藤 博文
四日市市波木町 2120-1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778

お申込No. 24029-26613 (879) ◆

日本共産党発行の
しんぶん 赤旗

領 収 書

館 直 人 様

新聞・雑誌名

部数 金額

3,497 円

日刊「しんぶん赤旗」

1 3,497

2015 年 9 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正 4 丁目 21-11
TEL 059-351-8184

領収日

扱者

* 経理処理日を、月末日として処理。

20700139

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 舘 直人	
支払年月日	平成27年10月31日	
金額	9,216円(18,433×按分率1/2)	
支払先	寺本新聞舗他3店	
支出内容	新聞購読料：10月分	
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。	

領 収 書 (条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 10 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：10 月分 (1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2015年10月分

お問合せNo. 4462

(200) 96.00 集金

舘直人 様

銘 柄 名	部数	金 額	備 考
中日新聞朝刊	1	3,086	
日本経済朝刊	1	3,909	

合 計 金 額
6,995 円

毎度ご購入有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

朝刊配達のアルバイトを、募集しています。
募集区域は菰野方面です。
口座振替及び、クレジットカードでの、
新聞代の支払いを、ご利用下さい。

(証券No. 40-2015/10/21 05:27:54)

印中日新聞 菰野町
寺本新聞
菰野町 菰野1747-
電話 (393)1301
0120-181301

ASA

領 収 証

潤田

533-2

2015年10月分

区域[00002]0069.00

お問合せNo. 001447

舘 直人 様

銘 柄	部数	金 額	備 考
朝日朝刊	1	3,086	
伊勢新聞	1	2,921	

合 計 金 額
6,007 円

本 体: ¥5,562 毎度ご購入有難うございます。
消費税: ¥445 上記の通り領収致しました。

ASA 菰野

菰野町下村1216

TEL 059-393-2565

* 経理処理日を、月末日として処理。

20700141

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 10 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：10 月分 (2/2)

新聞購読料 領 収 証

館 直人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2015 年 10 月分 領収日 月 日

領収金額 ￥1,934

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,934	1	1,934

伊藤 博文
販売店 四日市市坂本町2120-1
住 所 TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778
お申込No. 24029-26613 (879)

館 直人 様

新聞・雑誌名

部数

金額

日刊「しんぶん赤旗」

1

3,497

日本共産党発行の
しんぶん 赤旗
領 収 書

3,497 円

2015 年 10 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領収日

扱者

* 経理処理日を、月末日として処理。

20700142

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 館直人
支払年月日	平成27年11月30日
金額	9,216円(18,433×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料：11月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書 (条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 11 月 30 日

使 途 事 項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
---------	-----------	-----	----------

新聞購読料：11 月分 (1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2015年11月分

お問合せNo. 4462

(200) 104.00集金

館直人 様

銘 柄 名	部数	金 額	備 考
中日新聞朝刊	1	3,086	
日本経済朝刊	1	3,909	

合 計 金 額
6,995 円

毎度ご購読有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

こどもウィークリーの購読希望の方は、
販売店まで、連絡して下さい。
口座振替及び、クレジットカードでの、
新聞代の支払いを、ご利用下さい。

(証券No. 40-2015/11/21 13:27:58)

中日新聞 菰野町

寺本新聞

菰野町 菰野1717-

電話 (393)1301

0120-181301



領 収 証

潤田

533-2

2015年11月分

区域[00002]0069.00

お問合せNo. 001447

館 直人 様

銘 柄	部数	金 額	備 考
朝日朝刊	1	3,086	
伊勢新聞	1	2,921	

合 計 金 額
6,007 円

本 体: ¥5,562 毎度ご購読有難うございます。
消費税: ¥445 上記の通り領収致しました。

ASA 菰野

菰野町下村1216

TEL 059-393-2565



* 経理処理日を、月末日として処理。

20700144

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 11 月 30 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：11 月分 (2/2)

新聞購読料 領 収 証

館 直 人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2015 年 11 月分 領収日 月 日

領収金額 ￥1,934

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,934	1	1,934

伊藤 博文
販売店 四日市市波木町 2120-1
住 所 TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778
お申込 No. 24029-26613(879) ◆

館 直 人 様

新聞・雑誌名 部数 金額

日刊「しんぶん赤旗」 1 3,497

日本共産党発行の しんぶん 赤旗

領 収 書

3,497 円

2015 年 11 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所

〒510-0064

四日市市新正 4 丁目 21-11

TEL 059-351-8184

領
収
日

扱
者

* 経理処理日を、月末日として処理。

20700145

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 舘直人
支払年月日	平成27年12月31日
金額	9,216円(18,433×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料：12月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書 (条例 10 条 第 1 項関係)

平成 27 年 12 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：12 月分 (1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2015年12月分

お問合せNo. 4462

(200) 104.00 集金

館直人 様

銘 柄 名	部数	金 額	備 考
中日新聞朝刊	1	3,086	
日本経済朝刊	1	3,909	

合計金額
6,995 円

毎度ご購読有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

来年も中日新聞及び中日スポーツのご購読を、お願い致します。
口座振替及び、クレジットカードでの、新聞代の支払いを、ご利用下さい。

(証券No. 41-2015/12/17 03:49:19)

中日新聞 菰野町

寺本新聞

菰野町 菰野 1747-

電話 (393) 1201

0120-181301



領 収 証

潤田

533-2

館 直人 様

2015年12月分

区域[00002]0069.00

お問合せNo. 001447

銘 柄	部数	金 額	備 考
朝日朝刊	1	3,086	
伊勢新聞	1	2,921	

合計金額
6,007 円

本 体: ¥5,562
消費税: ¥445
毎度ご購読有難うございます。
上記の通り領収致しました。

ASA 菰野

菰野町下村 1 2 1 6

TEL 059-393-2565



* 経理処理日を、月末日として処理。

20700147

領 収 書 (条例 10 条 第 1 項関係) 平成 27 年 12 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：12 月分 (2/2)

新聞購読料 領 収 証

館 直人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2015 年 12 月分 領収日 月 日

領収金額 ￥1,934

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,934	1	1,934



伊藤 博文
販売店 四日市市波木町 2120-1
住 所 059-320-4777 FAX 059-320-4778
TEL 059-320-4777
お申込No. 24029-26613(879)

日本共産党発行の
しんぶん 赤旗

領 収 書

館 直人 様

新聞・雑誌名 部数 金額

日刊「しんぶん赤旗」 1 3,497

3,497 円

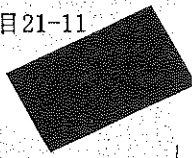
2015 年 12 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正 4 丁目 21-11
TEL 059-351-8184

領収日

投 者



* 経理処理日を、月末日として処理。

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 館直人
支払年月日	平成28年1月31日
金額	9,216円(18,433×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料:1月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 28 年 1 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：1 月分 (1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2016 年 1 月分

お問合せNo. 4462

(200) 104.00

館直人 様

銘 柄 名	部数	金 額	備 考
中日新聞朝刊	1	3,086	
日本経済朝刊	1	3,909	

合 計 金 額

6,995 円

毎度ご購読有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

日頃のご愛読ありがとうございます。
未永くご購読をお願いします。
口座振替及び、クレジットカードでの、
新聞代の支払いを、ご利用下さい。

(証券No. 42-2016/01/21 12:44:29)

中日新聞 菰野専科

寺 本 新 聞

菰野町菰野 1747-

電話 (3 9 3) 1 3 0 1

0120-181301



領 収 証

潤田

533-2

2016 年 01 月分

区域 [00002] 0069.00

お問合せNo. 001447

館 直 人 様

銘 柄	部数	金 額	備 考
朝日朝刊	1	3,086	
伊勢新聞	1	2,921	

合 計 金 額

6,007 円

本 体: ¥5,562 毎度ご購読有難うございます。
消費税: ¥445 上記の通り領収致しました。

ASA 菰野

菰野町下村 1 2 1 6

TEL 059-393-2565



* 経理処理日を、月末日として処理。

20700150

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 28 年 1 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：1 月分 (2/2)

新聞購読料 領 収 証

館 直 人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016 年 1 月分 領収日 月 日

領収金額 ￥1,934

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,934	1	1,934



伊藤 博文
四日市市波木町 2120-1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778

お申込No. 24029-26613(879)

館 直 人 様

新聞・雑誌名 部数 金額

日刊「しんぶん赤旗」 1 3,497

日本共産党発行の
しんぶん 赤旗
領 収 書

3,497 円

2016 年 1 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正 4 丁目 21-11
TEL 059-351-8184

領収日

扱者

* 経理処理日を、月末日として処理。

20700151

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 館直人
支払年月日	平成28年2月29日
金額	9,216円(18,433×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料：2月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書 (条例 10 条 第 1 項関係)

平成 28 年 2 月 29 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：2 月分 (1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2016 年 2 月分

お問合せNo. 4462

(200) 104. 00

館直人 様

銘 柄 名	部数	金 額	備 考
中日新聞朝刊	1	3,086	
日本経済朝刊	1	3,909	

合 計 金 額

6,995 円

毎度ご購読有難うございます
上記の金額正に領収致しました

日頃のご愛読ありがとうございます。
未永くご購読をお願いします。
口座振替及び、クレジットカードでの、
新聞代の支払いを、ご利用下さい。

(証券No. 41-2016/02/21 03:49:31)

(印)中日新聞 菰野専
寺 本 新 聞
菰野町 菰野 1747-
電話 (393)1301
0120-181301

ASA

領 収 証

潤田

533-2

2016年02月分

区域[00002]0069.00

お問合せNo. 001447

館 直 人 様

銘 柄	部数	金 額	備 考
朝日朝刊	1	3,086	
伊勢新聞	1	2,921	

合 計 金 額

6,007 円

本 体: ¥5,562
消費税: ¥445
毎度ご購読有難うございます。
上記の通り領収致しました。

ASA 菰野

菰野町下村 1 2 1 6

TEL 059-393-2565

* 経理処理日を、月末日として処理。

20700153

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 28 年 2 月 29 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：2 月分 (2/2)

新聞購読料 領 収 証

館 直 人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016 年 2 月分 領収日 月 日

領収金額 ￥1,934

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,934	1	1,934



伊藤 博文
販売所 四日市市波木町 2 1 2 0 - 1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778

お申込No. 24029-26613(879)

館 直 人 様

新聞・雑誌名

部数

金額

日刊「しんぶん赤旗」

1

3,497

3,497 円

2016 年 2 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所

〒510-0064

四日市市新正 4 丁目 21-11

TEL 059-351-8184

領収
日

扱
者

* 経理処理日を、月末日として処理。

20700154

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 館 直人
支払年月日	平成28年3月31日
金額	9,216円(18,433×按分率1/2)
支払先	寺本新聞社他3店
支出内容	新聞購読料:3月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 28 年 3 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：3 月分 (1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2016 年 3 月分

お問合せNo. 4462

(200) 104. 00

館直人 様

銘 柄 名	部数	金 額	備 考
中日新聞朝刊	1	3, 086	
日本経済朝刊	1	3, 909	

合 計 金 額

6, 995 円

毎度ご購読有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

日頃のご愛読ありがとうございます。
末永くご購読をお願いします。
口座振替及び、クレジットカードでの、
新聞代の支払いを、ご利用下さい。

(証券No. 42-2016/03/21 05:08:17)

印中日新聞 菰野町

寺 本 新 聞

菰野町菰野 1747-2

電話 (393) 1301

FAX 0126-181301



領 収 証

ASA

潤田

533-2

2016 年 03 月 分

区域[00002]0069.00

お問合せNo. 001447

館 直 人 様

銘 柄	部数	金 額	備 考
朝日朝刊	1	3, 086	
伊勢新聞	1	2, 921	

合 計 金 額

6, 007 円

本 体: ¥5, 562
消費税: ¥445
毎度ご購読有難うございます。
上記の通り領収致しました。

ASA 菰野

菰野町下村 1 2 1 6

TEL 059-393-2565



* 経理処理日を、月末日として処理。

20700156

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 28 年 3 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：3 月分 (2/2)

新聞購読料 領 収 証

館 直人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016 年 3 月分 領収日 月 日

領収金額 ￥1,934

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,934	1	1,934



伊藤 博文
販売店 四日市市波木町 2120-1
住 所 059-320-4777 FAX 059-320-4778
TEL 059-320-4777
お申込No. 24029-26613 (879)

館 直人 様

新聞・雑誌名

部数

金額

日刊「しんぶん赤旗」

1

3,497

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領 収 書

3,497 円

2016 年 3 月分

上記の金額を正にいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正 4 丁目 21-11
TEL 059-351-8184

領収日

撥
入
者

* 経理処理日を、月末日として処理。

20700157

有料道路（E T C利用）
明 細



ETC利用照会サービス

トップページ | ETC利用照会サービス利用規程 | ご質問(Q&A)

ETC利用証明書発行

1 利用規程

2 検索

3 発行

利用証明書を発行する走行をチェックして、[発行]ボタンを押してください。(同一ページ内で最大10走行選択可能)

表示内容の説明はこちら

2015年06月01日～2015年06月30日

ETCカード番号:

車両番号:

発行対象	利用IC(自)	利用年月日 時分 利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	車種	備考
☐		15/06/06 12:47 大紀本線	15/06/06 13:48 四日市 (¥2,890) (¥-870) ¥2,020	1	019
☐		15/06/06 08:35 津	15/06/06 09:14 大紀本線 (¥1,930) (¥-580) ¥1,350	1	019
☐		15/06/05 15:20 鈴鹿	15/06/05 15:32 芸濃 ¥670	1	
☐		15/06/04 13:18 鈴鹿	15/06/04 13:33 芸濃 ¥670	1	

▶全選択 ▶全削除

前頁<<... 1・2・3 ...>>次頁

注意

- ・利用証明書の参照／印刷にはAdobe Acrobat Reader (Adobe Reader) が必要です。
- ・本サービスではPDFの発行までを行うものです。証明書の印刷にはお客様にてプリンタをご用意願います。
- ・通行料金の表示額は、実際の請求金額と異なる場合があります。

別の走行を検索

発行(PDFファイルの作成)

20700159



ETC利用照会サービス

[トップページ](#) | [ETC利用照会サービス利用規程](#) | [ご質問\(Q&A\)](#)

ETC利用証明書発行

1 利用規程

2 検索

3 発行

利用証明書を発行する走行をチェックして、[発行]ボタンを押してください。(同一ページ内で最大10走行選択可能)

[表示内容の説明はこちら](#)

2015年06月01日～2015年06月30日

ETCカード番号: XXXXXXXXXXXX

車両番号: XXXXXXXXXX

発行対象	利用IC(自)	利用年月日 時分 利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	車種	備考
☐	15/06/24 14:21 芸濃	15/06/24 14:33 鈴鹿	¥670	1	
☐	15/06/24 12:40 鈴鹿	15/06/24 12:52 芸濃	¥670	1	

▶全選択 ▶全解除

1・2・3 ...>>次頁

注意

- ・利用証明書の参照／印刷にはAdobe Acrobat Reader (Adobe Reader) が必要です。
- ・本サービスではPDFの発行までを行うものです。証明書の印刷にはお客様にてプリンタをご用意願います。
- ・通行料金の表示額は、実際の請求金額と異なる場合があります。

別の走行を検索

発行(PDFファイルの作成)

20700160



ETC利用照会サービス

[トップページ](#) | [ETC利用照会サービス利用規程](#) | [ご質問\(Q&A\)](#)

ETC利用証明書発行

1 利用規程

2 検索

3 発行

利用証明書を発行する走行をチェックして、[発行]ボタンを押してください。(同一ページ内で最大10走行選択可能)

[表示内容の説明はこちら](#)

2015年07月01日～2015年07月31日

ETCカード番号:

車両番号:

発行対象	利用年月日 時分 利用IC(自)	利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	車種	備考
☐	15/07/08 10:19 鈴鹿	15/07/08 10:31 芸濃	¥670	1	

●全選択 ●全解除

前頁<<... 1・2・3

注意

- ・利用証明書の参照／印刷にはAdobe Acrobat Reader (Adobe Reader) が必要です。
- ・本サービスではPDFの発行までを行うものです。証明書の印刷にはお客様にてプリンタをご用意願います。
- ・通行料金の表示額は、実際の請求金額と異なる場合があります。

[別の走行を検索](#)

[発行\(PDFファイルの作成\)](#)

●プライバシーポリシー

Copyright(C) 2004 East Nippon Expressway Company Limited
Metropolitan Expressway Company Limited
Central Nippon Expressway Company Limited
West Nippon Expressway Company Limited
Hanshin Expressway Company Limited All Rights Reserved.

20700161



ETC利用照会サービス

トップページ | ETC利用照会サービス利用規程 | ご質問(Q&A)

ETC利用証明書発行

1 利用規程

2 検索

3 発行

利用証明書を発行する走行をチェックして、[発行]ボタンを押してください。(同一ページ内で最大10走行選択可能)

表示内容の説明はこちら

2015年07月01日～2015年07月31日

ETCカード番号:

車両番号:

発行対象	利用IC(自)	利用年月日 時分 利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	車種	備考
☐		15/07/22 14:27 芸濃	15/07/22 14:39 鈴鹿 ¥670	1	
☐		15/07/14 09:17 芸濃	15/07/14 09:46 鈴鹿 ¥670	1	

全選択 全解除

前頁<<... 1・2・3 ...>>次頁

注意

- ・利用証明書の参照／印刷にはAdobe Acrobat Reader (Adobe Reader) が必要です。
- ・本サービスではPDFの発行までを行うものです。証明書の印刷にはお客様にてプリンタをご用意願います。
- ・通行料金の表示額は、実際の請求金額と異なる場合があります。

別の走行を検索

発行(PDFファイルの作成)

20700162



ETC利用照会サービス

[トップページ](#) | [ETC利用照会サービス利用規程](#) | [ご質問\(Q&A\)](#)

ETC利用証明書発行

1 利用規程

2 検索

3 発行

利用証明書を発行する走行をチェックして、[発行]ボタンを押してください。(同一ページ内で最大10走行選択可能)

表示内容の説明はこちら

2015年07月01日～2015年07月31日

ETCカード番号:

車両番号:

発行対象	利用IC(自)	利用年月日 時分 利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	車種	備考
☐	15/07/31 14:51 芸濃	15/07/31 15:04 鈴鹿	¥670	1	
☐	15/07/31 10:37 鈴鹿	15/07/31 10:49 芸濃	¥670	1	
☐	15/07/27 12:08 芸濃	15/07/27 12:19 鈴鹿	¥670	1	
☐	15/07/27 09:20 鈴鹿	15/07/27 09:36 芸濃	¥670	1	

全選択 全解除

1・2・3 ...>>次頁

注意

- ・利用証明書の参照／印刷にはAdobe Acrobat Reader (Adobe Reader) が必要です。
- ・本サービスではPDFの発行までを行うものです。証明書の印刷にはお客様にてプリンタをご用意願います。
- ・通行料金の表示額は、実際の請求金額と異なる場合があります。

別の走行を検索

発行(PDFファイルの作成)

20700163



ETC利用照会サービス

[トップページ](#) | [ETC利用照会サービス利用規程](#) | [ご質問\(Q&A\)](#)

ETC利用証明書発行

1 利用規程

2 検索

3 発行

利用証明書を発行する走行をチェックして、[発行]ボタンを押してください。(同一ページ内で最大10走行選択可能)

[表示内容の説明はこちら](#)

2015年09月01日～2015年09月30日

ETCカード番号: [REDACTED]

車両番号: [REDACTED]

発行対象	利用IC(自)	利用年月日 時分 利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	車種	備考
☐	15/09/28 12:07 芸濃	15/09/28 12:35 みえ朝日	¥1,220	1	
☐	15/09/28 10:01 鈴鹿	15/09/28 10:13 芸濃	¥670	1	

▶全選択 ▶全削除

1・2・3 ...>>次頁

注意

- ・利用証明書の参照／印刷にはAdobe Acrobat Reader (Adobe Reader) が必要です。
- ・本サービスではPDFの発行までを行うものです。証明書の印刷にはお客様にてプリンタをご用意願います。
- ・通行料金の表示額は、実際の請求金額と異なる場合があります。

[別の走行を検索](#)

[発行\(PDFファイルの作成\)](#)

20700164



ETC利用照会サービス

[トップページ](#) | [ETC利用照会サービス利用規程](#) | [ご質問\(Q&A\)](#)

ETC利用証明書発行

1 利用規程

2 検索

3 発行

利用証明書を発行する走行をチェックして、[発行]ボタンを押してください。(同一ページ内で最大10走行選択可能)

[表示内容の説明はこちら](#)

2015年10月01日～2015年10月31日

ETCカード番号:

車両番号:

発行対象	利用IC(自)	利用年月日 時分 利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	車種	備考
☐	15/10/28 10:42 四日市東	15/10/28 11:04 芸濃	¥1,090	1	

☐ 全選択 ☐ 全解除

1・2・3 ...>>次頁

注意

- ・利用証明書の参照／印刷にはAdobe Acrobat Reader (Adobe Reader) が必要です。
- ・本サービスではPDFの発行までを行うものです。証明書の印刷にはお客様にてプリンタをご用意願います。
- ・通行料金の表示額は、実際の請求金額と異なる場合があります。

[別の走行を検索](#)

[発行\(PDFファイルの作成\)](#)

20700165

ETC利用証明書発行

1 利用規程

2 検索

3 発行

利用証明書を発行する走行をチェックして、[発行]ボタンを押してください。(同一ページ内で最大10走行選択可能)

表示内容の説明はこちら

2015年11月01日～2015年11月29日

ETCカード番号:

車両番号:

発行対象	利用IC(白)	利用年月日 時分 利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	車種	備考
☐	15/11/03 14:17 芸濃	15/11/03 14:39 四日市東	(¥1,090) (¥-330) ¥760	1	019
☐	15/11/03 12:39 鈴鹿	15/11/03 12:51 芸濃	(¥670) (¥-200) ¥470	1	019
☐	15/11/02 10:28 四日市	15/11/02 10:47 芸濃	¥920	1	

●全選択 ●全削除

前頁<<... 1・2・3

注意

- ・利用証明書の参照／印刷にはAdobe Acrobat Reader (Adobe Reader) が必要です。
- ・本サービスではPDFの発行までを行うものです。証明書の印刷にはお客様にてプリンタをご用意願います。
- ・通行料金の表示額は、実際の請求金額と異なる場合があります。

別の走行を検索

発行(PDFファイルの作成)

●プライバシーポリシー

Copyright(C) 2004 East Nippon Expressway Company Limited
Metropolitan Expressway Company Limited
Central Nippon Expressway Company Limited
West Nippon Expressway Company Limited
Hanshin Expressway Company Limited All Rights Reserved.



ETC利用照会サービス

トップページ ETC利用照会サービス利用規程 ご質問Q&A

ETC利用証明書発行

1 利用規程

2 検索

3 発行

利用証明書を発行する走行をチェックして、[発行]ボタンを押してください。(同一ページ内で最大10走行選択可能)

表示内容の説明はこちら

2015年11月01日～2015年11月29日

ETCカード番号:

車両番号:

発行対象	利用IC(自)	利用年月日 時分 利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	車種	備考
☐		15/11/20 10:05 千音寺	¥770	1	
☐	15/11/20 09:44 四日市	15/11/20 10:03 名古屋西	¥1,020	1	
☐	15/11/05 13:38 芸濃	15/11/05 13:52 鈴鹿	¥670	1	

全選択 全解除

前頁<<... 1・2・3 ...>>次頁

注意

- ・利用証明書の参照／印刷にはAdobe Acrobat Reader (Adobe Reader) が必要です。
- ・本サービスではPDFの発行までを行うものです。証明書の印刷にはお客様にてプリンタをご用意願います。
- ・通行料金の表示額は、実際の請求金額と異なる場合があります。

別の走行を検索

発行(PDFファイルの作成)

20700167



ETC利用照会サービス

[トップページ](#) [ETC利用照会サービス利用規程](#) [ご質問/OS](#)

ETC利用証明書発行

1 利用規程

2 検索

3 発行

利用証明書を発行する走行をチェックして、[発行]ボタンを押してください。(同一ページ内で最大10走行選択可能)

表示内容の説明は[こちら](#)

2015年11月01日～2015年11月29日

ETCカード番号:

車両番号:

発行対象	利用IC(白)	利用年月日 時分 利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	車種	備考
☐	15/11/20 11:32 名古屋西	15/11/20 11:49 四日市東	¥850	1	
☐		15/11/20 11:24 吹上東	¥770	1	

●全選択 ●全解除

1・2・3 ...>>次頁

注意

- ・利用証明書の参照/印刷にはAdobe Acrobat Reader (Adobe Reader) が必要です。
- ・本サービスではPDFの発行までを行うものです。証明書の印刷にはお客様にてプリンタをご用意願います。
- ・通行料金の表示額は、実際の請求金額と異なる場合があります。

[別の走行を検索](#)

[発行\(PDFファイルの作成\)](#)

20700168



ETC利用照会サービス

[トップページ](#) / [ETC利用照会サービス利用規程](#) / [ご質問\(Q&A\)](#)

ETC利用証明書発行

1 利用規程

2 検索

3 発行

利用証明書を発行する走行をチェックして、[発行]ボタンを押してください。(同一ページ内で最大10走行選択可能)

[表示内容の説明はこちら](#)

2015年12月01日～2015年12月31日

ETCカード番号: XXXXXXXXXXXX

車両番号: XXXXXXXXXX

発行対象	利用IC(自)	利用年月日 時分 利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	車種	備考
☐	15/12/25 08:49 みえ朝日	15/12/25 09:15 芸濃	¥1,220	1	
☐	15/12/12 11:36 鈴鹿	15/12/12 11:48 芸濃	(¥670) (¥-200) ¥470	1	019

☒ 全選択 ☒ 全解除

1 - 2 ...>>次頁

注意

- ・利用証明書の参照／印刷にはAdobe Acrobat Reader (Adobe Reader) が必要です。
- ・本サービスではPDFの発行までを行うものです。証明書の印刷にはお客様にてプリンタをご用意願います。
- ・通行料金の表示額は、実際の請求金額と異なる場合があります。

[別の走行を検索](#)

[発行\(PDFファイルの作成\)](#)

20700169

ETC利用証明書発行

利用規程

2 检索

3 発行

利用証明書を発行する走行をチェックして、[発行]ボタンを押してください。(同一ページ内で最大10走行選択可能)

[表示内容の説明はこちら](#)

2016年02月01日~2016年02月29日

ETCカード番号:

車輛番号:

発行対象	利用IC(自)	利用年月日時分 利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	車種	備考
☐	16/02/08 11:01 四日市	16/02/08 11:19 芸濃	¥920	1	

● 全羅北道 ● 全羅南道

前頁<< 1 - 2 - 3

注意

- ・利用証明書の参照／印刷にはAdobe Acrobat Reader (Adobe Reader) が必要です。
- ・本サービスではPDFの発行までを行うものです。証明書の印刷にはお客様にてプリンタをご用意願います。
- ・通行料金の表示額は、実際の請求金額と異なる場合があります。

別の銀行を探索

発行(PDFファイルの作成)

● プライバシーポリシー

Copyright(C) 2004 East Nippon Expressway Company Limited
Metropolitan Expressway Company Limited
Central Nippon Expressway Company Limited
West Nippon Expressway Company Limited
Hanshin Expressway Company Limited All Rights Reserved.



ETC利用照会サービス

[トップページ](#) [ETC利用照会サービス利用規程](#) [ご質問/Q&A](#)

ETC利用証明書発行

1 利用規程

2 検索

3 発行

利用証明書を発行する走行をチェックして、「発行」ボタンを押してください。(同一ページ内で最大10走行選択可能)

2016年02月01日～2016年02月29日

ETCカード番号: XXXXXXXXXXXX

[表示内容の説明はこちら](#)

車両番号: XXXXXXXXXX

発行対象	利用IC(自)	利用年月日 時分 利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	車種	備考
☐	16/02/16 11:10 鈴鹿	16/02/16 11:22 芸濃	¥670	1	

全選択 全削除

前頁<<... 1・2・3 ...>>次頁

注意

- ・利用証明書の参照／印刷にはAdobe Acrobat Reader (Adobe Reader) が必要です。
- ・本サービスではPDFの発行までを行うものです。証明書の印刷にはお客様にてプリンタをご用意願います。
- ・通行料金の表示額は、実際の請求金額と異なる場合があります。

別の走行を検索

発行(PDFファイルの作成)

20700171

ETC利用証明書発行

1 利用規程

检索

3 発行

利用証明書を発行する走行をチェックして、[発行]ボタンを押してください。(同一ページ内で最大10走行選択可能)

[表示内容の説明はこちら](#)

2016年03月01日~2016年03月31日

ETCカード番号:

車兩番号:

発行対象	利用IC(自)	利用年月日 時分 利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	車種	備考
☐	16/03/15 14:54 鈴鹿	16/03/15 15:06 芸濃	¥670	1	

全選 全除

前頁<< 1 · 2 · 3 >>次頁

注意

- ・利用証明書の参照／印刷にはAdobe Acrobat Reader (Adobe Reader) が必要です。
- ・本サービスではPDFの発行までを行うものです。証明書の印刷にはお客様にてプリンタをご用意します。
- ・通行料金の表示額は、実際の請求金額と異なる場合があります。

印の封筒を検索

発行(PDFファイルの作成)



ETC利用証明書発行

1 利用規程**2** 検索**3** 発行

利用証明書を発行する走行をチェックして、「発行」ボタンを押してください。(同一ページ内で最大10走行選択可能)

表示内容の説明はこちら

2016年03月01日～2016年03月31日

ETCカード番号: [REDACTED]

車両番号: [REDACTED]

発行対象	利用IC(自)	利用年月日 時分 利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	車種	備考
☐	16/03/18 11:24 津	16/03/18 11:57 みえ川越	¥1,550	1	

1・2・3 ...>>次頁

注意

- ・利用証明書の参照／印刷にはAdobe Acrobat Reader (Adobe Reader) が必要です。
- ・本サービスではPDFの発行までを行うものです。証明書の印刷にはお客様にてプリンタをご用意願います。
- ・通行料金の表示額は、実際の請求金額と異なる場合があります。

[別の走行を検索](#)[発行したPDFファイルの印刷](#)

ETC利用証明書発行

1 利用規程

2 検索

3 発行

利用証明書を発行する走行をチェックして、[発行]ボタンを押してください。(同一ページ内で最大10走行選択可能)

表示内容の説明はこちら

2016年03月01日～2016年03月31日

ETCカード番号

車両番号

発行対象	利用IC(自)	利用年月日 時分 利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	車種	備考
☐	16/03/30 09:00 鈴鹿	16/03/30 09:19 津	¥900	1	
☐	16/03/25 09:20 鈴鹿	16/03/25 09:33 芸濃	¥670	1	
☐	16/03/16 12:48 芸濃	16/03/16 13:00 鈴鹿	¥670	1	
☐	16/03/16 10:17 鈴鹿	16/03/16 10:42 芸濃	¥670	1	

全選択 全解除

1・2・3 ...>>次頁

注意

- ・利用証明書の参照／印刷にはAdobe Acrobat Reader (Adobe Reader) が必要です。
- ・本サービスではPDFの発行までを行うものです。証明書の印刷にはお客様にてプリンタをご用意願います。
- ・通行料金の表示額は、実際の請求金額と異なる場合があります。

別の走行を検索

発行(PDFファイルの作成)